はじめに

「いつでも どこでも 誰でも」学べる正規の大学を標榜して 1985年に初めての学生を受け入れた放送大学も、爾来すでに 20年以上の教育実践の歴史を積み重ねるにいたっている。開講当初は関東地域に限定された教育機会であったものの、1998年には創設以来の懸案であった全国化を達成し、また 2001年には大学院を設置するなど、総合的高等教育機関としての体制を着々と整備してきたところである。初年度に 17,000名ほどであった学生数も、2005年度には学部と大学院を併せて 94,804名という水準にまで増加した。 1970年代から 80年代にかけての長い計画と検討の期間を通じて打ち出された放送大学の壮大な理念が、今まさに現実のものとなりつつあるといってよいだろう。

しかし、そのようなシステムの充実の一方で、ともすれば軽視されがちであったのが教育そのものの質の問題である。もちろん、あらためていうまでもなく、放送大学における教育内容の学術的な質はつとに定評があるし、その質の高さが学内外の優秀な教職員にいるところである。しかし、放送大学の教授学習過程には放送番組という特定の要素が不可避的に伴うため、内容的な質の高さだけでなく、メディア特性との適合性という観点も無視することはできない。さらに、生涯学習機関という社会的役割に課せられた「わかり易さ」への要請もとりわけ高い。放送大学への社会的な期待を前提として考えれば、放送大学の教育の質はそれらの観点をも含めた総体的な指標で捉えなければならないことは自明の理である。

そうした総体的な指標を構成する一つの重要な要素として、学習者の目を無視するわけにはいかない。というのも、メディア特性との適合性やわかり易さは、専門家の学問的な視点ではなく、実際に授業を受けている学生の視点から見なければ理解が困難なものだからである。今日、改革の大きなうねりの直中にあるわが国の多くの大学で、学生による授業評価が大学教育の改善に向けてのいわば「切り札」の一つとされているが、遠隔高等教育機関としての放送大学に

あっては、いっそうその重要性が高いといえるだろう。

そこで、放送大学では、開講から20年目にあたる2005年度を期し、 本格的に学生による継続的な授業評価を導入して、その結果を授業 と教育システムの改善に向け積極的に役立てていくこととした。嚆 矢の年である本年度は、今後継続的に実施していくための試行とい う意味もあって、十分な準備期間をとり、回答のしやすさに主眼を おいて、調査票の内容、サンプリング、調査期間等、方法的な検討 を重ね、「試行」として、本報告書に示すような学生による授業評価 調査を実施した。評価調査にあたっては、別記のワーキンググルー プが、企画立案から調査票の作成、集計、統計処理、分析、さらに は本調査に付帯する各種のアンケート調査等にまで一貫して関与し た。授業評価の結果は、すでに各科目ごとにそのデータを各主任講 師に提供している。各主任講師は、教材作り替えに際して、その結 果を参照しつつ改訂作業や試験問題の作成に当たることになる。そ れによって、従来は特段の指針もなく教員の考えに頼って行ってい た教材作成も、利用者である学生の特性と希望を十分勘案した上で 進めることができるようになることは間違いない。授業評価の結果 と本報告書が放送大学のさらなる飛躍につながることを願ってやま ない。

最後になったが、今回の授業評価調査にご協力いただいた 8,973 名の学生諸氏をはじめ、調査の実施と本報告書の作成にご尽力いただいた多くの方々に、衷心より感謝の意を表したい。

2006年3月30日

副学長 大橋 英寿 教 授 岩永 雅也

学生による授業評価の実施に関する検討ワーキンググループ

主 查 大橋 英寿 放送大学副学長

副主查 岩永 雅也 放送大学教授

委 員 押川 元重 放送大学特任教授

委 員 佐藤 禮子 放送大学教授

委 員 濱田 嘉昭 放送大学教授

委 員 坂井 素思 放送大学助教授

委 員 原田 順子 放送大学助教授

委 員 杉森 哲也 放送大学助教授

委員 吉田 文 メディア教育開発センター教授

委員 田口 真奈 メディア教育開発センター助教授

オブザーバー

藤原 純二 放送大学学園制作部長

黒川 丈朗 放送大学学園教務部企画課長

波塚 章生 放送大学学園教務部教務課長

中島 潔 放送大学学園教務部修学支援課長

北風 幸一 放送大学学園放送部企画管理課長

田中 充 放送大学学園経営企画室長(事務局)

分析協力者

飯尾 孫一 放送大学学園非常勤職員

岡田 聡志 早稲田大学大学院生

授業評価 2005

-学生による授業評価(試行)結果報告書-

はじめに

Ι		学生	こよる授業評価(試行)の概要	1
	Ι	– 1	背景	1
	Ι	- 2	目的	3
	Ι	– з	構成と内容	4
	Ι	– 4	方法と期間	7
	Ι	- 5	評価(回答)者の特性	7
	Ι	– 6	評価結果の提供と公表	10
Π	i	評定	マ度調査の分析結果	15
	П	– 1	全体的傾向	15
	П	– 2	項目別の結果	16
	П	– з	抽出された因子と因子得点	30
	П	– 4	満足度の要因分析(重回帰分析結果)	35
Ш		自由	記述のまとめ	39
IV	:	本学	こおける授業評価のあり方について	67
付	録	(1)授業評価結果の基礎クロス表(項目別尺度平均値:全体)	79
		(2)授業評価結果の基礎クロス表(尺度別相対度数:全体)	81
		(3) 教員に対するアンケートへの回答結果	91
		(4) 領域に対するアンケートへの回答結果	99

I 学生による授業評価(試行)の概要

I-1 背景

わが国の大学では、教員が黒板の前でストレート・トーク型の講義をし、 学生がそれを黙々と聞いてひたすらノートをとるというのが通常の授業の 伝統的な理想型であった。昨今の学生は、私語をしたり居眠りをしたり内 職に励んだりあるいは机下でメールを打ったりする者が決して少なくな く、やや趣が異なっているようであるが、教員の側からの一方的講義とい う点では多くの授業がその伝統を忠実に踏襲しているといえるだろう。そ のような中では、学生からの質問や意見など、つまり講義内容への積極的 な反応をあまり期待できず、教員の側では自分の講義がどのように学生に 伝わり受け入れられているか、また意図したとおりの内容になっているか 否かを、試験によって事後的、間接的かつ代替的に知るほかはない。

放送大学は、日本の大学におけるそうした「一方向教育」を、最もはっ きりした形で行わざるを得ないよう運命づけられた大学であるといえる。 それは、放送大学が、放送という一方向のメディアに全面的に依拠するこ とで、教員と学生とのコミュニケーションを保つのが難しいとされる従来 の通信制大学よりも、さらにいっそう学生からのフィードバックが期待し にくい構造を持っているからである。放送大学では、今回の調査時点の2005 年度第1学期現在、94,804人の学部学生・大学院生に対し、367科目(学部 科目 296、大学院科目 71)、738 単位をテレビとラジオを通じて提供してい る。1つの科目は、①150~250頁程度の印刷教材を読み、②週1回、45分 ずつのテレビまたはラジオによる放送授業を視聴し、③学期の半ばに実施 される郵便による通信指導を受け、④全国 57 か所に設けられた学習センタ ーまたはサテライトスペースで学期末の単位認定試験を受けて合格点を取 る、というプロセスを経て修学される。このうち①と②の、いわば大学の 授業の根幹をなす部分がまったくの片道、つまり教える側からの一方的な 教育ということになる。しかも放送授業と印刷教材は、テレビ、ラジオと も原則として更新が4年毎となっているため、その科目が学生の立場から 見て満足のいくものであるか否かにかかわらず、4 年間は完全に同じ内容 の授業が提供されることになるのである。

しかし一方で、放送大学はこれまでわが国になかった新しいタイプの公開大学であり、入試がなく学生の属性や能力に関する情報がない、先例に乏しい、教員の側もメディアを利用する教育の経験が十分であるとは限らない、等々の事情があるため、学生をはじめとするさまざまな評価の結果を基にした授業改善が必要にして不可欠である。つまり放送大学は、構造

的に学生からの評価を得ることが困難であるにもかかわらず、その評価を 不可欠とするような位置に置かれているという、一種のジレンマを内包し た教育機関だということができるのである。

しかも、問題を一層複雑にしているのは、放送大学の授業が、一般の大 学のように一種の閉じた空間で行われているのではなく、誰もがアクセス できる印刷媒体と放送媒体によってなされているという事実である。当然 のことながらエリア内には放送大学の学生以外の視聴者、とりわけ学問領 域を同じくする専門家や同業者も少なからず居住しているため、好むと好 まざるとにかかわらず、カメラの前で講じたものが彼らの目に触れる機会 も多い。また印刷教材も一般に市販されており、誰でもその内容に接する ことができる。その結果、実際にそうした専門家や同業者からのフィード バックもしばしば行われる。それは一種のピア・レヴューだと考えること ができる。しかも、そのこと以上に重要なのは、教材を作成する際にピア レヴューを想定して担当者がさまざまな事前の自主規制をすることであ る。つまり、放送大学の授業科目は、最も重要な教育対象である学生では なく、学問的専門家集団の反応を事前に想定しながら作成されがちである という傾向も強く有しているのである。もちろんそうした自主規制は、事 実関係の明らかな誤りを未然に防ぎ、教材の学問的な水準を一定の高さに 保つ上では効果的である。しかし一方で、教材の内容を遊びや冒険のない、 無難にまとまった、学習者の側から見て面白味のないものにしてしまう要 因になっているという指摘もある。

そうした背景のもとに、放送大学では、隣接するメディア教育開発センター(旧放送教育開発センター)の協力を得て、開講の年(1985年)から継続して学生調査をはじめとする各種の調査を実施してきた。その中には、放送大学の提供する教育全般についての評価項目が欠かさず入れられてきた。そうした調査の結果を学生による教育評価と見ることはもちろん妥当である。そのような調査の結果から、これまでに多くの教育内容やシステムの改善がなされてきたことも事実である。しかし、そうした調査からはの科目の内容や番組としての質について学生の評価を知ることはできない。そして、その情報が継続的に得られるという条件なしに個々の科目の改善をすることも、また困難であることはいうまでもない。そこで、個々の科目に受講登録をして実際に遠隔地で学習している学生に、科目名を特定した上でその科目についての評価を尋ねる、つまり学生による科目評価を調査の形で継続的に実施することが必要となったのである。

I - 2 目的

科目評価は、個々の科目に対する学習者の視点からの具体的で詳細なフィードバックを得ることを企図して実施される調査である。その意味では、まさに字義通りの授業評価であるが、2005年度の調査は、今後放送大学で同様の科目評価を継続的に実施していくことの妥当性について検討し、さらにその効果や実施に関わるさまざまな問題を把握するための試行という意義をも有していることに鑑み、「学生による授業評価(試行)」(以下、授業評価と略記)という呼称を付すことにした。その主な目的は、次の通りである。

- (1) 個別授業科目の改善支援・・・・個々の科目を受講者がどのように学習し、どう評価しているかを項目ごとに把握することにより、次の科目改訂に際して改善すべき点の発見を容易にするような資料を提供する。
- (2) カリキュラム全体の改善支援・・・・専攻または領域におけるより効果的なカリキュラム構成や水準のバランス等を検討する上での有効な資料を提供する。
- (3) 認証評価に関わる資料提供・・・・大学に対して社会的に強く求められている定期的な認証評価に際しての重要な資料を提供する。

しかし、一般の大学とは異なり、放送大学においては学生評価の結果を そうした目的にストレートに用いることが必ずしも容易でない。そこには、 次のようないくつかの放送大学に固有の条件と特殊事情があり、結果の利 用には一定の留保が求められることになるのである。まず第一に、放送大 学では、収録された放送授業を4年間継続して放送する原則になっている ことである。そのため、たとえ授業評価で改善点が明確に示唆されたとし ても、即座にそれを改善する(つまり改訂版を収録する)ということが非 常に難しいのである。第二に、放送大学の科目担当者は客員であることが 多く、その場合、必ずしも科目の改訂を同一教員がするとは限らないこと である。担当者が交代すると、科目自体の内容や構成が全く変わってしま うため、前科目に対する評価は往々にして参考程度の意味しか持たないこ とになるのである。第三に、放送大学は公開大学であり入学試験がないこ ともあって、他の一般大学に比して学生集団は多様で流動的であり、そこ に一定のまとまった特性を求めることは難しい。授業評価で得られた結果 も他の大学よりはるかに分散が大きいことが容易に予想される。したがっ て、たとえ結果を得たとしても、どの層の学生をターゲットとして授業改 善をしていったらよいのか、必ずしも明確ではないのである。事実、過去 の数次にわたる学生調査で毎回見られることであるが、例えば、「放送教 材と印刷教材はできるだけ同一の内容に」と「放送教材と印刷教材の内容 が同じでは別の教材である意味がない」とは、常に同じくらい多く見られる意見である。もちろん、そうした意見の平均や中間点を採用してもあまり意味がないことはいうまでもない。そして、第四に、放送大学は開学以来、教員の5年任期制を採ってきており、再任のためには5年ごとの内部審査の通過が必要とされることである。そのため、個々の教員の評価にストレートに結びつきがちな授業評価の実施に対しては、当初より慎重論も決して少なくなかった。したがって、授業評価に関しては、授業改善あるいはカリキュラム改善のためにのみ結果を用いる、という確たる合意が必要とされたのである。

そうした制約条件はあったものの、先述のように遠隔教育の問題点を数多く抱えていた放送大学では、問題点や制約条件を勘案し、方法を模索しながら、学生による授業評価の実施に向けての具体的な検討を 2004 年度より続けてきた。そこで一貫して検討されたことは、どのようにしたらできるだけ多くの学生から意味のある重要な評価情報を得ることができるか、ということであった。そのため、以前実施された何回かの同種の調査に比べ、格段に質問数が少なく、回答し易い調査票を目指した。また、具体的な科目の改善に際しては、自由記述部分が非常に重要な意味を持つというこれまでの経験を踏まえ、調査票のボリュームの半分(片面)を自由記述部分に充てた。その結果、以下のような内容と形態の授業評価調査を企画し実施することとなった。

I-3 構成と内容

今回の学生による科目評価調査は、大きく分けて3つの部分からなっている。第1は、当該科目の放送教材、印刷教材、単位認定試験等について4段階で評価する25項目の評定尺度質問である。その内容は、まず放送教材に関する評価、ついで印刷教材に関する評価、通信指導・単位認定試験に関する評価、そして全体的評価と満足感である。その細目は「放送授の視聴状況」「授業の難しさ」「分量の多さ」「講師の説明の分かりやすさ、熱意」「テレビの場合の図表・ビデオ利用の適切さ」「ラジオ科目の適切さ」「印刷教材の難しさ」「印刷教材の分量の多さ」「印刷教材の内容の適切さ」「印刷教材の難しさ」「印刷教材の分量の多さ」「印刷教材の内容の適切さ」「単位認定試験の適切さ」「興味・関心・知識・能力の向上」「全体的理解しやすさ」そして「全体的満足感」といったものである。第2は、当該科目のよかった点、悪かった点、改善点および評価調査自体への意見に関するフェースシートである。実際に使用した票の表面と裏面を次頁と次々頁に掲げる。

学生による授業評価調査票

授業	(科)	3 =	- ·				
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	000000	00000000	0000000000	00000000	00000000	00000000	00000000

_1	科目名		
ı			
ı			
L		 	
_			

[記入例] [記入上の注意] (良い例) 🌑 (悪い例) ● Ø Ø

- 1. HB以上の濃さの鉛筆(シャープペンシル可) をご使用ください。
- 2. 訂正する場合は、必ずプラスチック消しゴムで 完全に消してからご訂正ください。
- 3. 機械で読み取りますので、用紙を折り曲げたり _汚したりしないでください。

 I この授業科目を学習して、あなたはどのような印象やご感想をお持ちになりましたか。 次の1~25のそれぞれについて、あてはまる程度を4段階で評価し、マークしてください。 (この面が済みましたら裏面にもお答えください。) (注) 通信指導を提出していない方、単位認定試験を受験していない方についても、 回答できる範囲でお答えください。 	めてはまる	やあてはまる	めまりあてはまらない	めてはまらない
1. 全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ。	0	0	0	0
2. 授業科目案内などであらかじめこの科目の内容を調べてから受講した。	0	0	0	0
〈放送授業〉				
3. 放送授業を十分に視聴した。	0	0	0	0
4. 自分にとって放送授業の内容は難しすぎると感じた。	0	0	0	0
5. 放送授業の内容は分量が多すぎると感じた。	0	0	0	0
6. 講師の説明はポイントを抑え、分かりやすかった。	0	0	0	0
7. 講師の熱意が十分に伝わった。	0	0	0	0
8. 放送授業は印刷教材をよく理解するのに役立った。	0	0	0	0
(テレヒ・科目についてのみお答えください)				
9. 図表やビデオ映像などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。	0	0	0	
(ラジオ科目についてのみお答えください)				
10. 授業内容はラジォでの講義に適したものだった。	0	0	0	0
〈印刷教材〉				
11. 印刷教材を熱心に学習した。	0	0	0	0
12. 自分にとって印刷教材の内容は難しすぎると感じた。	0	0	0	0
13. 印刷教材の内容は分量が多すぎると感じた。	0	0	0	0
14. 印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった。	0	0	0	0
15. 図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。	0	0	0	0
16. 印刷教材は放送授業をよく理解するのに役立った。	0	0	0	0
〈通信指導・単位認定試験〉	Γ			
17. 通信指導のコメントは、納得のいくものだった。	0	0	0	0
18. 通信指導は学習内容の理解に役立った。	0	0	0	0
19. 単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった。	0	0	0	0
〈全体評価〉	·			·
20. 学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった。		0		0
21. 新しい知識や能力が身についた。	0	0_	0	0
22. 視野が広がったり、考え方が深まったりした。	0	0_	0	
23. 他の学生にもこの科目の履修を勧めたい。	0	0	0	0
24. この科目の内容を全体としてよく理解できた。	0	0	0	0
25. この科目の内容には全体として満足している。	0			0

裏面に続きます。

	•				_
> ~ ₽	つはたみ苦さいとしばいとよけっし、アンキャンジャリ、				
• 二の科目	で特に改善すべきと感じた点についてお書きください。 				_
,					
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
・このアン	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。				
Ⅰ あなたご自	ケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。 身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術	Ò		3	
I あなたご自	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。)	1 0	² O 60	3 7 7	
[あなたご自 学生種別	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術	Õ	တိ	3 7 0	
I あなたご自 学生種別 性別	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術 5. 人間の探究 6. 自然の理解) 7. 選科履修生 8. 科目履修生				
I あなたご自 学生種別 性別	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術 5. 人間の探究 6. 自然の理解) 7. 選科履修生 8. 科目履修生 1. 男性 2. 女性	5 0 1	60 20	7	
	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術 5. 人間の探究 6. 自然の理解) 7. 選科履修生 8. 科目履修生 1. 男性 2. 女性 1. 19歳以下 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳	50-0-0-0	60 20 20 60	³ 0 ⁷ 0	
I あなたご自 学生種別 性別 年齢	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術 5. 人間の探究 6. 自然の理解) 7. 選科履修生 8. 科目履修生 1. 男性 2. 女性 1. 19歳以下 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳 5. 50~59歳 6. 60~69歳 7. 70歳以上	50-0-0 50-0	6020206020	⁷ 0 ³ 0 ⁷ 0 ³ 0	
I あなたご自 学生種別 性別 年齢	身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。) 全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術 5. 人間の探究 6. 自然の理解) 7. 選科履修生 8. 科目履修生 1. 男性 2. 女性 1. 19歳以下 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳 5. 50~59歳 6. 60~69歳 7. 70歳以上 1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業・自営業	50-0-0-0	60 20 20 60	³ 0 ⁷ 0	

30365

3. 通信指導を提出しなかった。

I-4 方法と期間

今回、評価の対象としたのは、2005年度1学期に本学で開講していた学 部科目296のうち、原則として開講2年目の授業科目である。全科目とし なかったのは、3年目以降の科目ではすでに担当する主任講師も決まりシ ラバスも作成されるなど、次期に向けての改訂作業が進められており、授 業改善、カリキュラム改善という目的に十分役立てることができない、あ るいは開講したばかりの科目では結果が出ても改訂までに間が空きすぎる など、本学の特殊事情を勘案してのことである。今回は授業評価として第 1回目であり、かつ「試行」という目的もあったため、開講 2年目の科目 に加えて、「歴史・地域文化」「産業・経営」そして「物質・宇宙」の 3 領域に所属する全科目もその対象とした。領域におけるカリキュラム構成 検討に際し資料として有効か否かを検証するねらいによるものである。ま た、専任教員の担当科目はできうる限り対象とすべきだという考え方から、 開講2年目の科目のない専任教員に関しては、1年目もしくは3年目の科 目も対象とした。その結果、対象となったのは開講 2 年目の科目数よりも 40 科目ほど多い 109 科目となった。それら 109 科目の受講登録者全体の母 集団から各科目 200 名ずつを無作為抽出して得られたサンプルに対し、回 答して欲しい科目を予め指定した上で調査票を郵送で配布した。受講者 200 名以下の科目については全受講者を対象者としたため端数が生じ、送付し た調査票数は延べ数で計 21,619 票となった(1 人に 2~3 枚の票が送付され る場合もあるため、実人数はこれよりも少ない)。

回収も郵送によった。調査期間は8月9日~9月8日の1ヶ月間である。 回答者は8,973名であった。無記名調査ながら有効回答率は41.5%と低めであった。これまで本学で実施された類似の調査では、サンプルを単位認定試験受験者に限定したため、ほぼ7割の回収率があったが、科目登録者中の単位認定試験受験者が毎学期平均して60%程度であることを考えれば、それらに比して特に低い回収率ではないと考えられる。というのも、途中で履修を止めた場合、こうした評価調査に対する回答率はきわめて低く、今回の調査でも単位認定試験未受験者からの回答は全回答票の16.6%に過ぎなかったからである。

Ⅰ-5 評価(回答)者の特性

回答者の属性別分布は次頁の表に示したとおりであった。母集団の分布と比較すると、性別では男性に、年齢階層別では高齢層に、学生種別では全科履修生に、それぞれ若干偏っていることがわかる。結果を見る際には、そうした点に関しても注意が必要となろう。

表 1 回答者と母集団との属性比較

	性	別			年	年齢階層別					学生種別		
	男性 女性 -19				30-39	40-49	50-59	60-69	70-	全科生 選科生 科目生			
回答者の属性	51.9	44.4	0.7	14.1	19.4	17.0	20.2	19.3	7.7	75.2	16.2	6.9	
母集団の属性	42.0	58.0	1.2	17.2	28.2	22.6	17.4	13.	4	68.4	21.9	9.7	

(単位:%)

回答者の特性を把握するため、以下、回答者全体を種々の属性別に図示しておくことにしよう。そうすることで、回答者の全体像がいっそうはっきりとしたものとなると思われるからである。

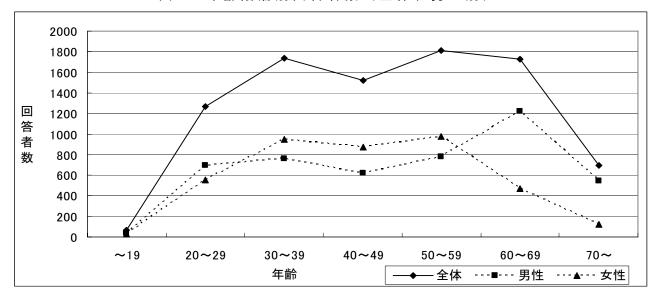
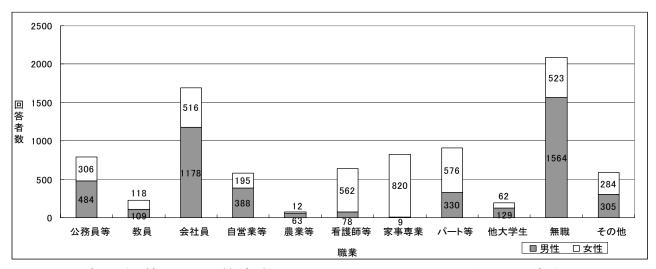


図 1 年齢階層別回答者数(全体、男女別)

まず、年齢階層別に回答者数を見ると、全体では 50 代(1,812 名)が多く、次に 30 代(1,739 名)、60 代(1,728 名)が続いている。折れ線は M 字型を示しており 40 代で若干少なくなるものの、30 代から 60 代はほぼ一定の回答者数を得られているといえるだろう。表 1 の各年齢階層の比率と併せて見ると、高齢者層ほど回答率が高くなっていることが見て取れる。男女別で見てみると、30 代から 50 代では女性の回答者数が男性を上回っているのに対し、60 代ではその関係が逆転していることがわかる。60 代では男性の回答者数が女性の約 2.5 倍の数を示しており、また男性の 30 代から 50 代と比べても 1.5 倍以上の値を示していることから、こうした年代の回答を見る場合、やや男性に偏った傾向が生じていることを念頭に置く必要があるといえよう。

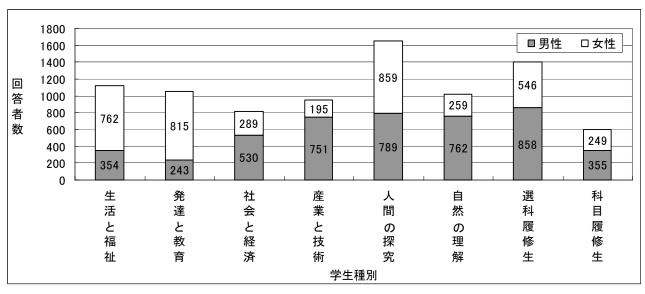
ついで、職業別に回答者数の傾向を見てみよう。図 2 のように回答者数をフェースシートの分類そのままの 11 職種別で見ると、全体的な数では無職 (2,138 名) が最も多いことがわかる。

図 2 11 職種別回答者数 (全体、男女別)



これは先に年齢別の回答者数のところで言及したように、定年および退職後の男性の数が影響していると考えられる。評価結果の全体的な解釈にあたっては、この無職層、特に男性無職層の回答傾向に十分注意する必要があろう。それに続いて回答者数が多いのは、会社員(1,735名)、パート・アルバイト(930名)である。男女別で見てみると、男性ではやはり無職(1,568名)が多く、次いで会社員(1,178名)、公務員(484名)となっている。女性では家事専業(820名)が最も多く、次いでパート・アルバイト(576名)、看護師等(562名)というように、女性比率の高い職種が回答者数に反映されていると見ることができる。先に見たように、30代から50代で男性より女性の回答者数が多かったことを考え併せると、今回の評価結果の分析にあたっては、とりわけ年齢階層別の解釈において、これらの職種の影響を無視することはできないものと考えられる。

図 3 学生種別回答者数



学生種ごとに回答者数を見ると、全体で最も回答者数が多いのは「人間

の探究」に所属する全科履修生である。科目履修生が最も少ないのは学生全体の構成から見て当然のことであるが、全科履修生だけを見ると、「人間の探究」が最も多い。一方、最も少ないのは、母集団で最も学生数の少ない「産業と技術」ではなく、「社会と経済」の回答者数であった。これは、先にふれたように、対象科目の選定に当たって「歴史・地域文化」「産業・経営」「物質・宇宙」の3領域で全科目を選んだことによる結果である。全体的な傾向を見る際には、そうしたバイアスにも十分注意する必要があろう。また、男女別で見ると、学生の所属する専攻によってその比率が大きく異なっていることにも留意したい。「生活と福祉」と「発達と教育」では回答者数の3分の2以上が女性であるのに対し、「産業と技術」「自然の理解」および「社会と経済」では反対に男性比率が非常に大きい。分析にあたっては、こうした学生種ごとの性別構成の差異にも注意する必要があろう。

I-6 評価結果の提供と公表

本授業評価は、先にも掲げたように「個別授業科目の改善支援」「カリキュラム全体の改善支援」「認証評価に関わる資料提供」という三つの大きな目的のもとに企画され、実施された。そのことを勘案したワーキンググループでの検討の結果、得られたデータは次のように資料提供されることとなった。

- (1) 当該科目を担当した主任講師への提供・・・担当科目の詳細な評価結果の提供、および対象となった 109 科目の結果概要一覧表の提供。担当科目の評価結果には、全体平均と比較した選択項目の平均値および属性項目をのぞいた自由記述部分の原票コピーが含まれる。ただし、主任講師が客員教員である場合には、109 科目の結果概要一覧表の提供は行わない。
- (2) 対象となった 3 領域の領域代表者への提供・・・・当該領域に属する科目すべてに関して上記の資料一式を提供する。
- (3)教授会および教育課程編成委員会等関連委員会への提供・・・・大学全体のカリキュラム編成に関しての検討や意志決定に際しての資料とするため、109 科目の結果概要一覧等を必要に応じて教授会、各委員会に提供する。

実際に主任講師等へ提供された個別科目に関する資料の形態は、12頁~14頁にサンプルを示した通りである。また、109科目の結果概要一覧については、巻末の付録に示してある。参照されたい。

さて、収集された授業評価の結果を授業改善の目的で用いるのはも ちろんであるが、それに加えて、現在では大学の社会的責務として評 価結果の公表が強く求められているところである。ワーキンググループでは、その問題に関しても詳細に検討した。その結果、以下のような合意に達し、それを基本的な方針とすることが決められた。

(1) 公表への基本姿勢

授業評価の結果については、基本的にできる限り広く社会に提示することが必要である。放送大学に課せられた社会的使命、教育体系全体における位置付け、そして納税者国民へのアカウンタビリティ等を勘案するならば、いうまでもなくそれが理の当然であるといえる。しかしながら、それを直ちに完全な形で実施するとなると、現実には解決すべき問題も決して少なくない。そこで、将来的には完全公表という目標を掲げつつ、当面は以下に示すような形態の公表を行っていくものとする。

(2) 公表する内容

以下のデータに関して公表するものとする。

- ①調査の概要:授業評価の目的、方法、実施期間、対象科目名、サンプリングされた学生数等
- ②回答者の概要:基本属性別に見た有効回答者の分布
- ③評点平均:全対象科目を総計した結果について、回答者の属性別、 科目の分野別、メディア別等々でグループ化した設問ごとの評点平 均値
- ④自由記述の概略:特徴的・代表的な記述 (ネガティブな評価の場合はできるだけ科目名が特定されないように処置)

(3) 公表の方法

報告書による公表を基本とする。報告書は各学習センターおよび付属図書館内において一般の閲覧に供する。その内容は、放送大学のホームページからもアクセスできるよう、電子化したうえでウェブ上にアップロードする。また、結果の概要に関しては、「大学の窓」と On Air 紙上でも適宜公表する。

(4) 公表の時期

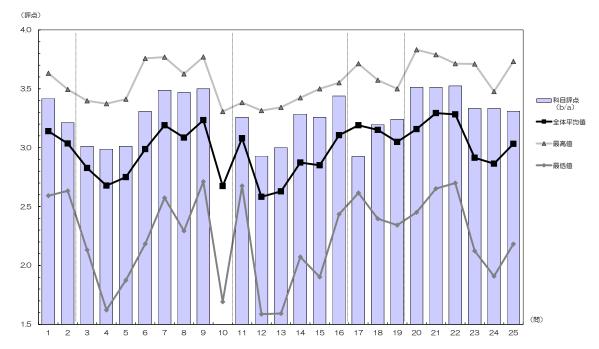
実施した授業評価調査の結果は、当該年度末に上記の方法で公表するものとする。

平成17年度学生による授業評価の調査結果(単純集計)

1. 各設問における評点

$\overline{}$		設 問 内 容		評点合計	科目評点	í	各種平均評点	Ŕ	レイ	ンジ
			(a)	(b)	(b/a)	全体平均值	TV又はRのみ	同一専攻のみ	最高値	最低値
	品口	全体として、この科目の学習に熱心に取り組んだ。	84	287	3.42	3.14	3.16	3.03	3.63	2.59
	品2	授業科目案内などであらかじめこの科目の内容を調べてから受講した。	85	273	3.21	3.04	3.04	2.96	3.50	2.63
	間 3	放送授業を十分に視聴した。	85	256	3.01	2.83	2.90	2.70	3.40	2.13
	5日	自分にとって放送授業の内容は難しすぎると感じた。	82	245	2.99	2.68	2.67	2.62	3.37	1.62
放	品 9	放送授業の内容は分量が多すぎると感じた。	82	247	3.01	2.75	2.76	2.75	3.41	1.88
送	問 6	講師の説明はポイントを抑え、分かりやすかった。	81	268	3.31	2.99	3.03	2.90	3.76	2.18
授	四 7	講師の熱意が十分に伝わった。	80	279	3.49	3.19	3.22	3.16	3.77	2.57
業	品	放送授業は印刷教材をよく理解するのに役立った。	79	274	3.47	3.09	3.14	2.99	3.63	2.29
	品 9	(テレビ科目) 図表やビデオ映像などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。	80	280	3.50	3.23	3.23	3.15	3.77	2.71
	問10	(ラジオ科目) 授業内容はラジオでの講義に適したものだった。	-	-	_	2.67	-	2.77	3.31	1.69
	問11	印刷教材を熱心に学習した。	85	277	3.26	3.08	3.06	3.03	3.38	2.68
ED	問12	自分にとって印刷教材の内容は難しすぎると感じた。	85	249	2.93	2.58	2.57	2.58	3.31	1.59
刷	問13	印刷教材の内容は分量が多すぎると感じた。	85	255	3.00	2.63	2.62	2.64	3.34	1.59
教	問14	印刷教材の内容は明確で説明も分かりやすかった。	84	276	3.29	2.87	2.87	2.81	3.42	2.07
材	問15	図表や写真などが適切に用いられ、内容の理解に役立った。	85	277	3.26	2.85	2.96	2.76	3.50	1.90
	問16	印刷教材は放送授業をよく理解するのに役立った。	82	282	3.44	3.11	3.13	2.99	3.55	2.43
単通位信	問17	通信指導のコメントは、納得のいくものだった。	80	234	2.93	3.19	3.22	3.07	3.71	2.62
認指定	問18	通信指導は学習内容の理解に役立った。	82	262	3.20	3.15	3.18	3.03	3.57	2.40
55.	問19	単位認定試験の問題は、科目内容の理解度をはかるのにふさわしい内容だった。	79	256	3.24	3.05	3.05	3.01	3.50	2.34
	問20	学習意欲や興味・関心が高まる授業内容だった。	84	295	3.51	3.16	3.18	3.08	3.83	2.45
全	問21	新しい知識や能力が身についた。	84	295	3.51	3.29	3.30	3.26	3.79	2.65
体	問22	視野が広がったり、考え方が深まったりした。	84	296	3.52	3.28	3.28	3.28	3.71	2.70
鄠	問23	他の学生にもこの科目の履修を勧めたい。	84	280	3.33	2.91	2.92	2.86	3.71	2.12
価	問24	この科目の内容を全体としてよく理解できた。	84	280	3.33	2.86	2.88	2.77	3.48	1.91
	問25	この科目の内容には全体として満足している。	84	278	3.31	3.03	3.05	2.90	3.73	2.18

(注) 設問4・5・12・13については、評価基準が逆であるため、数値を逆転(4→1、3→2、2→3、1→4)して集計している。



2. 有効回答者の属性

(単位:人)

				王	科 腹 惨	土			選科履修生	科目履修生	無記入	<u>₹</u>	
学生	種別	生活と福祉	発達と教育	社会と経済	産業と経済	人間の探究	自然の理解	小計	251年7月19年	14日版形工	mauX	01	
		12	55	3	2	1	0	73	8	4	0	85	
44-	Oil.	男	女	無記入									
性	別	23	62	0									
年	at A	19歳以下	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上	無記入				
4	齡	1	21	25	21	12	2	2	1				
職	業	公務員等	教 員	会社員	個人営業 ・自営業	農業等	看護師等	家事専業	パート ・ アルバイト	他大学等 の 学 生	無職	その他	無記入
		6	6	16	3	2	12	7	11	0	15	7	

通信指導の 提出及び単 位認定試験 受験 未受験 未提出 無記入 一般の有無 79 3 2 1

平成17年度学生による授業評価(属性別クロス集計)

	生活と福祉	評点平均	4		尺肢別の回答割					選	択肢別の回答割	l'i	
	生活と福祉			3	2	1	無回答	評点平均	4	3	2	1	無回答
		3.00	33%	42%	0%	17%	8%	3.42	67%	8%	25%	0%	0%
- 1	発達と教育	3.55	60%	35%	5%	0%	0%	3.18	51%	25%	15%	9%	0%
á	社会と経済	4.00	100%	0%	0%	0%	0%	3.67	67%	33%	0%	0%	0%
偵	夏 産業と技術 多	2.50	50%	0%	0%	50%	0%	2.50	50%	0%	0%	50%	0%
学	人間の探究	3.00	0%	100%	0%	0%	0%	2.00	0%	0%	100%	0%	0%
学生種品	自然の理解	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
別	小計	3.44	56%	34%	4%	4%	1%	3.21	53%	22%	16%	8%	0%
	選科履修生	3.25	50%	38%	0%	13%	0%	3.25	63%	13%	13%	13%	0%
	科目履修生	3.25	50%	25%	25%	0%	0%	3.25	50%	25%	25%	0%	0%
	無記入	-	_	_	_	_	-	-	-	_	_	-	-
	āt	3.42	55%	34%	5%	5%	1%	3.21	54%	21%	16%	8%	0%
Ī	男性	3.61	61%	39%	0%	0%	0%	3.22	52%	22%	22%	4%	0%
性	女性	3.34	53%	32%	6%	6%	2%	3.21	55%	21%	15%	10%	0%
別	無記入		_	_	_				_			_	
	āt	3.42	55%	34%	5%	5%	1%	3.21	54%	21%	16%	8%	0%
	19歳以下	4.00	100%	0%	0%	0%	0%	4.00	100%	0%	0%	0%	0%
	20~29歳	3.43	52%	43%	0%	5%	0%	3.24	62%	10%	19%	10%	0%
	30~39歳	3.36	60%	24%	8%	8%	0%	3.12	52%	20%	16%	12%	0%
	40~49歳	3.30	43%	43%	5%	5%	5%	3.29	57%	24%	10%	10%	0%
年齢	50~59歳	3.67	67%	33%	0%	0%	0%	3.08	33%	42%	25%	0%	0%
	60~69歳	4.00	100%	0%	0%	0%	0%	3.00	50%	0%	50%	0%	0%
	70歳以上	3.50	50%	50%	0%	0%	0%	4.00	100%	0%	0%	0%	0%
	無記入	2.00	0%	0%	100%	0%	0%	3.00	0%	100%	0%	0%	0%
	計	3.42	55%	34%	5%	5%	1%	3.21	54%	21%	16%	8%	0%
	公務員等	3.50	50%	50%	0%	0%	0%	2.50	17%	33%	33%	17%	0%
	教員	3.40	50%	17%	17%	0%	17%	3.50	67%	17%	17%	0%	0%
	会社員	3.50	63%	31%	0%	6%	0%	2.94	50%	13%	19%	19%	0%
	個人営業・自営業	3.67	67%	33%	0%	0%	0%	3.67	67%	33%	0%	0%	0%
	農業等	4.00	100%	0%	0%	0%	0%	2.50	50%	0%	0%	50%	0%
	看護師等	2.92	33%	42%	8%	17%	0%	3.25	50%	25%	25%	0%	0%
職業	家事専業	3.86	86%	14%	0%	0%	0%	3.29	43%	43%	14%	0%	0%
	パート・アルバイト	3.73	73%	27%	0%	0%	0%	3.45	64%	18%	18%	0%	0%
	他大学等の学生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	無職	3.20	40%	47%	7%	7%	0%	3.33	60%	20%	13%	7%	0%
	その他	3.29	43%	43%	14%	0%	0%	3.43	71%	14%	0%	14%	0%
	無記入	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	āt	3.42	55%	34%	5%	5%	1%	3.21	54%	21%	16%	8%	0%
通信指	受験	3.53	58%	35%	4%	1%	1%	3.24	56%	20%	16%	8%	0%
通信指導・単位認定試験の受験有無	末受験	2.33	33%	0%	33%	33%	0%	2.67	33%	33%	0%	33%	0%
記定試	通信指導未提出	1.00	0%	0%	0%	100%	0%	3.00	50%	0%	50%	0%	0%
験の	無記入	3.00	0%	100%	0%	0%	0%	3.00	0%	100%	0%	0%	0%
	計	3.42	55%	34%	5%	5%	1%	3.21	54%	21%	16%	8%	0%

⁽注) 各問の「選択肢別の回答割合」については小数点第一位を四捨五入しているため、必ずしも100%になるとは限らない。

- Ⅱ 次の点について、気づいたことを自由にお書きください。
 - ・この科目で良かったと思う点や興味深かった点、さらに学んでみたいと思う点についてお書きください。

心理学に関いて基礎的な部分が広い視野で、 全体に理解できたとこうかで良かったです。

この科目で特に改善すべきと感じた点についてお書きください。

1回1回の授業の内容の濃度にムうがあるように思いました。もうかし、1回1回の授業で理解すがき内容が、明確で、同いがしのものだとより良いと思いました。

このアンケートについてのご意見・ご感想があればお書きください。

1人でも多くの授講生の意見を反映して良り充実した授業になるよう、少しでもかになれたらと思います。

Ⅲ あなたご自身についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。)

• 学生種別	全科履修生(1. 生活と福祉 2. 発達と教育 3. 社会と経済 4. 産業と技術	9	$\stackrel{2}{\circ}$	ತ <u>ೆ</u>	ð
	5. 人間の探究 6. 自然の理解) 7. 選科履修生 8. 科目履修生	5	ő	70	∞O
・性別	1. 男性 2. 女性	Ò	$\frac{2}{\circ}$		
・年齢	1. 19歳以下 2. 20~29歳 3. 30~39歳 4. 40~49歳	Q	$\frac{2}{\circ}$	3 O	d
	5.50~59歳 6.60~69歳 7.70歳以上	5	ő	7	
・職業	1. 公務員等 2. 教員 3. 会社員 4. 個人営業·自営業	0	$\stackrel{2}{\circ}$	3	4
	5. 農業等 6. 看護師等 7. 家事専業 8. パート・アルバイト	5	6	7	8
	9. 他大学等の学生 10. 無職 11. その他 ()	9	10	0	

Ⅳ この科目の通信指導と単位認定試験についてお答えください。(右側の欄の数字にマークしてください。)

1.	通信指導を提出し、単位認定試験を受験した。	1	0	9	
2.	通信指導を提出したが、単位認定試験は受験しなかった。	Ò	Ő	o	
3.	通信指導を提出しなかった。				

以上です。どうもありがとうございました

30565

Ⅱ 評定尺度調査の分析結果

Ⅱ - 1 全体的傾向

今回の授業評価調査で用いられた調査票は、大きく分けて3つの部分からなっている。第1は、当該科目の放送教材、印刷教材、単位認定試験等について4段階で評価する25項目の評定尺度質問である(内容については5頁と6頁に掲げた調査票および後出図1参照)。第2は、当該科目のよかった点、改善すべき点および評価調査自体への意見に関する自由記述であり、第3は属性に関するフェースシートである。

てこでは、はじめに全体的な傾向を知るため、評定尺度質問への回答状況を全回答者に関して見てみることにしたい。今回用いた評定尺度質問は、「あてはまる」「ややあてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の4段階のいずれかで答えるようになっているが、今回はそのそれぞれに4~1の点数を便宜的に振り、あくまで目安として均点を算出してみた。もちろん、評定尺度の各カテゴリーに振られた「数字」を「数値」として加減乗除等の演算を行うことは、厳密に見るならば統計処理として適切でないことはいうまでもない。3が2よりもあてはまる程度が大きいことはいえても、4と3の間と3と2の間が等距離(つまり1の間隔)だという保証はどこにもないからである。しかし、巻末に付録(2)として掲載した基礎クロス表(尺度別相対度数:全体)を見ればわかるように、相対度数(パーセント)を選択肢ごとに示したものだけを見てそこから何らかの傾向を把握することは必ずしも容易ではない。したがって、ここでは、1~4の尺度を点数とみなし、その平均値を回答の傾向を推察するための目安として用いていくことにしたい。

各項目の評価の平均点の有効回答者全体の傾向を示したものが図 1 である。点数を見ると Q4、Q5、Q12、Q13 の点数が低く、内容の難しさや分量の多さに対する指摘は少ない。しかしこの 4 項目は評価基準が逆であるため、その影響から点数が低く出ているという可能性も考えられる。 そこで、「Q12:印刷教材の内容は難しすぎた」の評価基準が逆の質問項目といえる「Q14:印刷教材は明確で分かりやすかった」に目を向けてみると 2.87 であり、項目別評価結果全体の平均が 2.99 であることを考えると若干低い値を示している。よって、印刷教材の内容については、全体的傾向として、難しすぎる、分量が多すぎるという指摘はそれほど強くはないものの、とてもわかりやすいということでもない、

といったやや複雑な評価の状況が窺えそうである。

Q1:全体としてこの科目に熱心に取り組んだ Q2:予め科目の内容を調べてから受講した 3.04 Q3:放送授業を十分に視聴した 2.83 Q4:放送授業の内容は難しすぎた 2.32 2.25 Q5:放送授業の内容は分量が多すぎた Q6:講師の説明は分かりやすかった 3.19 Q7:講師の熱意が十分に伝わった 3.09 Q8:放送授業は印刷教材の理解に役立った 3.23 Q9:(TV)図表等が有効に使われていた 2.67 Q10:(R)Rでの講義に適した内容だった Q11:印刷教材を熱心に学習した 3.08 Q12:印刷教材の内容は難しすぎた Q13:印刷教材の分量が多すぎた Q14:印刷教材は明確で分かりやすかった Q15:印刷教材では図表等の使用が適切 Q16:印刷教材は放送授業の理解に役立った 3 11 Q17:通信指導のコメントは納得がいった 3.19 Q18:通信指導は学習内容の理解に役立った Q19:単位認定試験の問題は適切だった 3.05 Q20:(全)意欲や関心が高まる内容だった Q21:(全)新しい知識や能力が身についた Q22:(全)視野が広がり、考え方が深まった 2 91 Q23:(全)他の学生にもこの科目を勧めたい 2.86 Q24:(全)全体としてよく理解できた Q25:(全)全体として満足している 3.03 2.60 2.80 3.20 2.20 2.40 3.00 3.40

図1 項目別評価結果

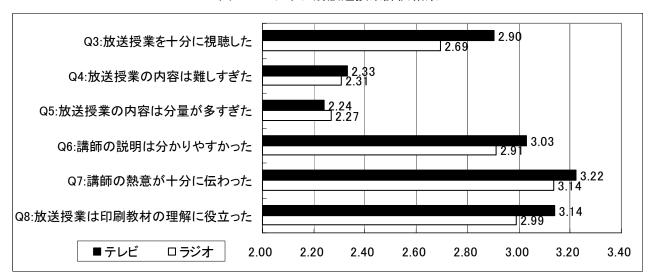
一方で平均点が高かったのが、Q21 と Q22 の、知識が身についた、 視野が広がった等の全体的評価である。授業本来の意義は、学生からも 肯定的に評価されているといえる。最も顕著ともいえるのが Q9 と Q10 のメディア別の評価の違いである。質問内容が若干異なるため完全に比較することは困難であるが、全体から見ても Q9 のテレビ科目での図表 等の使用の適切さに関する評価は高く (3.23)、Q10 のラジオ科目の内 容の適切さに関する評価は低い (2.67)。ラジオ科目では図表等の使用 は不可能であるが、内容あるいは教授法に一定の課題を残しているとい える。また、Q3 の放送授業を十分に視聴したという項目の評価が若干低くなっている。これはこれまでの調査でも重ねて指摘されてきた事実 であるが、視聴の程度については学生側の特性との関連性も考えられる ため、後で詳細に検討することにしよう。

Ⅱ - 2 項目別の結果

(1) 放送授業に関する評価結果

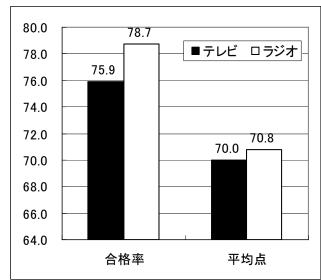
次に放送授業に関する評価結果を見ていくことにする。メディア別に 放送授業の評価の結果を示したものが図2である。メディア別に見て結 果が最も異なるのが「Q3:放送授業を十分に視聴した」の評価である。

図2 メディア別放送授業評価結果



テレビ科目の評点が 2.90 であるのに対し、ラジオ科目の評点は 2.69 となっており、0.2 以上の差がメディアの違いで確認される。つまりラジオ科目を受講している学生は何らかの事情によりテレビ科目よりも視聴時間が短いということである。このことから、全体として Q3 の評価が低くなった事由の一つとして、ラジオ科目が全体の視聴の程度を下げているものと判断することができるのである。Q4 の「難しさ」と Q5 の「分量」の評価に関して見ると、メディア別には有意な差は認められない一方で、Q6 「講師の説明のわかりやすさ」、Q7 「講師の熱意の伝わり」および Q8 「放送は印刷教材に役立つ」の各々に関しては、全体平均から見ればテレビ・ラジオともに高い値を示しつつも、いずれもラジオ科目よりテレビ科目の評点の方が高い。この点でもラジオ科目は、説明の分かりやすさ及び印刷教材の理解への寄与に関して課題があるようである。

図3 メディア別合格率・平均点



その科目受講者がすべて同じ合格率と平均得点であるものとして算出 した)。この点については印刷教材や単位認定試験に関する評価とも関 係してくるが、学生は意識の上では放送授業ではテレビ科目よりもラジ オ科目に若干不満があるようだが、少なくともメディアの違いによって 単位取得に関する不利益を被っていないことだけは事実のようである。

放送授業の評価結果を3段階の年齢階層別に示したものが図4であ る。図を見ると全体を通して年代が高くなれば高くなるほど肯定的な評 価が行われていることが確認できる。散らばりの大きさで見ると、Q3 と Q6 と Q7 に関して年代による散らばりが大きいことがわかる。

さらに Q3 について科目の所属専攻別に見てみると、最も「生活と福 祉」の科目評価の平均が低く、次いで「発達と教育」の平均が低い(図 5 参照)。これについては授業のオンエアの時間帯などさらに細かく分 析してみなければ分からないところもあるが、Q3 については、男性

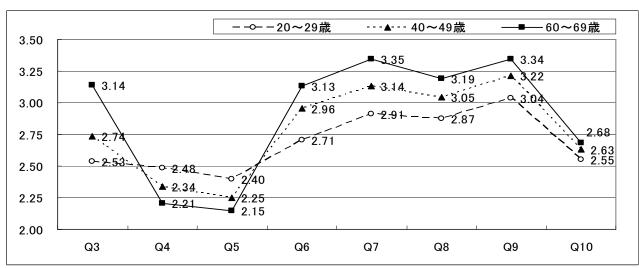


図 4 年齢階層別放送授業評価結果

生活と福祉 2.58 2.70 発達と教育 2.88 社会と経済 産業と技術 2.81 人間の探究 自然の理解 2.78 2.85 外国語 2.40 2.60 2.80 3.00

図5 科目の所属専攻別Q3の評価結果

(2.93)よりも女性(2.72)の評価が厳しく、専攻による男女比率の偏りが影響していることも考えられる。

一方、年代によって比較的評価が散らばらなかったのが「Q10:ラジオでの講義に適した内容だった」の評価である。しかしその評価は低い点で散らばっていないということを考えると、あらゆる年代でラジオ科目の内容については否定的な評価が下されているということになろう。これについても科目の所属専攻別(回答者の所属専攻別でないことに注意)に見てみると、最も値が低いのが「自然の理解」の科目平均で、次いで「産業と技術」の科目平均である(図 6 参照)。相対的に低い値を示している両専攻が理系の科目を含むことを考えると、理系科目に関してはラジオでの講義の提供が不向きであるということが考えられる。一方で、そもそもラジオ科目の比率が高い「外国語」の科目平均が高いことを見ると、当然のことではあるが、教科の内容と特性によって適切なメディアを選択することの重要性を改めて認識させられる結果だといってよいだろう。

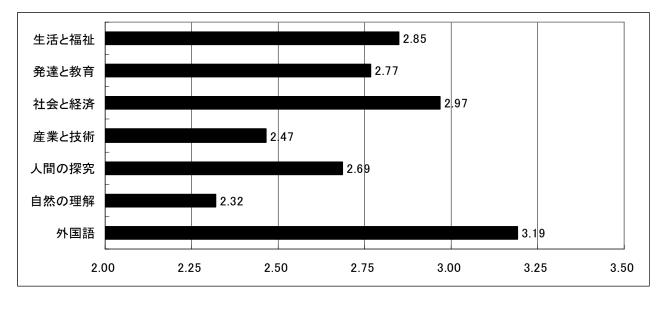


図 6 科目の所属専攻別 Q10 の評価結果

この項の最後に、放送授業の内容の難しさと分量に関して科目の所属専攻別に見ておく。

Q4とQ5に関しては、値が高ければ高いほど「難しい」あるいは「分量が多い」と学生が評価したことになる。内容の困難さについて最も指摘がなされているのが「自然の理解」に所属する科目で、次いで「発達と教育」に所属する科目である。分量の多さに関してはやはり「自然の理解」に所属する科目が最も指摘されており、「産業と社会」と「発達

2.02 生活と福祉 ■ Q4:内容難 □ 2.10 □ Q5:分量多 2.38 発達と教育 2.25 2.05 社会と経済 産業と技術 2.24 2.16 人間の探究 2.7 自然の理解 2.43 2.34 外国語 2.19 1.75 2.00 2.25 2.50 2.75

図7 科目の所属専攻別 Q4、Q5 の評価結果

と教育」がそれに続いている。一方で「生活と福祉」と「社会と経済」の科目平均は難度についても分量についても指摘は少ない。「自然の理解」に関しては以前の調査でも指摘されているように、情報量の絶対的な多さや難易度の高さ、及び回答した学生に比較的若者が多いことが影響していると考えられ、ある意味で当然の結果といえるかもしれない。しかし、「発達と教育」に関しては、これまでの同様の調査ではこのような傾向は示されていないため、さらなる分析を行い、原因を解明する必要があるだろう。

(2) 印刷教材に関する評価結果

次に印刷教材に関する評価結果を見ていくことにしよう。メディア別に印刷教材の評価結果を示したものが図8である。

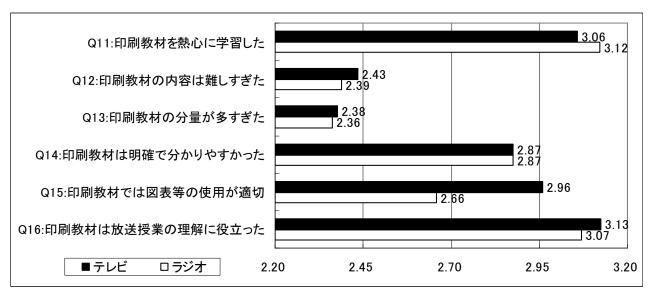


図8 メディア別印刷教材評価結果

評価結果がメディア別に見て大きく異なるのは、「Q15:印刷教材では図表等の使用が適切」に関する評価である。値を見てみると、テレビ科目が 2.96 であるのに対し、ラジオ科目は 2.66 と 0.3 の差が確認できる。先の放送授業に関する評価結果と合わせて考えると、ラジオ科目では授業で図表等の使用が不可能である分、印刷教材での図表等の使用の適切さに厳しい評価がなされた可能性もある。

他の質問項目に関してはメディア別には有意な差はないが、「Q11: 印刷教材を熱心に学習した」でテレビ科目よりラジオ科目が上回っていることは、授業における印刷教材の重要性が相対的に高いということを示しているかもしれない。

印刷教材の評価結果を 3 段階の年齢階層別に示したものが図 9 である。図を見ると放送授業のときと同様に全体を通して年代が高くなれば高くなるほど肯定的な評価が行われている。散らばりに注目して見てみると、多くの項目で 20 代と 40 代との間よりも 40 代と 60 代の間のほうが広くなっていることから、やはり印刷教材に取り組む時間的余裕などの要素が大きいのかもしれない。

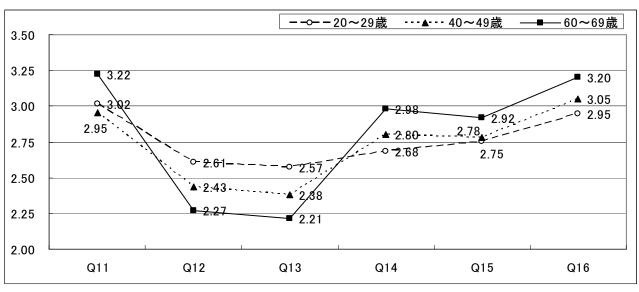


図 9 年齢階層別印刷教材評価結果

年代による散らばりが大きくなっているのは Q12 と Q13 の内容の難しさ及び分量の多さを指摘するものであり、一方で年代による散らばり方が小さかったのが Q15 の印刷教材での図表等の使用の適切さである。そこで印刷教材の内容の難しさと分量に関して科目の所属専攻別に見たものが図 10 である。放送授業のときと同様に「自然の理解」に属する科目について内容の難しさと分量の多さの指摘が多い。次いで「発達と教育」、「外国語」の点数が比較的高いといえる。一方でやはり「生

活と福祉」、「社会と経済」に関しては指摘が少なく、印刷教材・放送 授業ともに内容・分量にそれほど不満がないものと理解できる。

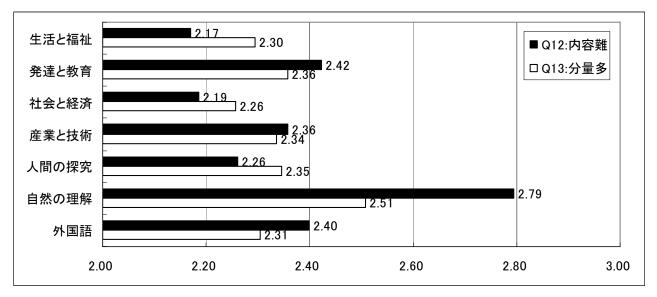


図 10 科目の所属専攻別 Q12、Q13 の評価結果

さらに細かく検討するため印刷教材の内容の難しさと分量に関して職業別に見たものが図 11 である。職業内での Q12 と Q13 の評価は農業等を除いてそれほど差異はない。つまり Q12 の評価と Q13 の評価はその職業内で同調している。最も内容の難しさと分量の多さを指摘しているのは他大学等の学生である。この点については、他大学等の学生の大半が単位互換校の学生であることを考えると、内容や分量が他大学の水準と異なったり、あるいは単位数が必然的に増えたりということが学生に負荷をかけている可能性がある。また看護師や会社員、公務員等などが Q12、Q13 について相対的に高い値であるのに対して、農業等や自営業、家事専業などでは低い値を示している。このことから自宅での

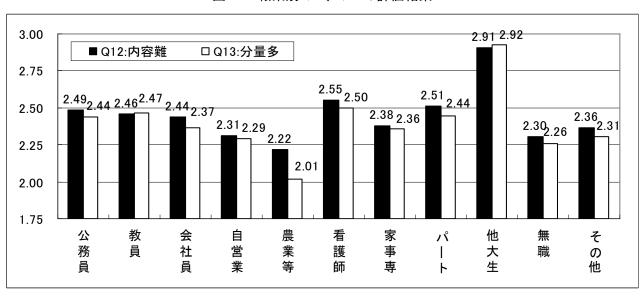


図 11 職業別 Q12、Q13 の評価結果

時間的余裕がこれらの質問項目の評価に影響を与えていると考えることも可能である。

※通信指導、単位認定試験の評価結果に関する考察は、科目特性および 学生属性によってほとんど有意な差が認められなかったため、ここで は省略する。

(3) 学生の属性および特性との関連

以下では、学生の属性・特性と全体評価である Q24(理解度)と Q25 (満足度)との関係を見ていく。

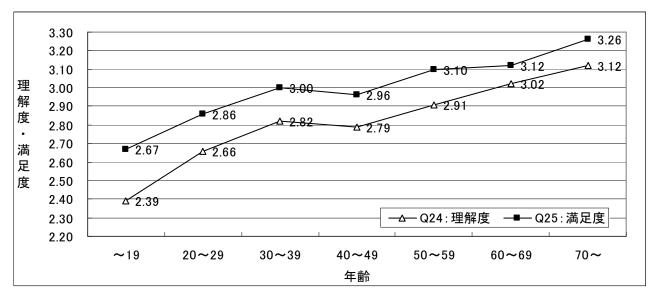
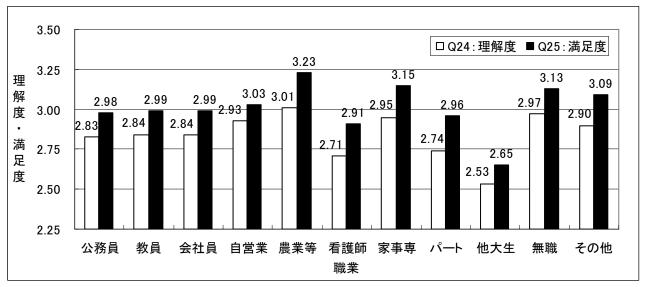


図12 年齢とQ24(理解度)、Q25(満足度)の関係

Q25 に関しては、満足度の指標として示しているが、 $Q1\sim Q25$ までの平均値と相関が 0.97 と非常に高いため、評価の全体的傾向を代替するものとしても考えることができる。年齢と Q24 (理解度)、およびQ25 (満足度) との関係を表したものが図 12 である。一見して明らかであるのは、やはり年齢が高くなるにつれて理解度・満足度ともに肯定的な評価になるということである。 10 代に関しては前述のとおり回答者数が非常に少なくその影響も考えられるが、20 代と 60 代を比べても理解度は $2.66\rightarrow 3.02$ (+0.36)、満足度は $2.86\rightarrow 3.12$ (+0.26) のように上昇している。

40代で理解度・満足度が一旦 30代の水準で推移あるいは若干減少するが、回答者数でも 40代で一度減少することとあわせて考えると、超越的解釈になるかもしれないが、人数が少ない分個々人が明確な目的や意識を持っていると考えられ、それとのミスマッチなどが若干ではあるが否定的要素として影響した可能性がある。

図 13 11 職種別 Q24、Q25 の関係



職業別に Q24 (理解度) および Q25 (満足度) を見たものが図 13 で ある。図を見ると、農業等に従事する学生の理解度・満足度が高く、他 大学等の学生の理解度・満足度が低いことが見て取れる。どちらも回答 者数が少なかったため、全体的に見れば過大あるいは過小に評価されて いる 可能性もあるが、この傾向は 16 年度の調査でも同様の傾向を示し ており、職業的な特性が理解度・満足度の評価に大きな影響を依然与え 続けているということがいえるだろう。印刷教材の評価のところでも述 べたように、他大学等の学生には講義内容の程度や通信という講義形式 が相対的な負荷になっていると考えることができるし、農業等は時間的 な裁量の余地が多いことが影響していることも考えられる。時間的な裁 量の余地に関しては、理解度・満足度の評価が会社員、公務員、教員で わずかながら低く、自営業や家事専業等が若干高いということからもそ の影響が示唆される。

性別と Q24 (理解度)、Q25 (満足度)の関係を表したもの が図 14 である。理解度の評価で 男性が若干肯定的な評価をして いるが、満足度を含め男女間に あまり有意な差はない。また、 学生種別と Q24(理解度)、Q25 (満足度) の関係を表したのが 図 15 である。全科履修生、選科 履修生、科目履修生では若干選

3.10 3.04 3.03 □女性 ■男性 3.00 理 解 度 2.90 2.90 満 2.83 足 度 2.80

Q25: 満足度

Q24:理解度

図 14 性別と Q24、Q25 の関係

-24-

2.70

科履修生の理解度・満足度が高く、科目履修生の理解度・満足度が若干低いことが見て取れる。

専攻別に見ると、「人間の探究」に所属する学生の理解度・満足度が相対的に高く、「自然の理解」「発達と教育」に所属する学生の理解度・満足度が相対的に低い。これまでに実施された類似の調査では、「産業と技術」と「自然の理解」の理系の学生の評点が低いことが指摘されていたが、今回の調査では、満足度で「発達と教育」の評点が低く、また「社会と経済」の評点が高くなっており、理系と文系の差異は必ずしも鮮明でなかった。

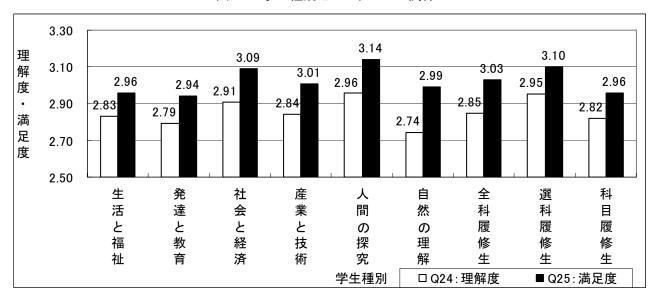


図 15 学生種別と Q24、Q25 の関係

(4) 科目特性との関連

ここからは科目特性と理解度・満足度との関連を見ていく。まず、メ

(満足度)の関係を表したものが図 16 である。理解度・満足度ともにテレビ科目のほうがラジオ科目よりも若干上回っているが、それほど有意な差とは言えないため、メディアによって理解度・満足度に差はないといえる。

ディア別に Q24(理解度)、Q25

試験の平均点および合格率と Q24(理解度)、Q25(満足度)

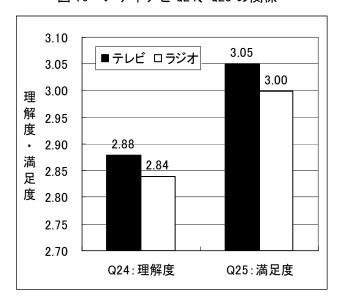


図 16 メディアと Q24、Q25 の関係

の関係を表したものが図 17 と図 18 である。平均点・合格率が上昇すればするほど理解度・満足度の評点も高くなることが見て取れる。満足度に注目してみると、平均点では 70 点以上を目安に、合格率では 80%以上を目安に、段階的な推移が確認できる。特に単位認定試験の合格率に関しては、70%まではほとんど変化せず低位であるのに対し、80%を超えるあたりから急激に上昇している(2.88 から 3.15 へ)ことがわかる。満足度と成績の順相関はかねてより指摘されているところであるが、平均点で 70 点、合格率で 80%というところに、理解度、満足度の段階的分岐点があることは非常に興味深い知見であるといえよう。

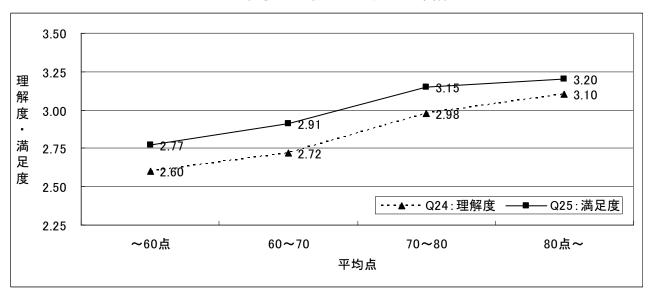
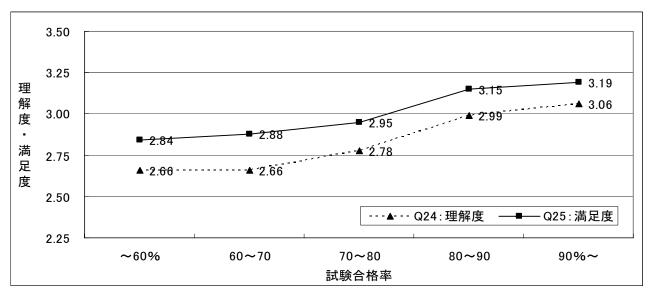


図 17 試験の平均点と Q24、Q25 の関係





次に科目の所属専攻に注目しよう。Q24 (理解度)、Q25 (満足度)を科目の所属専攻別に示したものが図 19 である。まず理解度に注目して見てみると、「社会と経済」と「生活と福祉」の科目平均が高い一方

で、「自然の理解」と「発達と教育」では低いことが分かる。満足度に関しては「外国語」と「社会と経済」「人間の探究」の科目平均が高く、理解度と同様「自然の理解」と「発達と教育」で低くなっている。

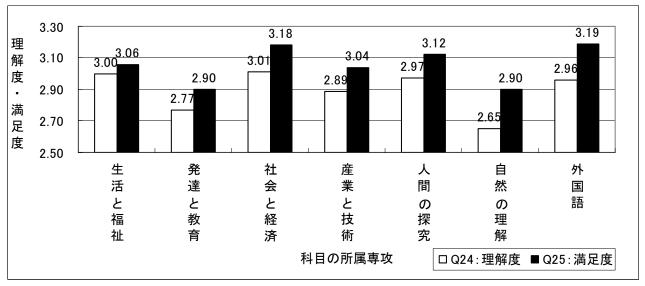


図 19 科目の所属専攻と Q24、Q25 の関係

この理由を分析するため、さらに細かく見ていくことにする。年齢を29歳まで、30歳から 49歳まで、50歳以上の 3段階に分けて、科目の所属専攻と Q24(理解度)と Q25(満足度)との関係を一括表で表したものが図 20、図 21 である。

概ね 29 歳までの学生の理解度・満足度が低く、50 歳以上の年齢からは理解度・満足度が高いことは年齢と理解度・満足度との関係のところで触れたとおりであるが、科目の専攻別に見ると「生活と福祉」「社会と経済」「産業と技術」「人間の探究」はその傾向を示しているが、「発達と教育」ではどの年齢もほぼ同様の評価を行っており一点に集中している。「外国語」でも一点集中が確認できるが、その傾向は逆転しており

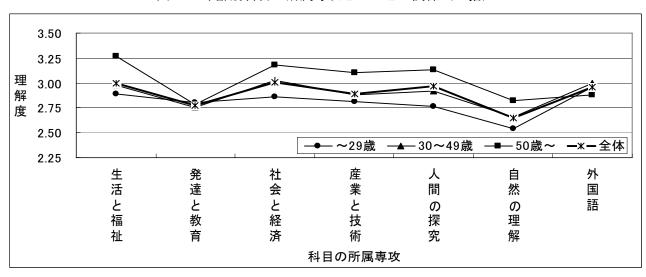
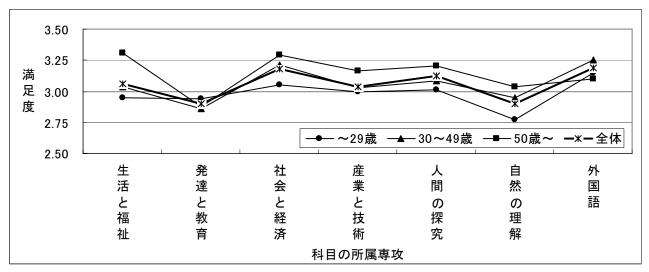


図 20 年齢別科目の所属専攻と Q24 との関係 (一括)

図 21 年齢別科目の所属専攻と Q25 との関係 (一括)



29歳までと30歳から49歳までの学生が理解度・満足度にかなり肯定的な評価を行っている。

個別に注目すると「生活と福祉」および「自然の理解」では年齢別の評価がかなり異なっている。「生活と福祉」においては 50 歳以上の学生が理解度・満足度ともにかなり肯定的な評価をしているのが確認できるし、「自然の理解」においては 29 歳までの学生の評価が他の年齢を比べるとやや厳しい。

職業について会社員と公務員をまとめて「被雇用者」、「家事専業」、60歳以上の「高齢無職」の3グループ別に、職業別の科目の所属専攻とQ24(理解度)およびQ25(満足度)との関係を一括表で表したものが図22、23である。

まず被雇用者である。満足度で「発達と教育」で若干評点が低いが、他は理解度・満足度ともにほぼ全体平均と同様の傾向(数値)を示している。家事専業では、「自然の理解」に関して理解度・満足度ともに若干評点が低いものの、総じて全体平均より理解度・満足度ともに高い評価を行っている。特に「外国語」科目に関する理解度・満足度の評価は他のグループと比べてもかなり肯定的な評価を行っている。高齢無職の層に関しては、「発達と教育」と「外国語」の科目を除いて、全体平均より高い評価を行っている。特に「生活と福祉」、「社会と経済」は理解度・満足度ともに他のグループと比べてかなり肯定的な評価を行っていることがわかる。

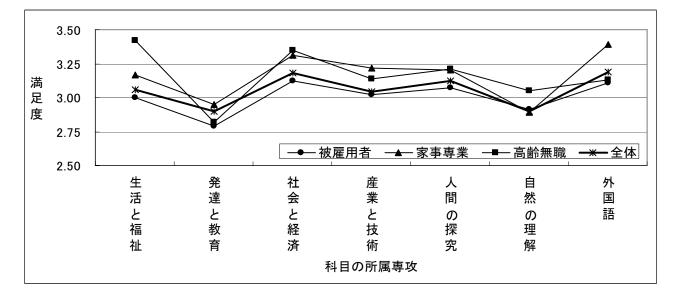
専攻に注目すると「発達と教育」の理解度の評価が一点に集中しているほかはばらつきが確認される。年齢別・職業別に見てきたが「発達と教育」が全体的に評価の高い高齢者からの評価が低いことは何らかの事

情があるものと推察される。

3.50 被雇用者 - 家事専業 - 高齢無職 3.25 理 解 3.00 度 2.75 2.50 人間 生 社 外 発 産 自 活 達 会 業 然 玉 ع ع ع 語 ع の の 福 教 経 技 探 理 祉 育 済 術 科目の所属専攻

図 22 職業別科目の所属専攻と Q24 との関係 (一括)



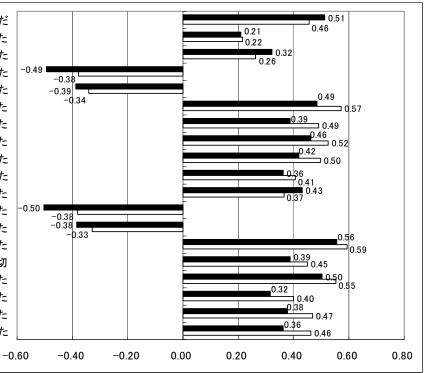


(5) 理解度・満足度と各項目との相関関係

総合的な評価の高さを決定している要素を推測するため、Q1からQ19の評価項目と、Q24の理解度、Q25の満足度との間の相関係数(ピアソン)を算出し、それを示したものが図 24である。相関係数の絶対値が 1 に近ければ近いほど理解度及び満足度との直線的な関連性が強いと考えることができる。まず理解度に着目すると相関係数が最も高いのは、Q1の熱心に取り組んだことを評価する項目で、次いで Q14 の印刷教材の分かりやすさである。また Q4、Q5、Q12、Q13 は負の値を示しており、これらの項目は評価基準が理解度・満足度と逆であるため、評価が低ければ低いほど理解度・満足度は高くなることが見て取れる。

図 24 理解度・満足度との相関係数 (ピアソン)

Q1:全体としてこの科目に熱心に取り組んだ Q2:予め科目の内容を調べてから受講した Q3:放送授業を十分に視聴した Q4:放送授業の内容は難しすぎた Q5:放送授業の内容は分量が多すぎた Q6:講師の説明は分かりやすかった Q7:講師の熱意が十分に伝わった Q8:放送授業は印刷教材の理解に役立った Q9:(TV)図表等が有効に使われていた Q10:(R)Rでの講義に適した内容だった Q11:印刷教材を熱心に学習した Q12:印刷教材の内容は難しすぎた Q13:印刷教材の分量が多すぎた Q14:印刷教材は明確で分かりやすかった Q15:印刷教材では図表等の使用が適切 Q16:印刷教材は放送授業の理解に役立った Q17:通信指導のコメントは納得がいった Q18:通信指導は学習内容の理解に役立った Q19:単位認定試験の問題は適切だった ■ Q24:理解度 □ Q25:満足度



Q4 と Q12 に関しては、絶対値がおよそ 0.5 であるので、理解度・満足度と正の相関があるといえるだろう。満足度についてはどうだろうか。最も相関係数が高い値なのは Q14 の印刷教材の分かりやすさであり、Q6 の講師の説明の分かりやすさと Q16 の印刷教材が放送授業の理解に役立ったかの評価がそれに続いている。なお Q2 の予め科目の内容を調べてから受講したかの評価は、理解度・満足度ともにほとんど相関が見られなかった。

Ⅱ - 3 抽出された因子と因子得点

(1)因子の抽出

一見、個々別々であるかのように思える結果の集積の中から、何らかのまとまった回答傾向を見出すため、授業評価調査票の Q1 から Q19までの 19 項目に対してメディア別に主因子法・Promax 回転による因子分析を行った。固有値の変化と反復の回数等を考慮すると、4 因子構造が妥当であると考えられた。 Q2 については十分な因子負荷量を示さなかった (0.3 未満) ため分析から除外し、残りの 18 項目に対して再度主因子法・Promax 回転による因子分析を行った。回転後の最終的な因子パターンと因子間相関を示したものが表 7、表 8 である。メディア別に分析を行ったが、テレビ科目、ラジオ科目ともにほぼ同様の結果が

得られた。

第1因子は7項目で特徴づけられており、講師や放送授業、印刷教 材などに関する分かりやすさ評価の因子となっていると思われること から「分かりやすさ感」と命名した。第2因子は4項目で特徴づけら れており、放送授業や印刷教材の内容の難しさや分量の多さに対する評 価を表すもので、「教材過難感」と命名した。第3因子は、通信指導と 単位認定試験に対する態度の項目であり、「試験等適切感」と命名でき る。第 4 因子は、自分が授業や教材を通して学習にどのように取り組ん だかを表す自己評価的項目なので、「学習達成感」と命名した。

第1因子 (TV)第2因子 第3因子 第4因子 負荷量平方和 34.8411.697.074.93分かりやす 教材過難感 試験等 学習達成感 さ感 適切感 0.828 -0.062 Q6: 講師の説明は分かりやすかった -0.045 -0.031 Q7:講師の熱意は十分に伝わった 0.824 0.134-0.043 0.010Q8:授業は印刷教材の理解に役立っ 0.816 0.015-0.011 -0.003 Q9:授業で図表等が適切に用いられ 0.808 0.066 -0.027 -0.001 ていた Q16: 教材は授業の理解に役立った 0.571 -0.077 0.1810.054Q15: 教材で図表等が適切に用いら 0.467 -0.1020.209-0.005れていた Q14: 教材の内容は分かりやすかっ 0.429 -0.263 0.1710.028Q12: 教材が難しすぎる 0.006 0.854 0.070-0.003 Q4:授業が難しすぎる 0.0430.831 0.0400.005Q5:授業での分量が多すぎる 0.0230.798 -0.027 0.023Q13: 教材の分量が多すぎる -0.020 0.022-0.019 0.746 Q18:通信指導は理解に役立った -0.053 0.0320.0680.911 Q17:通信指導のコメントは納得で 0.0040.0510.768 0.001きた Q19: 試験問題は適切だった 0.163-0.018 0.511 -0.053 Q1:全体として熱心に取り組んだ -0.063-0.037-0.0040.974 Q11: 教材を熱心に学習した -0.088 -0.0250.1260.638 Q3:授業を十分視聴した 0.2900.100-0.160 0.541

表 1 テレビ科目の因子分析結果

主因子法・Promax回転による。

因 子 間 相 関	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子
第1因子		-0.42	0.61	0.47
第2因子			-0.30	-0.25
第3因子				0.32
第 4 因 子				

テレビ科目に関して因子間の相関を見ると、「分かりやすさ感」と「試 験等適切感」および「学習達成感」の間の相関が正にやや高いことがわ かる。この点は、因子得点の比較に当たって注意を要する。

表2ラジオ科目の因子分析結果

(R)	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子
負荷量平方和	30.86	11.98	7.51	5.46
	分かりやす	教材過難感	試 験 等	学習達成感
	さ感		適切感	
Q6:講師の説明は分かりやすかった	0.859	-0.042	-0.063	-0.017
Q8:授業は印刷教材の理解に役立っ	0.852	0.064	-0.057	0.032
た				
Q7:講師の熱意は十分に伝わった	0.777	0.118	0.003	0.048
Q16: 教材は授業の理解に役立った	0.657	-0.031	0.143	0.026
Q10:授業はラジオ講義に適してい	0.545	-0.066	0.018	-0.042
た				
Q14: 教材の内容は分かりやすかっ	0.472	-0.223	0.178	-0.024
た				
Q15: 教材で図表等が適切に用いら	0.339	0.001	0.216	-0.065
れていた				
Q12: 教材が難しすぎる	-0.063	0.812	0.059	0.007
Q5:授業での分量が多すぎる	0.050	0.810	-0.012	-0.007
Q4:授業が難しすぎる	0.001	0.807	0.002	0.014
Q13: 教材の分量が多すぎる	0.007	0.760	0.022	-0.034
Q18:通信指導は理解に役立った	0.009	0.066	0.861	0.030
Q17:通信指導のコメントは納得で	0.003	0.028	0.753	0.002
きた				
Q19: 試験問題は適切だった	0.143	-0.039	0.498	-0.006
Q1:全体として熱心に取り組んだ	-0.053	-0.045	0.002	0.949
Q11: 教材を熱心に学習した	-0.103	-0.035	0.136	0.691
Q3:授業を十分視聴した	0.283	0.093	-0.166	0.518
<u> </u>				

主因子法、Promax回転

因 子 間 相 関	第1因子	第2因子	第3因子	第4因子
第1因子		-0.37	0.53	0.39
第2因子			-0.26	-0.14
第3因子				0.26
第 4 因 子				

ラジオ科目に関しても、表 2 に示したように、テレビ科目と同様の関係が見られた。

(2) 属性等による下位集団ごとの因子得点

このようにして得られた 4 つの因子は、回答者がその科目を「わかりやすいと感じているか否か」「教材を過剰に難しいと感じているか否か」「試験等が適切だと感じているか否か」そして「自分でよく学習したと感じているか否か」をそれぞれ表す新しい合成尺度(変数)と見なすことができる。そこで、それらの因子の得点を回答者ごとに算出し(因子得点)、それを属性等による下位グループごとに比較してみることにした。まず、テレビ科目について因子得点を算出し、その結果を属性グループごとに示したものが表 3 である。

表 3 テレビ科目の属性グループごとの因子得点

		分かりやすさ感	教材過難感	試験等適切感	学習達成感
性	男 性	-0.03	-0.04	-0.04	0.07
	女性	0.04	0.05	0.06	-0.09
	19歳以下	-0.61	0.74	-0.29	-0.55
	$20\sim29$ 歳	-0.35	0.25	-0.13	-0.32
年	$30\sim39$ 歳	-0.12	0.05	-0.05	-0.09
静	$40\sim49$ 歳	-0.03	0.03	-0.10	-0.11
	$50\sim59$ 歳	0.14	-0.08	0.08	0.01
	$60\sim69$ 歳	0.23	-0.17	0.10	0.33
	70歳以上	0.35	-0.26	0.30	0.42
	公務員等	-0.10	0.12	-0.06	-0.10
	教員	0.04	0.05	0.00	0.01
	会社員	-0.09	0.00	-0.07	-0.02
	個人営業・自営	0.09	-0.05	0.00	0.08
職	農業等	0.45	-0.28	0.21	0.67
業	看護師等	-0.26	0.10	-0.08	-0.36
	家事専業	0.26	-0.06	0.12	0.07
	パート・アルバイト	-0.07	0.09	-0.03	-0.12
	他大学等の学生	-0.75	0.69	-0.47	-0.65
	無職	0.18	-0.16	0.11	0.20
	その他	0.02	-0.06	0.07	0.07
	生活と福祉	-0.13	0.04	-0.13	-0.20
	発達と教育	-0.08	0.10	-0.16	-0.21
学	社会と経済	0.01	-0.14	0.02	0.00
生	産業と技術	-0.09	0.07	-0.10	-0.03
種 別	人間の探究	0.15	-0.16	0.11	0.16
	自然の理解	-0.08	0.20	0.00	0.01
	選科履修生	0.13	-0.06	0.14	0.11
	科目履修生	0.00	-0.02	0.03	0.06
	生活と福祉	-0.05	-0.26	-0.04	-0.24
科 目	発達と教育	-0.11	0.08	-0.24	-0.20
の	社会と経済	0.10	-0.13	0.03	0.08
所 属	産業と技術	0.04	-0.15	0.07	0.04
専	人間の探究	0.15	-0.17	0.08	0.15
攻	自然の理解	-0.16	0.34	-0.06	-0.06
	外国語	0.25	0.05	0.12	0.09

表中、文字枠で囲った数値は属性グループ内での最大値を示し、網掛けを付した数値は属性グループ内での最小値を示している。これを見ると、高齢層、農業従事、人間の探究所属、といったグループで「分かりやすい」「教材は過度に難しくない」「試験等は適切」と回答している

度合いが高く、「学習達成感」も高いことが分かる。また、若年層、他大学等の学生、自然の理解所属、産業と技術所属、といったグループでは、それと全く逆の傾向を読み取ることができる。一方、学生の所属ではなく科目の所属専攻等で分けると、回答者の所属専攻で見た場合とは異なった傾向を見知することができる。すなわち、生活と福祉所属科目は教材過難感が最も低位であるものの学習達成感も最低位にあること、発達と教育所属科目は試験等の適切感に最も欠けること、社会と経済所属科目および産業と技術所属科目はいずれの因子でも中間的な得点を示していること、人間の探究所属科目は学習達成感で最も高い値を示していること、人間の探究所属科目は分かりやすさ感に乏しく教材過難感が著しく高いこと、そして外国語所属科目は分かりやすさ感と試験等適切感が最も高い水準にあること、などを読み取ることができるのである。こうした傾向は、ラジオ科目についてもほぼ同様に見ることができる。

表 4 ラジオ科目の下位集団ごとの因子得点

	双 4	プラオ科日の下	世来団こと	の囚丁付点	
		分かりやすさ感	教材過難感	試験等適切感	学 習 達 成 感
性	男 性	-0.06	-0.02	-0.06	0.03
	女性	0.07	0.00	0.08	-0.02
	19歳以下	0.22	-0.25	0.28	-0.36
	$20\sim29$ 歳	-0.23	0.08	-0.02	-0.19
年	$30\sim39$ 歳	-0.15	0.12	-0.03	-0.10
静	40~49歳	-0.02	0.01	-0.01	-0.12
	$50\sim59$ 歳	0.12	-0.03	0.00	0.08
	60~69歳	0.11	-0.15	0.02	0.13
	70歳以上	0.27	-0.08	0.16	0.45
	公務員等	-0.05	0.00	0.04	-0.12
	教 員	0.02	0.12	0.16	-0.09
	会社員	-0.18	0.10	-0.13	-0.11
	個人営業・自営	0.04	-0.14	0.01	0.02
職	農業等	0.16	-0.27	0.51	0.33
業	看護師等	-0.11	0.15	-0.06	-0.24
	家事専業	0.22	0.01	0.14	0.25
	パート・アルバイト	-0.03	0.07	-0.02	-0.14
	他大学等の学生	0.10	0.33	0.11	-0.22
	無職	0.08	-0.12	-0.02	0.17
	その他	0.02	-0.14	0.12	0.01
学	生活と福祉	-0.03	-0.05	0.06	-0.09
生	発達と教育	-0.03	-0.09	-0.07	0.00
種 別	社会と経済	0.10	-0.13	0.01	0.00
	産業と技術	-0.09	0.14	-0.05	-0.06

	人間の探究	0.10	-0.07	0.00	0.09
	自然の理解	-0.12	0.20	0.07	-0.07
	選科履修生	0.02	-0.02	0.02	0.11
	科目履修生	0.00	0.19	0.05	0.01
	生活と福祉	0.11	-0.23	0.29	0.00
科	発達と教育	-0.05	-0.02	-0.04	0.01
目 の	社会と経済	0.25	-0.36	0.04	0.05
所 属	産業と技術	-0.15	0.16	-0.06	-0.04
専	人間の探究	0.00	-0.02	-0.08	0.01
攻	自然の理解	-0.20	0.30	-0.02	-0.01
	外国語	0.42	-0.15	0.12	0.00

Ⅱ - 4 満足度の要因分析(重回帰分析結果)

授業評価調査票の Q1 から Q19 の 19 項目と年齢、および科目特性としての単位認定試験平均点が Q25 で尋ねた科目に対する満足度に与える影響を検討するため、メディア別に重回帰分析を行った。なお、個々の回答者の成績は分からないため、その科目の受験者が一様に教務データ上の平均点を得たと仮定した。表 5 はその結果である。

表 5 全体的満足度を基準変数とした重回帰分析結果(メディア別)

	Т	V	R	
	в	P - 値	В	P - 値
平 均 点	0.017	0.120	0.017	0.277
年 齢	-0.035	0.002	-0.019	0.204
Q1 熱心に取り組んだ	0.194	0.000	0.145	0.000
Q2 予め調べてから受講	0.007	0.531	0.012	0.419
Q3 放送を十分視聴	-0.040	0.003	-0.049	0.007
Q4 放送授業難しすぎた	-0.122	0.000	-0.075	0.002
Q 5 放送授業分量多すぎた	-0.016	0.350	-0.050	0.033
Q6 講師の説明わかりやすい	0.157	0.000	0.100	0.000
Q7 講師の熱意伝わった	0.084	0.000	0.040	0.068
Q8 放送は印刷教材に役立つ	0.035	0.032	0.067	0.003
Q 9 (T V)図 表 が 有 効	0.039	0.011	-	-
Q10 (R)R講義に適している	-	-	0.056	0.001
Q11 印刷教材熱心に学習	0.013	0.352	0.063	0.001
Q 1 2 印刷教材難しすぎる	-0.015	0.409	-0.050	0.043
Q 1 3 印刷教材分量多すぎる	-0.006	0.692	-0.023	0.324
Q14 印刷教材わかりやすい	0.149	0.000	0.218	0.000
Q15 印刷教材の図表適切	0.046	0.002	0.049	0.003
Q 1 6 印刷教材は放送に役立つ	0.057	0.000	0.077	0.000
Q 1 7 通信指導コメントに納得	0.009	0.567	0.006	0.754
Q18 通信指導理解に役立つ	0.101	0.000	0.073	0.001
Q 1 9 単位認定試験問題適切	0.144	0.000	0.155	0.000
調 整 済 み R2乗 値	0.552	0.000	0.562	0.000

推定法: OLS、 TV:N=4080、R:N=2099

図 25 Q25 全体的満足度への影響の強さ(テレビ科目)

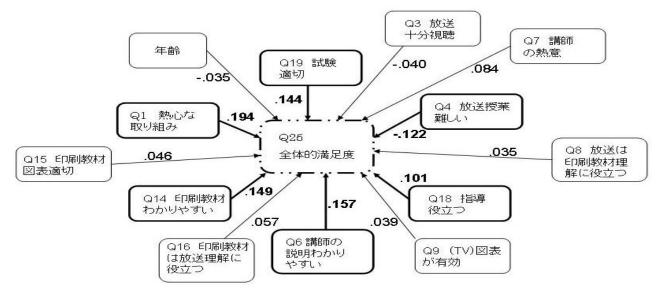
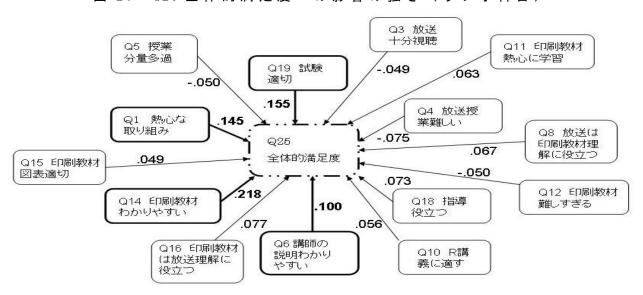


表 5 の結果から、メディア別にベータ係数を取り出し、理解しやすいようにチャート化したものが図 25 と図 26 である。図中の項目ごとの枠と矢印の線の太さは、基準変数への影響の度合いの大きさを表している。まず、テレビ科目を見ると、「Q1:学習に熱心に取り組んだか否か」「Q6:講師の説明の分かりやすさ」の決定力の高いことが分かる。「Q14:印刷教材の分かりやすさ」「Q19:試験等の適切さ」も効果が高い。逆に、「Q2:予め調べたか否か」「Q4:印刷教材の分量」「Q17:通信指導のコメント」などは、全体的満足度にあまり効果を及ぼしていない。科目評価の高低に強い効果を持つと考えられがちな成績(平均点)の高低は、今回のようなやや変則的な分析をする限り、ほとんど効果を有していないことが見て取れるだろう。

図 26 Q25 全体的満足度への影響の強さ(ラジオ科目)



一方、ラジオ科目では、「Q19:試験等の適切さ」「Q1:学習に熱心に取り組んだか否か」がテレビと同じように高いが、それにもまして「Q14:印刷教材の分かりやすさ」の効果が非常に高いことが分かる。このことから、ラジオ科目を学習する場合、おそらくテレビ科目に比べてはるかに印刷教材に依拠する度合いが高いものと推察することができる。この結果は、放送大学における今後のラジオ科目のあり方や位置づけにとって、非常に大きな示唆を与えるものであるといえるだろう。

Ⅲ 自由記述のまとめ

授業評価調査票の裏面は、自由記述欄とフェースシートで構成されている。自由記述部分については、これまでの類似調査の場合も、制作を担当した教職員に複写したものをそのまま提供することが主で、技術的な問題もあり、ほとんど総括的なまとめを行ってこなかった。しかし、今回われわれは、その回答率の高さと内容の重要さに鑑みて、何らかの形でまとめを行い、全体的な内容を概括的に把握することが当該科目担当者に限らず必要不可欠のことと考えて、敢えて自由記述部分の総括を試みることにした。表1に示すように、自由記述部分への回答率は非常に高い。とりわけ「よかった点」とうに関しては、ほぼ3人に2人が回答を寄せていることがわかる。

表 1 全回答者に対する自由記述欄回答数と回答率 (%)

全回答者数 よかった点 改善点等 評価調査への意見 8,973 66.1 53.7 35.5

自由記述の属性別回答者数・回答率

		よかった点		改善点等	評	価調査への	意見
		回答者数	構成比(%)	回答者数	構成比(%)	回答者数	構成比(%)
	総数	5,935	100.0	4,821	100.0	3,187	100.0
学生種別	生活と福祉	716	12.1	538	11.2	402	12.6
	発達と教育	755	12.7	587	12.2	432	13.6
	社会と経済	567	9.6	453	9.4	306	9.6
	産業と技術	574	9.7	496	10.3	306	9.6
	人間の探究	1,240	20.9	978	20.3	671	21.1
	自然の理解	625	10.5	576	11.9	336	10.5
	選科	993	16.7	803	16.7	514	16.1
	科目	428	7.2	359	7.4	195	6.1
	NΑ	37	0.6	31	0.6	25	0.8
性別	男性	3,057	51.5	2,618	54.3	1,684	52.8
	女性	2,723	45.9	2,079	43.1	1,417	44.5
	NΑ	155	2.6	124	2.6	86	2.7
年齢別	19歳以下	35	0.6	34	0.7	14	0.4
	20歳代	691	11.6	594	12.3	329	10.3
	30歳代	1,101	18.6	915	19.0	551	17.3
	40歳代	925	15.6	796	16.5	519	16.3
	50歳代	1,244	21.0	955	19.8	663	20.8
	60歳代	1,357	22.9	1,068	22.2	724	22.7
	70歳以上	549	9.3	434	9.0	364	11.4
	NΑ	33	0.6	25	0.5	23	0.7
職業別	公務員等	455	7.7	380	7.9	238	7.5
	教員	149	2.5	121	2.5	70	2.2
	会社員	1,078	18.2	936	19.4	559	17.5
	個人・自営	392	6.6	352	7.3	237	7.4
	農業等	48	0.8	33	0.7	38	1.2
	看護師等	378	6.4	264	5.5	207	6.5
	家事専業	640	10.8	497	10.3	341	10.7
	パート等	631	10.6	517	10.7	337	10.6
	他大学学生	91	1.5	78	1.6	35	1.1
	無職	1,602	27.0	1,278	26.5	856	26.9
	その他	433	7.3	331	6.9	243	7.6
	NA	38	0.6	34	0.7	26	0.8

しかし、これだけの数の自由回答をまとめるというのは、実際至難の業である。一部分だけをサンプルとして抽出し、それを示して全体を推測してもらう、という手段もとれないことはないが、代表性や信頼性に関して不安は少なくない。そこで、さまざまな言葉遣いで多様に回答している自由記述から、以下のような形で語句を置換して整理した上で重要語句を抽出し、その比率を求め、比率の高いものから検索してそこから代表性のある記述を抜き出す、という手順で総括することを考えた。

表 2 自由記述部分(改善点等)の重要語句の置換(一部例示)

重要語句の置換例

	特にない	講義内容	よい	単位認定試験	通信指導	印刷教材	放送授業	図表	説明
	特にありません	内容	良い	試験	添削	本	授業	模型	解説
	改善すべき点は ない 改善すべき点は	講義	よかった	テスト	通信	教科書	放送教材	表	
	感じません改善すべき点は	話題	すばらしい	再試		テキスト	放送	写真	
	ありません	テーマ		記述式				数式	
	これでよい			択一式				グラフ	
置換前	特になし			マークシート				データ	
				併用式				資料	
								年表	
								図版	
								絵	
								地図	
								パターン	
								関連図	
								参考文献	
置換後	特になし	講義	よい	試験	通信指導	印刷教材	放送授業	資料	説明

重要語句の置換例

_= =	ロリの自決				ı				
	わかりづらい	講師	棒読み	専門用語	ラジオ	具体的	テレビ	しゃべり	理解しやすい
	理解しきれない	先生	朗読	用語	R	実例	映像	早口	わかりやすい
	複雑	教授	棒読	重要語句	音声	演奏例	TV	発音	納得
	難解	主任教授	原稿読み			例題			易しすぎる
	難しい	主任講師	読んでいるだけ			解答例			やさしい
	わかりにくい	教師	読むだけ			くわしく			簡単
	理解できない		読み上げているだけ			詳しく			平明
置換前	難しすぎ		丸読み						
	理解出来ない								
	むずかしい								
	意味不明								
	理解不足								
置換後	難しい	講師	棒読み	専門用語	ラジオ	具体的	テレビ	しゃべり	やさしい

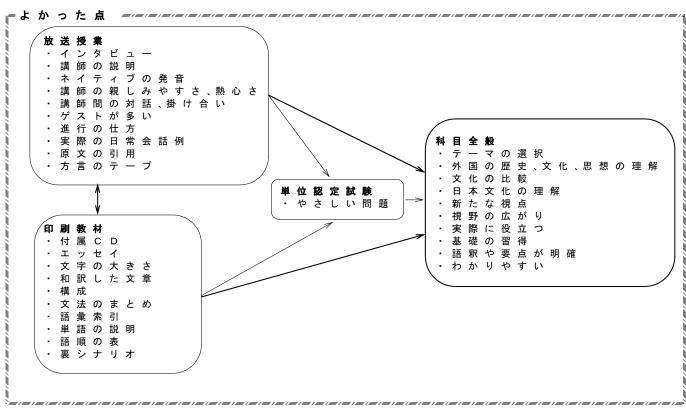
その結果、自由記述中の「改善点」等に関しては、次表のような重要語句の出現頻度が得られたのである。これらの語句を組み合わせ、たとえば、「印刷教材」と「難しい」という語句の含まれる記述を検索する、「講義」と「印刷教材」と「棒読み」という語句の含まれる記述を検索する、といった手順により、数千の記述の中から一定の傾向を持った一団の回答を抽出することができたのである。もちろん、日本語の特性として、例えば「講義はよくある印刷教材の棒読みではなかった」といった記述がヒットすることも少なくない。そのような場合、最終的には実際に文字を読んで判断せざるを得ないことは事実である。しかし、ほんの一部の標本を読んで推測する場合に比して、格段に妥当性と効率が上昇したことは間違いのないところであろう。

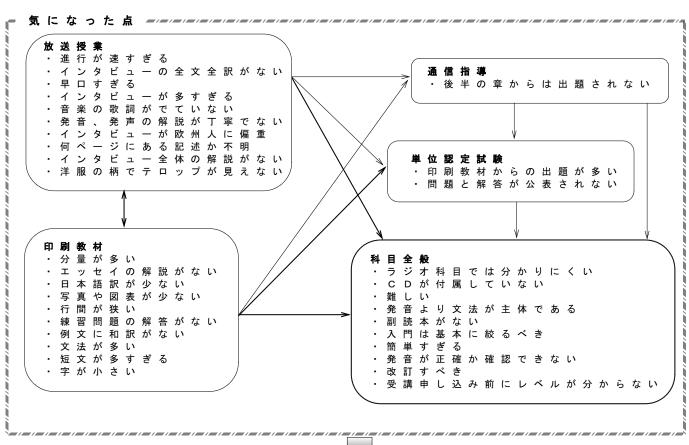
表 3 重要語句の出現頻度分布(改善点に関する回答のみ例示)

順位	単語	出現頻度	%
1	印刷教材	1,472	30.5
2	講義	1,337	27.7
3	資料	825	17.1
4	放送授業	761	15.8
5	説明	679	14.1
6	テレビ	666	13.8
7	よい	614	12.7
8	試験	610	12.7
9	難しい	471	9.8
10	講師	451	9.4
11	やさしい	394	8.2
12	ラジオ	299	6.2
13	具体的	292	6.1
14	通信指導	272	5.6
15	棒読み	121	2.5
16	特になし	94	1.9
17	専門用語	81	1.7
18	しゃべり	60	1.2

そのようにして、頻度の高い記述から順に選択した種々の意見を、科目所属専攻等の別に分け、①受講科目のよかった点、②受講科目の気になった点、そして、③改善に向けての提案や要求、という 3 グループごとに分けてチャート化したものが、次頁以降の図である。図には簡単な回答内容の要約を示したが、それに続く記述の頁にはそれぞれの具体的な回答の例を掲げてある。

外国語科目





改善点の提案 ● 印 刷 教 材 に 訳 を の せ 、 放 送 で も 字 幕 で 訳 や 歌 詞 を 出 す 。 C D を付ける 上級の間の中間的な教材を用意する。

- 欧 米 系 以 外 の ゲ ス ト も 考 慮 す る 。 語 学 こ そ テ レ ビ 科 目 を 多 く す る 。 受 講 前 に レ ベ ル が わ か る よ う な 工 夫 を す る 。

よかった点(外国語)

● インタビューが興味深く、おもしろかった(難しかったけれど…)。日本 文化と外国の文化を比較しつつ、ステレオタイプにならないように物事をみて いかないといけないと感じました。

(『英語IV ('03)』·TV·女性·40代)

● 今まで英語を学ぶ上で、いわば盲点になりがちだった日本の文化についての表現を、たくさん学習できて大変有意義でした。そして、より洗練された英語を身に付けるという観点からも、最適な科目だったと思います。

(『英語IV ('03)』·TV·女性·30代)

● 英語の理解度が増しました。さらに、CDが1枚セットされていることから、通勤の車内で学習できたことが大変良かった。

(『英語基礎A ('05)』・R・男性・50代)

●「テーマ学習」と「今日の話題」が良かった。中学・高校・大学と、英語を 学習してきたので、文法とかにあまり問題を感じなかったが、ちょっとした表 現や、外国の習慣や外国人の考え方とか、「なるほど~」と思える部分があっ て良かった。受講中に海外旅行に行って、習った表現を意識してですが、使え たので満足。

(『英語基礎A('05)』·R·女性・20代)

- イギリスのイメージが深まり非常に面白かった。個々のテーマも興味深いものであった。英語の言語に対する印象も変わり、その後見かける単語がフランス語からきてるのかな、スペイン語のようだなどと考えるようになった。また、歴史的背景を学ぶことは、長い文を読む際に役立ちそうだと思っている。 (『英語総合A('05)』・R・女性・30代)
- 文化や考え方の違いが話題の中に出てきて大変興味深く良かったと思う。 (『英語基礎A('05)』・R・女性・20代)
- 最近の日本での英語教育では、American Englishが大部分を占めているが、この科目では、British Englishを聞くことが出来て良かった。英国の文化、歴史、経済、宗教など、色々な視点からの勉強がとても興味深かった。ひとつの文学作品や文章を読むのに、その背景を知っていると深く読めることに気づかせてもらったので、その点をもっと学んでみたいと思う。

(『英語総合A('05)』·R·女性·40代)

● 文法の解説の方法が、ビジュアルでわかりやすかった。今までラジオで学習してきたが、それに比べ格段にわかりやすかった。

(『中国語入門 I ('05)』·T V·男性·40代)

気になった点(外国語)〈科目名は分野のみ示す〉

- エッセイやインタビューの訳を印刷教材にのせてほしかった。もしくは、 放送授業の中で訳を言うだけでなく、訳を字幕でテレビに出してほしかった。 (『英語』・T V・男性・20代)
- 音楽の歌詞を画面に出してほしいです。

(『英語』・T V・女性・50代)

● 引用されている文、現地でのインタビューともに、ちょっと多すぎると思う。

(『英語』・R・男性・70歳以上)

● 語学に関しては繰り返し学習が必要であると、放送でも先生がおっしゃっていた。それならCDなどで、スキットや会話を聴くことができる方が良い。 CDを付けてほしい(基礎英語と同様に)。

(『中国語』・T V・女性・40代)

● 語学一般に言えることだが、(特に放送大学は)文法主体の授業となる。 発音主体の授業(機会)を多くしてほしい。

(『中国語』・T V・男性・60代)

● 全体的にペースが速く、VTRを止めながらでないと、間に合わない位のボリュームだった。

(『英語』·TV·女性·30代)

● 印刷教材の内容は分量が多すぎる。全体として、他の少し変った内容の教材形式を併せてのせてはどんなものでしょうか? 英会話形式のものとか(程度の少し高いもの)。英語ⅢとⅣとは、英語 I と II を学んだ程度の者として、急に飛躍しているように思う。中間的な教材にとぼしい。

(『英語』・T V・男性・60代)

● 発声・発音についての丁寧な説明が不足していると感じた。

(『中国語』・T V・女性・50代)

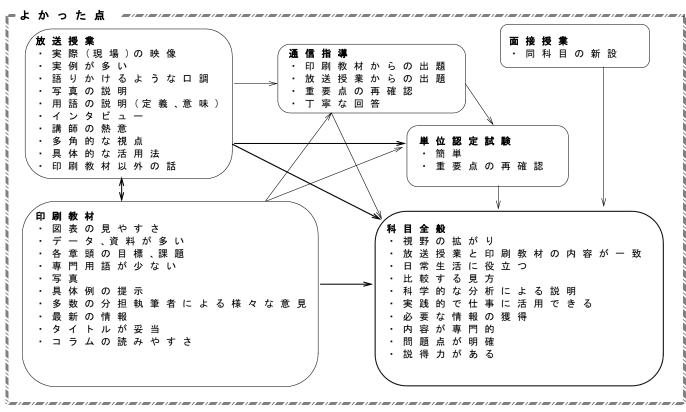
◆ 入門なので、基本にしぼってほしい。

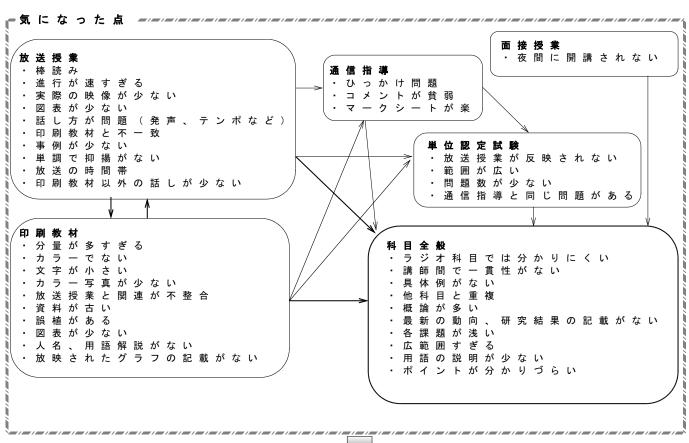
(『中国語』・T V・男性・40代)

● クロスカルチャーの話題なのに、インタビューした人々は、欧州の人々が 主だったのも残念だった。アジア系、アフリカ系、様々な文化的背景の異なる 人々の意見、ならびに発音も(何人かはネイティブでない人々もいたが)聞い てみたかった。

(『英語』・T V・女性・50代)

生活と福祉専攻科目





よかった点(生活と福祉)

● 放送授業で映像が多く、各国の社会福祉の現場を視覚的に学べたことは良かったと思います。日本の社会福祉の現状や課題を捉えるためにも、外国の状況をさらに学んでみたいです。

(『社会福祉の国際比較('02)』・TV・女性・20代)

● 非常に多くのデータを使用しているため、わかりやすかった。

(『身体福祉論 ('03)』・TV・男性・20代)

- 新しい視点からの物の見方などができるようになり、良かったと思います。
 (『服飾と心理('05)』・TV・男性・30代)。
- 専門的分野である医療を患者サイドから見ているが、視野を広げて医療に 向かう点ではおもしろいと思う。

(『患者からみた医療('03)』·R·女性・40代)

● 全体として、難しい専門用語が少なかったので理解しやすく、分量が多いと感じながらも続けることができた。生活についての科目なので、広く一般の人が学べるように、授業はわかりやすくあってほしいと思うので、難しい専門用語が並べたてられなくてよかったと思う。

(『生活の動態と経営('05)』·R·女性・30代)

● 受講生に語りかける様な口調で、とても聞きやすかった。

(『患者からみた医療('03)』·R·女性・50代)

● 実際に立っている建物の映像を見る事ができ、興味がわき、楽しんで授業 を見る事ができました。また、楽しいだけでなく、住宅にとっての大切な事の 知識が広がり、家を作る際の考えも変わりました。

(『住計画論 ('02)』・TV・女性・40代)

● 印刷教材と通信指導の内容が合っていて、良い勉強になった。

(『社会福祉の国際比較('02)』・TV・男性・30代)

● よかったと思う点は、図や表を使って説明しているところです。理解する上で、とても役に立ちました。

(『社会保険と市民生活('04)』・R・女性・20代)

気になった点(生活と福祉)〈科目名は分野のみ示す〉

● この科目に限らず、印刷教材の文字をもう少し大きくしていただければ有 り難いのですが。

(『社会福祉論』・T V・男性・70歳以上)

● できるだけ、新しい情報をタイムリーにほしかった。

(『看護学』·TV·女性·40代)

● 本文中の図や写真が、カラーであったら良かったのにと思います。

(『服飾論』·TV·女性·50代)

● 教授陣の話し方が気になった。聞き手によく伝わる様、抑揚、テンポ、声の出し方を工夫してほしい。

(『服飾論』·TV·女性・50代)

● 最新のデータを使用してほしい。

(『医療論』·R・男性・50代)

● 他教科目との重複が多いと感じられます。特に同じ講師の場合には、この教科でも、あの教科でも、全く同じ事を話されているので、もう少し違ったアングルからの内容を用意すべきだし、勉強して新しいネタを仕入れてから、授業にのぞむべきだと思う。

(『生活経営論』・R・女性・60代)

● 全体的にテキストを読むだけなので、教科書だけで十分に思った。しかも ラジオ放送なので、あまり満足出来なかった。

(『社会保険論』・R・女性・40代)

● 正誤表以外にも、誤植が目につく。

(『社会保険論』・R・男性・50代)

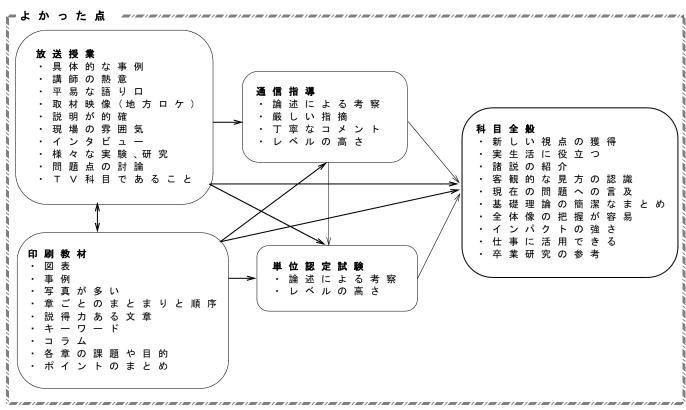
● もっと具体的な例をたくさんあげてほしい。

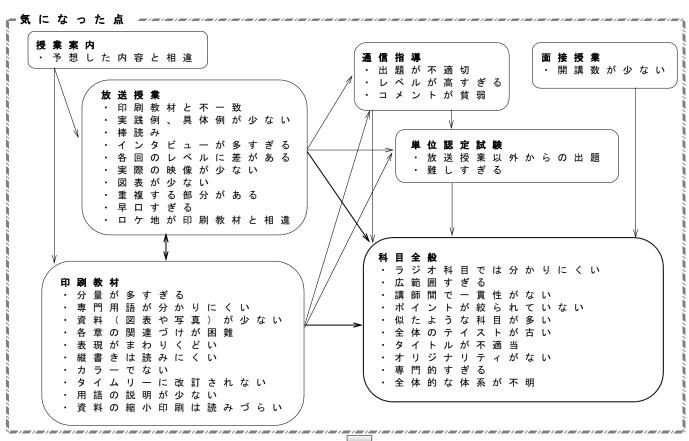
(『社会福祉論』・T V・男性・20代)

● ビデオの授業ということなので、できるだけ現況に近い年度のVTRの作成を希望します。VTRの内容と印刷教材の整合性がとれていない様に見受けられましたので、もっとVTRの内容と印刷教材とを関連させてほしいと思いました。

(『社会福祉論』・T V・男性・50代)

発達と教育専攻科目





改善点の提案 ~~~~~~

- 印 刷 教 材 の 分 量 を 少 な く す る 。
- ●放送授業と印刷教材の関連づけを顕著にする。
- 可 能 な 限 り、テ レ ビ 科 目 に 変 更 す る。
- ●通信指導の答案は事細かに添削する。
- ●授業科目案内を充実させる。

よかった点(発達と教育)

● 講師の方々の授業内容、説明が的確で理解しやすかった。話し方も分かり やすい。又、事例を多く取り上げて下さっていたので、具体的に把握しやすかった。

(『教育社会学('03)』·TV·女性·40代)

● 従来、「教育」といえば、家庭、学校、地域などによって担われるべきもので、その直接の担い手との関わりにおいて考察されるべきものと思っていた。今回の授業により、社会的要因の上に教育事象は捉えられるという社会学的方法に触れ、視野が広がり、渦中にあるときには気づかなかったことを客観視できた。

(『教育社会学('03)』·TV·女性·60代)

● 理論のみを扱っているのではなく、現場のビテオなどを数多く取り入れているので、現場(臨床)の雰囲気を多少なりとも感じることができた。

(『心理臨床の世界('03)』・TV・女性・30代)

● いろいろな実験・研究をされて、そこからの検証があり、とても興味深く 引き込まれた。

(『学習科学('04)』·TV·女性・50代)

● 地域にみられるありふれた光景を、「教育」という視点で捉え直すことが 出来た点に感謝しています。特に、題材となるものと、それを見る(分析する) 先生の視点が、明確に読みとれる構成となっている点が良かった。

(『家庭・学校と地域社会('04)』・TV・女性・40代)

● 項目ごとに具体な事例をとり上げて、事例の概要、インタビュー、実施状況を映像にし、話の内容もスピードも適切で、要点をメモすることができました。また、まとめもポイントをおさえてあり、十分理解できました。

(『家庭・学校と地域社会('04)』・TV・男性・70歳以上)

● 表や図表がある所は、わかりやすかった。

(『カウンセリング概説 ('05)』·R・女性・30代)

● カウンセラーの態度や約束など、実際に例を使っていて良かったです。

(『カウンセリング概説 ('05)』·R·女性・40代)

● 神話やイメージに対する解釈の仕方が興味深かった。放送授業での説明が わかりやすくて良かった。(講師の熱心な説明に、ますます興味がわいた。印 刷教材の内容をさらに詳しく説明するだけでなく、講師自身の解釈や私たちに 考えさせるような講義だった。放送時間が短く感じられた)。

(『コング心理学('03)』·R·女性・30代)

気になった点(発達と教育)〈科目名は分野のみ示す〉

- 講師の中には時々、TVでテキストを棒読みされている方もおりましたが、 それだとテキストを一人で読むのと何も変らず、しかもテキストの難解な文章 もそのまま読まれると、理解するまでに致らず、途中で聞きたくなくなります。
- 放送内容と教科書の関連がわかりづらく、独学で勉強した様な感想を持ちました。むろん、放送授業を受けなければ理解出来なかったでしょうが。単位を取るには難かしい教科でした。

(『地域教育論』・T V・女性・50代)

(『教育学』・T V・女性・50代)

● 印刷教材の分量が多く、読むだけでも時間がかかった。量を減らしても、 放送授業と合わせると十分に理解できると思う。

(『地域教育論』・T V・女性・40代)

● この科目に限らず、ラジオでの講義は全てテレビに変更出来たら良いと思います。24時間放映にするか、テレビ放映を2チャンネルにすれば対応可能ではないでしょうか。ラジオでは、どこがポイントなのか、非常にわかりにくいため、私の場合、ラジオ視聴は行いません。

(『教育学』·R・男性・30代)

● ラジオ放送ではなく、テレビ放送で講義を受けてみたかったです。ラジオ 放送では見られなかったものが、テレビ放送では見られたかもしれないのにと いう残念な気持ちがあります。

(『心理学』・R・女性・10代)

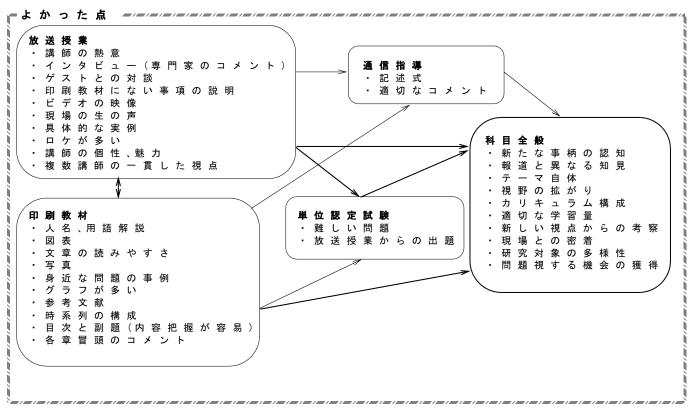
● 通信指導の添削をもう少々、詳しく説明していただきたい。

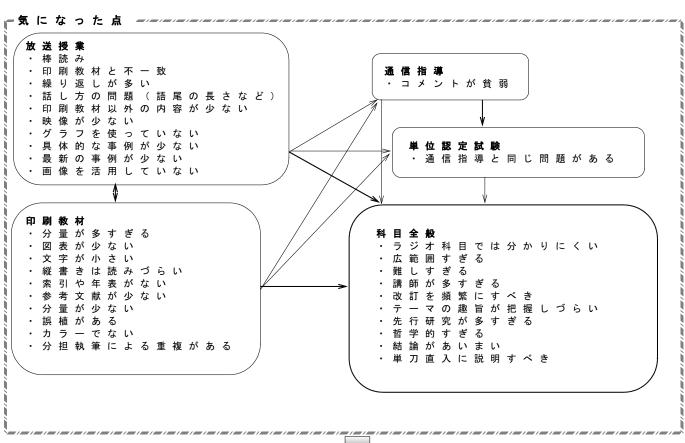
(『教育心理』·TV·男性·20代)

● 科目を選択する際、「授業科目案内」を参考にして選択したが、自分が考えていた科目と少し違いがあったように感じました。

(『地域教育論』・T V・女性・40代)

社会と経済専攻科目





改善点の提案 ~~~~~~

- 🥻 印 刷 教 材 の 分 量 を 少 な く す る 。
- ●放送授業と印刷教材の整合性をとる。
- ፟【● 頻 繁 に 改 訂 す る 。
- 可能な限り、テレビ科目に変更する。
- ●要点を明解にする。

よかった点(社会と経済)

● 放送授業は印刷教材から離れ、その分野の専門家のインタビューを中心として、印刷教材の理解を深めるのに役立ち、かつ勉強する楽しみが増しました。 他の教科にはないおもしろさです。

(『日本政治史-20世紀の日本政治('03)』·TV·男性・60代)

● 毎回の授業にゲストとして、スペシャリストを招き、要因の追求等内容に 深みのある授業を受けることができて、楽しく学べました。

(『日本政治史-20世紀の日本政治('03)』・TV・男性・60代)

● 印刷教材では学べない現場での放送授業内容が他科目よりも多く、先生の 並々ならぬ熱意を感じた。

(『産業社会と消費社会の現代('03)』·TV·男性・50代)

● いろいろな観点からのテーマが網羅され興味深かった。

(『産業社会と消費社会の現代('03)』・TV・男性・50代)

● この科目は近現代のほぼ同時進行している問題を扱っており、それが極めて身近に感じられた。また、新聞にも載らない事実をスクープしていて面白かった。この科目でイラク戦争の先行きが占え、予測できるのではないか。

(『国際政治('04)』·TV·男性·50代)

● 情報の操作による報道が近代の政治だけでなく、現代においても行われているという事実を知った。

(『国際政治('04)』·TV·男性・30代)

● 冒頭にまとめ、終わりに人名・用語解説があり、とても学習しやすかったです。

(『自我の社会学('05)』·R·女性・30代)

● これまで学んでいた歴史学習に欠落していた重要な部分が補完でき、現在 の日本を理解する助けとなった。全く新しい視点から、又、いろいろな角度か ら考えることができて、良かったと思う。

(『日本政治史-20世紀の日本政治('03)』·TV・女性・50代)

● 担当講師の先生以外の専門家の方々のインタビュー、コメントがより多岐な視点の提供に役立った。

(『日本政治史-20世紀の日本政治('03)』・TV・男性・30代)

● 実例に基づいた講義は理解し易かった。

(『フィールド社会心理学('04)』·R・男性・30代)

気になった点(社会と経済) <科目名は分野のみ示す>

● 印刷教材の分量が多すぎると思う。放送内容は熱心にきくことを前提とするが、自習(予習、復習)は印刷教材が主となる。自習時間を効率よく行うためには、印刷教材の文章はもう少し、少なくてもよいと感じた。

(『産業社会論』・TV・男性・60代)

● この授業は非常につかみどころがなく、統合的に理解するには哲学的思考が必要とされた。(要するに、その他の授業に比較して非常に難しかった)。この授業は「社会と経済」専攻なので、もう少し哲学色を薄めてほしい。

(『産業社会論』・TV・男性・30代)

● 放送授業の内容と印刷教材の内容に共通項を見出すのが難しく、併用して 学習するというより、同じ章であっても別個に取り組んで解釈していった。

(『産業社会論』・TV・女性・20代)

● 科目の性格上、短い期間での授業内容の更新が必要かもしれない。世界情勢は日々変化している。授業内容が古新聞になってしまっては、魅力が半限する(今後の問題として)。

(『国際政治』・TV・女性・40代)

● ラジオによる番組でしたが、TVにして頂き、映像を多くしてほしいと感じました。内容が様々なフィールドなので、フィールドの様子が少しでも映し出される方が、この科目のおもしろさが倍増されるし、内容のフィリップもあると理解が速まるように思われました。

(『社会心理学』・R・女性・30代)

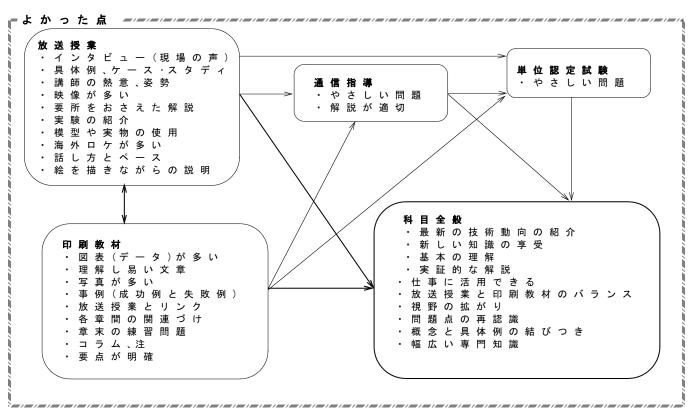
● 放送授業で、印刷教材と内容がほとんど同じなのに順序が違っていて、書いてある部分を探すのが少し大変なことがあった。印刷教材と放送教材の説明の順序は同じにしてほしい。

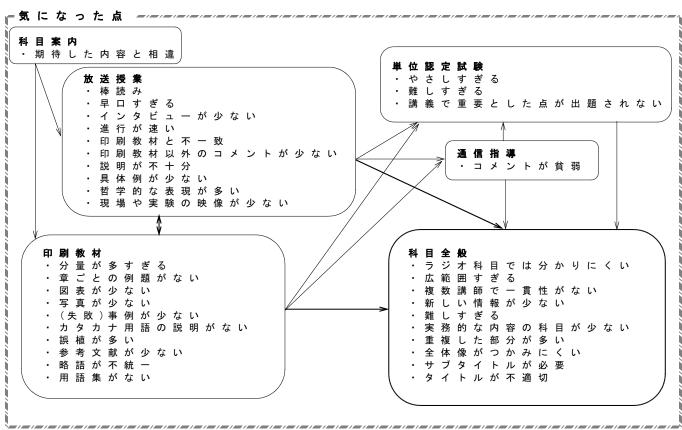
(『社会学』·R·女性・20代)

● 印刷教材が回りくどくて要点がわかりづらく、大変読みづらくて苦労しました。放送授業も、「~でございます。~でありますから~のわけでございます」と語尾が長く、聞きづらかったです。「です、ます」と端的にされた方が良いと思います。

(『アジア政治論』・R・女性・30代)

産業と技術専攻科目





改善点の提案

- で印刷教材を補完させる
- くする。 科目のタイトルを親しみやす
- など 実際の映像を 多くす
- 専門用語や数式は詳細に解説する
- 放送授業が扱った図表は印刷教材にも掲載する。複数の講師による科目でも一貫性を持たせる。 •

よかった点(産業と技術)

● 各単元の説明がなされ、その具体的例としての実在の企業など役職の方々 とのお話し合いなど興味深く、学習意欲をわかせる内容でよかったと思う。

(『産業と労使('03)』·TV·男性・70歳以上)

● 読み易く解り易く、特に図表、事例、注、コラム、ケース・スタデイなどが丁寧に多く記載されており、参考になりました。教材、通信指導、単位認定試験のギャップを感じたのは、勉強不足と思っております。トヨタ生産方式、日本的経営、生産性の成果配分、キャリア形成、人生80年時代の生き方、働き方、大競争時代の労使の在方等、生涯学習のお手本にしたいと思います。

(『産業と労使('03)』·TV·男性・70歳以上)

● 印刷教材は、図表が適切に盛り込まれており、放送授業と合わせて参照することで、効果の高い学習をすることができた。内容も楽しみながら拝見させて頂きました。ありがとうございました。

(『経営学('03)』·TV·男性·20代)

● 先生の熱意が感じられて、良い科目だった。企業の経営方法をインタビューしに行き、非常に興味をそそる内容であった。

(『経営学('03)』·TV·男性·30代)

● 新しい知識が身につき、視野が広がった。

(『建築意匠論('04)』·TV·男性·40代)

● 映像を使った事例紹介は、わかりやすかった。

(『人工物と設計('04)』・TV・男性・30代)

● 図が多かったので理解しやすかった。

(『光電子技術とIT社会('04)』・TV・男性・20代)

● 最新の技術動向が紹介されて興味深かった。

(『光電子技術とIT社会('04)』・TV・男性・40代)

● 光電子技術全般が網羅されており、これまで断片的にもっていた知識を整理することができた。最新の技術についても学ぶことができ、仕事にも役立てることができそうである。光通信技術についてはさらに深く学びたいと思っている。

(『光電子技術とIT社会('04)』・TV・男性・50代)

● 今まで知らなかった会計学の知識を得ることができ良かった。

(『会計学('04)』·TV·男性・30代)

● 新しい知識ばかりで新鮮でよかった。

(『イノベーション経営 ('05)』・TV・女性・30代)

気になった点(産業と技術) <科目名は分野のみ示す>

● 放送授業と印刷教材が互いを補完していない気がしました。放送の中では、 印刷教材の一部には全くふれられずに終わってしまうこともあり、教材の内容 をカバーしきれていないと思いました。

(『労使論』・T V・女性・30代)

● 放送授業全般に言えると思いますが、講師が単独で印刷教材の内容を読むだけのタイプが多く、とても眠くなります。多少コストがかかってもデモ生徒を登場させ、実際のクラス授業の雰囲気を出せないでしょうか?もしくは講師パフォーマンスにより、Activeさを求めます。

(『経営学』・T V・男性・30代)

● 内容は身近で興味深いのですが、科目のタイトルが難かしそうで敬遠しが ちになります。産業と技術全般に言えます(難かしそうで、履修しても理解出 来ないところもあったが、全体的には興味深かった)。

(『設計学』·TV·女性・60代)

● 教材の内容を応用したような実験の映像などを、もっと多く取り入れてほしかったです。参考文献はもう少し色々と挙げてください。

(『電子技術論』·TV·男性·20代)

- 基本的な専門語彙や数式の解説が、もう少し詳しいとありがたいです。 (『電子技術論』・T V・女性・30代)
- 放送授業で紹介した表やグラフを、印刷教材にも掲載してほしい。

(『会計学』·TV·男性·30代)

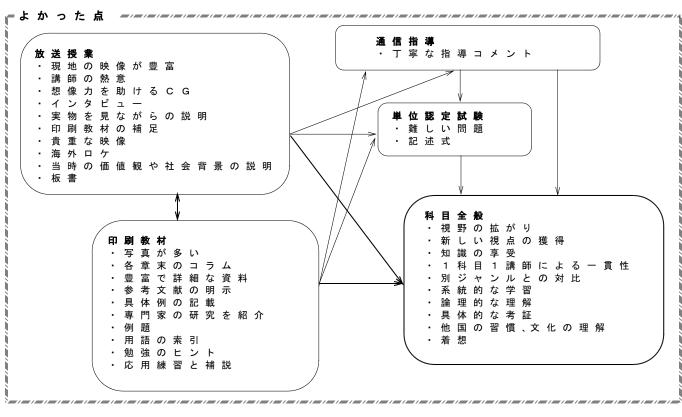
● 放送授業の講師には、早口の方や原稿を読むだけの方などバラツキが見られた。前者はともかく、後者では放送を視聴する意欲を減退させることになりかねない。

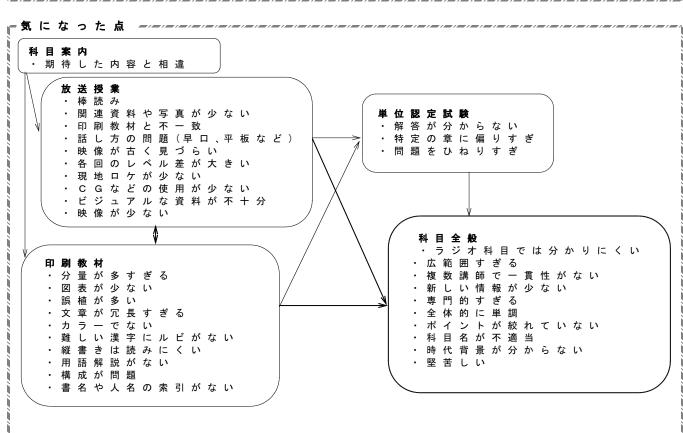
(『環境学』・T V・女性・60代)

● 複数の先生方が作った教材のせいか、全体的に語句が統一されていなかった気がする。

(『経営学』・T V・女性・30代)

人間の探究専攻科目





改善点の提案

- ●印刷教材の文章は平明にする
- 専門用語をできるだけ少なくする。
- 要 点 解にする を明
- 科 目 案内を充実させる
- ステレ 放 に は 験 で は 適 切 な 出 題 を す る 。 単 位 認 定 試 験 で は 適 切 な 出 題 を す る 。

よかった点(人間の探究)

● 貴重な映像など見ることができ、全体として視野が広まった。体系的な理解が深まった。

(『現代における伝統演劇('02)』·TV·男性・70歳以上)

■ この科目は、ビデオの内容が、テキストをただ読むだけの授業ではなく、 興味が持てるような映像や、インタビューが多く、楽しく、視聴できました。

(『現代における伝統演劇('02)』·TV·女性・10代)

- 現地の映像を沢山入れてくれたので、イメージがつかみやすかった。
 - (『芸術の理論と歴史('02)』·TV·女性・40代)
- 全体として講師の熱意が伝わり、大変満足しました。放送内容も、とても 充実していました。どうもありがとうございました。

(『芸術の理論と歴史('02)』·TV·男性・20代)

● 参考資料として、古文書の原本等を教科書に印刷された写真だけではなく、 画面上で実際に原物を見ることが出来たことと、各章とも懇切丁寧に講義して 戴き、大変良かった。博物館等の特別公開等でなければ、見ることの出来ない 古文書を拝見出来たことは、TV放送授業の賜物であり、百聞は一見に如かず と感激致しました。

(『書誌学('03)』·TV·男性·60代)

● 印刷教材 (テキスト) の中の「中世史コラム」の欄は、大変面白く興味をもたせてくれる。何となく漠然とした印象ではあるが、新しい若い先生が古いタイプの先生にとって代わりつつあるように感じられ、大変良いことだと思う。興味をひいたところは、第9章の「中世の村落を訪ねて」でした。具体性があって、もっと勉強したい。

(『中世日本の歴史('03)』·TV·男性・60代)

● 今までの歴史認識より、視野が広かった。鎖国論、身分制度など、とても 興味深かった。

(『近世日本の歴史('03)』・R・女性・60代)

● 古代から現代に至る、長い時代における文学に描かれた住居を、方丈記という作品を軸に、関連付けながらまとめているのに対して、新しい視点が開かれたように感じた。常に各時代に取り上げられている文学者の人々は、過去の作品に精通し、自らの内に昇華している。多くの作品を読み、深みのある人間に近付きたいと思った。講師の文学に対する見識の深さに感銘した。更に、わかり易い美しい語り口であった。

(『日本文学における住まい('04)』·R·女性・50代)

気になった点(人間の探究) <科目名は分野のみ示す>

- 講師の話し方がとても速く、専門用語も多く、わかりづらかった。又、対談でも講師の方がしゃべりすぎで、もっとゲストの話をじっくり聞きたかった。 (『演劇論』・T V・女性・50代)
- 印刷教材の表現はとても固くて、最初はなじめませんでした。もう少し平明な表現だったら、楽しく意欲的にとり組めたのではと思います。

(『演劇論』・T V・女性・70歳以上)

● 文字が多いので、もう少し写真を掲載した方が…視覚に訴える方が理解し 易いと思いました。

(『芸術史』・T V・女性・40代)

- 印刷教材の説明がくどく、また結論までが長いので、あやうく全く逆の解釈をしそうになることが何度かあった。教授の言わんとするポイントを「白抜きや太字にする」か、「冒頭に箇条書き」で示すなど分かりやすくして欲しい。 (『芸術史』・TV・女性・30代)
- 印刷教材の説明が全体的に長く、くどく感じられた。もっと簡潔に説明していただければ、もっと他の内容にも言及できたのではないかと思う。

(『芸術史』・TV・男性・70歳以上)

● 科目案内で内容を調べましたが、私が想像し楽しみにしていました内容とは、少しばかり違っておりましたので、勉強する意欲が途中から、少しばかり薄れてしまいました。

(『芸術論』・T V・女性・50代)

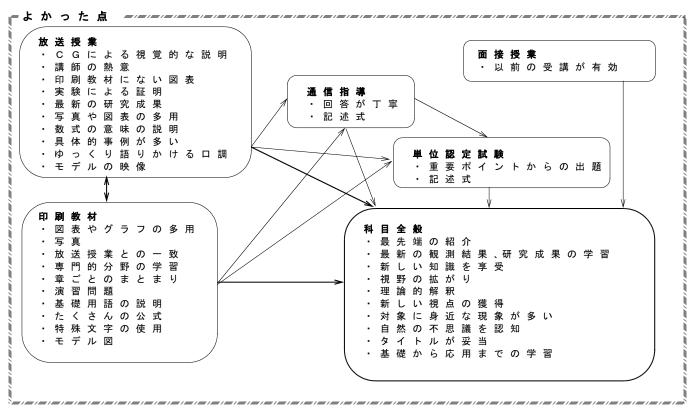
● 講師の先生は、教科書に書いてあることをそのまま読んでいるだけであって、テレビ放送の意味があまりないのではないかと思いました。読むのは自分でもできることなので、黒板を使用したりして、いろいろ説明しながらすすめていただきたいです。

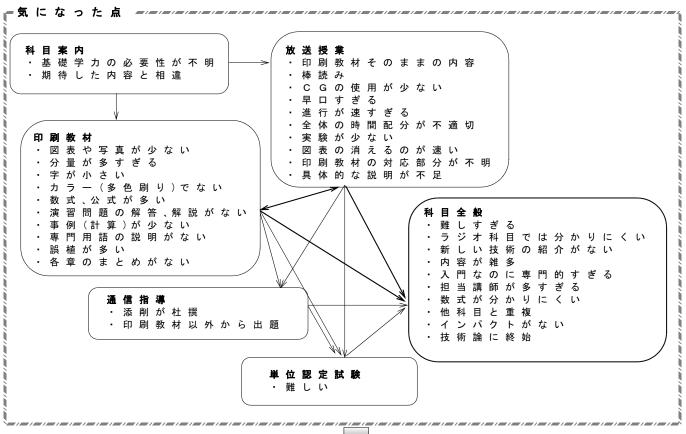
(『日本史』・T V・女性・20代)

● 単位認定試験は科目内容を理解していれば、ある程度パスできると考えるが、丸暗記していなければ正解にならないような「ヒッカケ」問題が多く、自身の学習の進め方に戸惑いを覚えた。

(『日本史』・T V・男性・50代)

自然の理解専攻科目





改善点の提案

- ●受講に必要な基礎学力を周知させる
- 放送授業では全体の時間配分を考慮する。
- 効に活用する を有
- 数式だけで説明を終わらせない。
- 印刷教材をカラー化(多色計算の過程を省略しない • 化(多色刷り)する。

よかった点(自然の理解)

● 内容は難しかったのですが、CGを使ったり、美しい星の写真を沢山見る ことができ、講義もまとまっており、とても良い授業だったと思います。

(『進化する宇宙('05)』·TV·女性・30代)

● いずれのテーマも関心があったので、最後までワクワクしながら勉強できた。また、いずれもが最先端の知識を踏まえているという熱意が感じられた。特に、宇宙の未来100兆年後の姿が、SFではなく学問的な裏づけで示されていた箇所は、感動をもって読んだ。人間の知の進展は、すごいということを実感できる科目だった。

(『進化する宇宙('05)』·TV·男性·50代)

■ 講師の持説に基づく内容で、熱意が伝わってきてとても良かった。

(『生命と金属の世界('05)』・R・男性・20代)

● 写真や図表が多く使われ、よかったと思う。

(『進化する宇宙('05)』·TV·女性・40代)

● 図やグラフなどがあったので、式だけよりも分かりやすく、理解の助けになったのがよかった。

(『運動と力('05)』·TV·女性・20代)

● 自然科学の最先端である分子生物学を、放送大学で学ぶことが出来て嬉しい。遺伝子組換治療について興味を持ったので、もっと詳しく勉強したいと思います。

(『分子生物学('05)』·TV·男性·70歳以上)

● 高度なテーマでありながら、生命という極めて身近な、というより自分自身の話題であったので、大変興味深く勉強することができました。また、理論も理解しやすく、この考え方を支持したいと思います。

(『生命と金属の世界('05)』·R·男性・40代)

● 数学・物理等の基礎知識に乏しく、受講することにやや不安がありましたが、平易な解説で分かり易く、受講して良かったと思っております。

(『天体物理学入門('03)』·R・男性・60代)

● 天体に関する今までにない知識を得られた点が良かった。

(『天体物理学入門('03)』·R・男性・30代)

● 工場内の生産の様子や実験室での実験を見ることができたので大変良かった。放送大学の客員教授以外にも、たくさんの研究者たちの講義が聞けたのでとても興味深かった。

(『物質の科学・有機高分子('02)』・TV・女性・20代)

気になった点(自然の理解) <科目名は分野のみ示す>

● 数学的基礎力がないため、数式がほとんど理解できなかった。あらかじめ、 どの程度の基礎学力が必要か、科目案内等で受講前に知りたい。

(『物質科学』・TV・女性・50代)

● 印刷教材の改善。予備知識が少なくても、読み進められるものにして欲しい。用語、概念が説明や定義なくあらわれる事がよくある。また計算をもう少し詳しくして、流れがよくわかるようして欲しい。演習問題も、もう少し多い方がよい。

(『物質科学』・T V・男性・40代)

● 全体の時間配分が不適切だと思います。前半部分に時間を使い過ぎています。印刷教材の紙面配分も同様です。章分割を改善すべきです。放送授業では、 CGを有効に利用すべきです。

(『熱力学』・T V・男性・40代)

● 理解が深まる前に、どんどん先に進んでしまうと感じました。例えば、計算の途中を省略することがありますが、その中に核心がひそんでいることもあります。一応説明はあるのですが、もう少しフォローして欲しいところがありました。

(『物質科学』・T V・女性・30代)

● 数式だらけで何をやっているのか、何をしたいのかさっぱりわからず、授業にほとんどついていけなかった。数字、式等は必要最小限にして、もっと何を伝えたいのかを教えてほしい。

(『物理学』・T V・男性・20代)

● 全科目にあてはまると思うが、通信指導の添削と模範解答がいい加減すぎる。学習意欲を削ぐ様なものもある。詳細に、ちゃんと指導する印刷物を1つ作成すれば済む話である。改善を期待したい。

(『物理学』·TV·男性·40代)

● 図表で理解し難いもの、判別し難いものがある。印刷教材を多色刷りにするなどの対策をして欲しい。

(『宇宙論』・T V・男性・40代)

● 計算の過程をもう少し詳しく記して欲しかった。特に、どんな定理や公式 を用いたのかを記して欲しかった。

(『数学』・R・男性・20代)

| 改善のための提案(科目名は略)|

放送教材(テレビ)に関して:

● 教授陣の話し方が気になった。聞き手によく伝わる様、抑揚、テンポ、声の出し方を工夫してほしい。

(女性·50代)

● 放送授業で紹介した表やグラフを印刷教材にも掲載してほしい。

(男性・30代)

● 参考、引用文献の活用は最少限に留め、ポイントを押えた説明にしてほしい。

(女性・40代)

● 講師の方々の声が、テレビの音量を上げても聞き取れないことがあるので、 字幕などを表示してほしいと思います。

(男性・20代)

● もっと、用語を説明してほしい。

(女性·20代)

放送教材(ラジオ)に関して:

● ラジオ科目をテレビ科目に変更し、映像を通して目でみる放送にしていた だきたい。

(女性・60代)

● ラジオの英語科目は聞きとり学習をするため、授業全体もCDとしてついていると、くり返し学習できてありがたい。

(女性·30代)

● ラジオの放送では、印刷教材を読んでいるのとほとんど変わらない。もっと教材にない事例や背景などを話してほしい。

(女性・40代)

● ラジオ科目については、印刷教材に写真を載せるなどして、説明している 対象について、より理解できる様にしてほしい。

(男性・30代)

印刷教材に関して:

● 印刷教材の分量を少なくしてほしい。教材の分量を少なくすれば、当然、 取捨選択がおこり、講師の意図がもっと伝わるだろうと思う。

(男性・50代)

もう少し字を大きくしてほしいです。

(女性・50代)

● 難しい漢字にはルビ(振り仮名)をふってほしい。

(女性·20代)

● 印刷教材は縦書きでしたが、個人的には横書きの方が読みやすいように思います。また、他の教材も含めて二色刷りにすると、もっと把握しやすいのではないかと思います。

(女性・50代)

● 印刷教材の文字の部分や図などで、大切な所がカラー(赤、青など)で印刷されていると、よりわかりやすいのではと思いました。

(女性・40代)

● 人名には読み方(発音)を、日本での一般的な言い方、現地での呼び方の 2種類を添えてほしかった。

(男性・40代)

● 横文字語には、でき得るならば日本語表記を併用してほしい。

(男性・70歳以上)

● その他の教科書にも共通している事ですが、重要ポイントは文字の色を変える、又はアンダーラインがあると、より覚えやすい。

(男性・20代)

- 情報量が多いため、知りたい項目をすぐ探せるように、本の文末に索引をつけていただきたい。もしくは、各章の文頭にキーワードを追加して欲しい。 (女性・30代)
- CD-ROM等を教材に入れた方が良いと思う。

(男性・10代)

● 印刷教材の誤植は少なかったが、出来れば誤植は無くしてほしい。

(男性・30代)

通信指導に関して:

● 記述式の通信指導なら、答案に添削して頂きたい。

(男性・40代)

● 後半部分(8~15回の講義分)も、通信指導に含めて頂きたい。集中放送授業期間の事前録画により、後半部分の通信指導も十分対応可能な科目選択ができるので、広範囲に指導願いたい。

(男性・70歳以上)

単位認定試験に関して:

● 認定試験の過去問題を公表すべき。これにより、講師がこの科目で最も理解を期待するポイントが明確になる。また、過去問題の検討により、印刷教材の理解も深まる。

(男性・30代)

● 単位認定試験の問題が、あまりにも授業でやっていた所とは別の所から問題が出されていたので、もっと授業にそった試験を出してほしい。

(男性・20代)

● 答案を返してほしいです。

(女性·30代)

その他:

● 改善ではなく実施出来たら良いなという希望ですが、通信生は年齢、職業、経験など様々な方が学んでいるので、「テーマ」を基にディスカッションが出来ると、学びが深められると思います。

(女性·40代)

● 他の科目に比べても時代の流れの速い科目なので、4年たって改訂された時、もう一度受けることができるようにしてほしい。

(女性·30代)

● 夜間の面接授業が数回あればと思う。

(男性・40代)

● 面接授業を増やしてほしい。

(女性·20代)

■ 講義ごとに確認のための問題集があれば良いのにな、と感じた。

(男性・50代)

● インターネットで科目視聴できれば良いと思います。

(男性・50代)

● 語学に接する機会が出来てよかった。出来れば、学習センターに発音 専用のスペースがほしい。

(男性・60代)

Ⅳ 本学における授業評価のあり方について

今回の授業評価に関しての企画、立案、実施、集計、分析といっ た一連の討議と作業は、すべて巻頭にメンバー一覧を掲げた「学生 による授業評価の実施に関する検討ワーキンググループ」によって 行われたものである。しかし、継続的な授業評価の企画には、すで に 2004 年度のうちから、廣田英樹前経営企画室長を中心とするグル ープが着手しており、数回にわたる研究会の開催を経たのち、2005 年度からの上記ワーキンググループの発足を見たのである。その研 究会の時期を含めると、今回の授業評価に関しては実に1年半にわ たって 10 回以上の会議が開催された。そこでは、どのような理念を 共有するか、目的をどう定めるか、誰が実施すべきか、対象をどう するか、どのような方法で実施するか、実施時期はいつ頃にすべき か、どのように分析を行うか、得られた結果をどう取り扱い、公表 していくか、そして今後継続的に実施していくためにどんなシステ ムが考えられるか、等々といったさまざまな問題が真摯に討議され た。あるものは一定の合意にいたったが、他方でどうしても合意を 見ることができなかったテーマ、問題も決して少なくなかった。本 報告書の掉尾にあたり、今後の継続的な評価の実施を念頭に置きつ つ、これまで研究会およびワーキンググループにおいて検討されて きた内容から重要と思われる論点を項目別に紹介してみよう。ここ で は 、 実 際 に 行 わ れ た 議 論 を 、 項 目 分 類 以 外 は あ え て あ ま り 編 集 せ ず、コメントも控えて、生に近い形で提示してみたいと思う。

(1)目的と位置付け

●評価はそもそも何のためにするのか、その評価の結果をどう活用するのかについて、ある程度の方向性を定める必要がある。基本的に、授業改善に役立つということがあるが、それと同じくらい重要なことに、全体として本学にとってどういう科目が適切なのかといった判断やカリキュラム構成の改善等に活用するということがある。授業評価の結果は、一見、各科目ごとの特性プロファイルの集積だが、それを総合的に見ることで、本学の学生が全体として求めてい

るものを把握するデータともなり得る。特に、客員教員に科目の改 訂を依頼したり、新たに科目の作成を依頼する際の基礎的情報とす ることができる。

- ●放送大学の場合、個別科目は 4年は変えられないという問題がある。たとえ多くの課題を指摘されたとしても、改訂までずっと放映されることになるが、このことは重く受け止めるべきではないか。本当に授業をよくしたい場合、FD(ファカルティ・デベロップメント)の一環として組織的にどう授業評価に取り組んでいくか、それを用いて大学としてカリキュラムをどう改善していくかにかかっていると言える。
- ●目的については 2 つの面があると思う。1 つは各教員が個々の科目を改善するための資料を得ること、もう 1 つは全体のカリキュラム構成の改善に資する資料を得ることである。そういう意味では、どこをどう改善するのか具体的にわかる評価も重要だが、それをこの種の評価だけに求めるのは難しい。これは定期検査と同じで、どの辺が弱いのかを把握し、その先はまた別の形で、それぞれの分野の専門家、例えば映像の専門家、話し方の専門家、教科書編集の専門家、そして大学教育技術の専門家等々であるが、そうした専門家に見てもらう等の精密検査が必要なのだと思う。
- ●学生による授業評価は目から鱗が落ちるようなものではなく、定期的な健康診断と考えるべきだ。ある種、凡庸な定点観測として継続的に実施していくことに最も重要な意義があるのではないか。そう考えれば、あまり詳細な調査を一度にするのではなく、ごく一般的で簡便なものにすることが大事ではないか。
- ●普通の大学で授業評価をやるのは、教室の講義が閉ざされた空間で先生が勝手にやっていて、一切学生が文句を言えないという問題があったためにやらなければいけなかった。ところが放送大学はそもそも授業を公開している。当該科目の改善といった時に何を聞きたいのか。「先生が下を向いている」とか「映像が良くない」など、われわれは既にそういった批判は受けている。その上尚かつ調査をしようというのは、まだ学生の持っている意識と放送大学が提供している科目の作り方に私たちの知らないギャップがあると思ってい

るからなのか。あえて言えば、実はわれわれもすでに学生の評価は 知っていて、ただ調査をしていないからデータがなくて分からない と言ってきただけではないかという思いはある。

- ●例えば東大や京大などの授業評価は、自校の学生がどんな学生であるか概ね解っていて、その学生を定点と見なせるからこそ、その定点から個々の授業がどう見えるかということで授業評価の意味があるのだと思う。どこかに定点がないと、いいか悪いかも分からない。放送大学では学生に明確な定点を見出すことが難しい。したがって、放送大学でのこうした調査は、「授業に対する評価」と「学生の意識」という二つの未知数を一つの方程式で解くようなもので、容易に解は得られないのではないか。
- ●分かりやすい科目かどうかということや、学生が現実にどう理解しているかについては、調査をしなくても試験の結果を見れば明らかだ。試験を簡単にすれば、つまらない授業でもいい点はとれる。学生は試験は簡単だったし先生の言っていることもよく解ったが、つまらなくて役に立ったと思わなかった、という場合もあるだろう。そちらの方が放送大学としては致命的ではないか。逆に、後からその科目を学習したことの効果や科目自体の良さがじわじわと分かってくるものもある。受講直後の選択肢による調査では、その辺のことを必ずしも十分に把握できないのではないか。
- ●放送大学はわが国の代表的な生涯学習機関であり、公開大学であるわけで、顧客は国民すべてというスタンスを取ることもできる。 そう考えれば、われわれがこれが良いと思って提供している科目の良さが、実際に顧客である学生に伝わっているか知ろうということなのではないかと思う。その意味では、授業評価とはいっても、本学ではニーズ調査やマーケットリサーチに近いと思う。
- ●学生を確保するために本学は大変苦労している。通信制私学や専門学校など、競争相手も増えている。そういう強力な相手に対抗するためにも、こうした調査は必要不可欠だろう。

(2)実施主体

●誰が授業評価の主体となるべきか、どのような機関でこうした調

査を実施すべきなのかというのは、何でもないようだが実はとても 重要な問題だと思う。これまで、本学では類似の調査を自身も科目 を持っている数名の専任教員と専任職員がその都度チームを組んで 実施してきた経緯がある。しかも、その責任者にはほとんどの場合、 人事決定にも関わることの多い副学長職があてられてきた。このこ とが、さまざまな憶測や不要な猜疑を生じる元になる危険性はない のか。

- ●海外の大学や日本でも一部の私学などでは、教員ではなく、学生や職員を主体とした中立的な実施主体を組織して実施していると聞く。今後継続的に実施していくことを考えれば、そうした実施組織の工夫も必要ではないのか。少なくとも、教員が放送授業の収録や印刷教材の執筆、面接授業等々といった本務の片手間にやってよいことではない。
- ●しかし、では専任教員以外に誰が主体になるべきか、という話になると、データの機密保持や放送大学に特有のさまざまな事情への精通、といった点から考えて、実際には難しいのではないか。
- ●われわれには分からないこれまでのさまざまな経緯があるのかも しれないが、このような事業こそ最も近しい隣人である NIME(メディア教育開発センター)にイニシアチブを取ってもらうことがよいの ではないか。

(3)調査対象

- ●この評価の調査対象はどの程度と考えているのか。
- ●今年度は試行ということで 80 科目程度の学部科目対象にしたいと考えている。来年以降は基本的に全科目を想定しているが、毎年度全部というのは現実的でないので、18 年度に全科目実施したら、翌年以降は、新規科目か 2 年目の科目を実施していくといったことを考えている。
- ●新規科目ではなく、もう改訂する直前になった段階の科目をすべて調査すると思っていた。しかし、放送大学では、実質的に 2 ~ 3 年前から科目の改訂に取りかかることが多いため、新規の科目か 2 年目の科目をやらないと改善には間に合わないのではないか。3 年

目、4年目だと間に合わない。

- ●継続性を考えたら、単一年度にドッとやってしまうのではなく、例えば開設何年目の全科目というように基準を決めて、4年間の開講期間中のどこかで必ず学生の評価を受ける、という仕組みにしておいたらよいのではないか。その場合、どのタイミングで対象とするかが問題だが・・・・。4年間に1度ということになれば、学部の約300科目の4分の1だから、概ね70~80科目、ということになる。
- ●開設 2年目というのがよいのでは。3年目だと改訂や新規開設の 担当者が決まっていて、すでに準備が始まっていると思われる。2 年目に当たるものをやっていけば、ワンサイクルの 4年が終わった ときには、どの科目も1回は評価を受けている計算になる。
- ●各科目、対象となる学生を何人程度にするかも重要な問題だ。数千名が受講する科目を悉皆調査するのは時間と経費の無駄だが、かといって 1 科目の対象者が 10 ~ 20 名というのでは、個別回答の特殊性が大きく出すぎてしまうし、何より属性でクロスした場合に、1 つのセルの中の度数が数名になってしまって不都合だ。したがって、回収率も勘案すると、2 ~ 300 名程度が妥当なのではないかと思う。
- ●回答者の属性はどのように把握するのか。
- 2004 年度の時は学籍番号を書かせている。ただし、個人情報保護法の関係で問題も出てくるし、自然な姿勢で答えてもらうためにも質問の中で属性を聞くのが良いのではないか。成績が出た後で実施して、質問の最後にその成績を尋ねて自己申告してもらう、という方法も考えられる。
- ●すべての内容を質問の中で聞かないといけない。別のデータとリンクさせて分析することは、調査倫理上、やってはいけないこと。ただし、あれもこれもとあまり多く聞いても答えてもらえない。世論調査でも 50 問を超えるのは調査として適切でない。答える方も適当になる。また、回収率も 50%を下るような調査は信頼性が低いとされることは留意しておくべきだろう。
- ●評価対象となる科目をどのように選定するかだが、専任の担当する科目だけにする、担当者の希望による、専攻で選定するといった 方法も考えられる。ただ、大学のカリキュラム全体を総体的に考え

ていく上でのデータにすることを考えれば、例外を設けず、何年目かに当たる科目を機械的にすべて選定するというのがいいのではないか。評価をすることで、科目を作成する側の意識も高まると思う。

(4)調査の方法と調査票

- ●本学では、面接授業以外は学生を一堂に集められないため、どうしても郵送による調査が主体になり、それが回収率のネックになっている。かといって、それに代わる方法がなかなかないのが実情だ。 学習センターで配票と集票を行う、学生配付用の印刷教材と一緒に送る、といった手段も考えられるが、実際には難しい。
- ●インタビューでじっくり聞くという方法もあるのではないか。
- ●これまでの先行調査との比較、という意味でも、全く新しい形の調査は考えにくい。インタビューで尋ねるような質的情報については、自由記述欄を利用することで対処してはどうか。少なくとも、授業の具体的な改善点は、自由記述の回答の方が遙かに役に立つと思う。
- ●授業評価調査票の内容だが、それを考えるに当たっては、学生に「授業の評価者」としての立場で答えてもらうか、それとも顧客として、つまりニーズを持った「サービスの要望者」として答えてもらうか、どういうスタンスを取るかが問題だ。
- ●要望者として聞くと、皆が勝手にさまざまな要望をするのではないか。例えば既に内容が整理されていても、もっと整理して欲しいと○をつける人も多いだろう。評価者として答えてもらうのがよいと思う。
- ●また、回答方法について、段階を付けた評定尺度による評価か、「あてはまる」「あてはまらない」の○×による評価かということについてはどうだろう。アメリカでは授業評価をレイティングというが、一覧にして比較しやすいのは結果を得点化してレイティングしているからだ。個人的には 4 段階、5 段階位の段階評価がいいのではないかと思う。
- 5 段階とすると真ん中の 3 を選択する人ばかりになってしまうので、偶数の 4 段階評価がよいのではないか。

- ●レイティングするということなら、選択肢の 1 から 4 の間隔が均等だということを最初からしっかり回答者に理解させる方法をとる必要があるのではないか。そうでなければ、その数値を得点化して平均値を出したり、計算したり、解析したりといったことの意味がなくなると思う。
- ●回答者にあまり色々な思いを抱かせるよりも、質問はできるだけ シンプルにして、素直な反応を見る方がいいのではないか。

※個々の選択肢式の質問項目については、数回にわたりワーキンググループ内部での議論が熱心に行われた。その結果、質問数は先行していた類似調査の約50問からエッセンスに集約させた25問に絞られた。また、尋ね方のワーディングや「あまり」「やや」の意味などについても詳細な検討がなされた。その議論の過程は、あまりに細かくなるためここでは省略するが、その多岐にわたる長い議論がこの授業評価にとって非常に有効なものであったことだけは強調しておきたい。

(5)調査時期

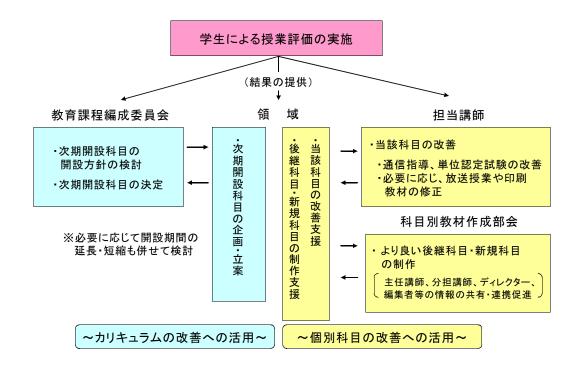
- ●どのタイミングで調査を実施するかも難しい問題だ。少なくともすべての回の授業が完了していなければならないし、通信指導や単位認定試験の評価も得るためには、それらも済んでいなければならない。かといって成績が手元に渡ってしまってからではその好悪の影響をもろに受けてしまう。したがって、本学での授業評価は、自ずと8月中というタイミングでせざるを得ないのではないか。
- ●結果の利用という観点からも考えてみた方がいい。例えば、通信指導について、「コメントが少なすぎて貧弱だ」という評価が寄せられた場合、それが 11 月初旬くらいまでに担当者に提示されれば、その学期の通信指導のコメントから改めることができる。また、単位認定試験が 5 問では少ないという指摘が出た場合には、次年度の 1 学期から変更可能になる。まだ作り替えのタイミングにない開講中の科目であっても、通信指導や単位認定試験など、主任講師の裁量でできることは少なくないはずだ。
- ●単位認定試験の終わった時期に実施するのであれば、回収率を上げるためにも、科目登録者ではなく、単位認定試験受験者を対象とすべきではないか。その両者で、見込まれる回収率はどの程度違う

のか。

- ●単位認定試験受験者は、本学の授業に対するコミットメントの度合いが高いので、きちんと回答して返送してくる比率が高い。過去の例では 6 ~ 70 %の回収率があった。また、科目登録者全員の場合は、途中で履修を止めてしまう学生も必ず一定程度含まれ、そうした学生がほとんど返送してこないため、50 %を超えることは難しいと思う。
- ●ただ、途中でその科目の視聴、履修を止めた学生の意見は、たとえ少数ではあっても皆無ではないし、むしろ自由記述に関しては辛辣でなるほどと思われるような内容を書いてくる者もいる。そうした意見は捨てがたい。調査票のどこかにどの程度まで履修したかが分かるような質問、例えば「通信指導は返送したか否か」「単位認定試験は受験したか否か」を尋ねる問いを入れておいた上で、科目登録者全員を対象とすればよいのではないか。

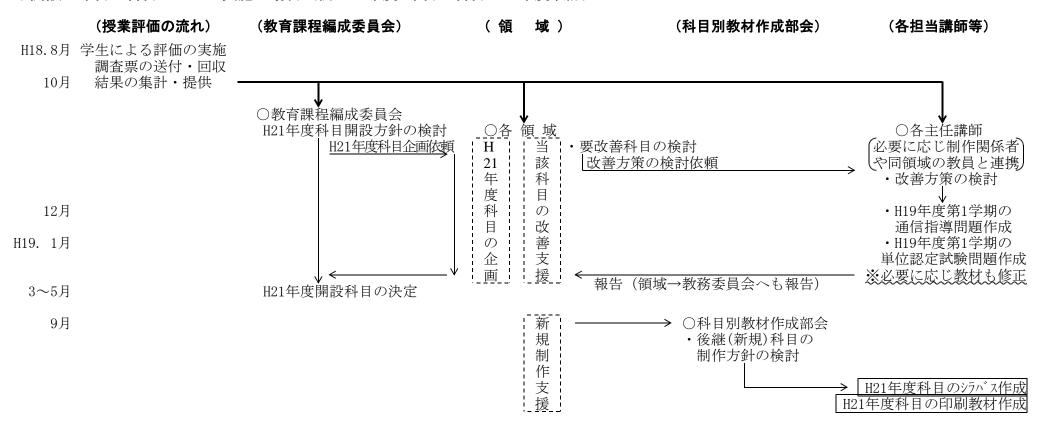
※調査の時期についても具体的で熱心な議論が展開された。その結果、最適な時期として8月の実査が決まったが、下に掲げた参考図1および次頁の参考図2は、その議論を元に、事務局(経営企画室)がプロセスを図式化したものである。ご参照いただきたい。

参 考 図 1 学 生 に よ る 授 業 評 価 の 組 織 的 な 活 用 体 制



参考図2 学生による授業評価の結果の活用スケジュール

○開設2年目の科目について実施の場合 (例:18年度2年目の科目→21年度改訂)



(6) 結果の取り扱いと活用

●授業評価はどのような位置づけにあるものと考えればいいのか。 つまり公表することが前提なのか、内部資料としてのみ取り扱われ るべきなのか。

●それについては、今後も検討を続けていくべき流動的な問題だと思うが、これまでの検討の結果、個別の授業科目の評価結果をそのまま公表するというのはデメリットが大きい。放送大学は通学制の大学と違って、学生の流動性が高く、科目の縛りがゆるい。そのために、雪崩現象と言ってもいいのかもしれないが、「この科目はいい」「あれは止めた方がいい」とかの情報が流れて一人歩きを始める危険性がある。それに関してはかなりデメリットがあるんじゃないかと思う。一方、内部で評価結果を教員サイドが共有するかどうかという事については、担当の先生にだけ伝えるという方法を採っている有力大学もあり、一概には言えないものがある。

●基本的には、この大学が授業評価を通して大学の教育のあり方自体をどう見直していくのか、どう変えていくのか、どう整えていくのか、という姿勢にかかっているのだと思う。要は、その結果を何のために使うか、という大学側の確固たる姿勢で、基本的な取り扱い方や周知の範囲などが決まってくるということだ。最終的には、ある範囲での公表が、この大学を一定の方向に変革したり整えたりするのに利益があるかどうかで決まると思う。

●ただ、このような調査を実施したことは学生に広く伝えるわけだから、その結果がどうだったか、私の受講したこの科目の評価はどうだったのか、といった問い合わせ、はっきりいえば「情報開示請求」が出てくることは十分に考えられるのではないか。昨今の情勢に鑑みるに、そうなれば拒否することは容易ではないという気がするが・・・・。

●平成 18 年度以降、早い時期に認証評価、つまり外部評価を受けなければならないことが決まっている。その場合、こうした授業評価も、その重要な部分を構成することになると思うが、その場合には、いやも応もなく絶対的に結果の公表ということになる。そういう事

態に備えることも今から考えておくべきだろう。できれば、この授業評価を自己点検評価の一環としてトータルに考えていくべきであると考える。ただ、どの大学でも何らかの公表は当然することになるわけで、全体を集計してこういう傾向にあるとか、このような変化の傾向が見えるとか、学部ごとにまとめた数値ではこうだとかというのも公表といえば公表である。一部の私学などでは、個別の授業科目の評価結果をホームページなどで公表しているところもあると聞いている。そこまでするべきかどうか、という点についても今後大いに議論すべきだろう。

- ●放送大学の不利益になるような公表の仕方は避けるという合意はあると思うが、こういう授業評価に着手しているという事実から考えれば、「得られた結果はできうる限り公表していく」という方向の基本的スタンスは共有されていると理解してよいのではないかと思う。
- ●ただ、今は、授業評価をやることに意味があって、公表さえすれば何か改善されるだろう、といったかなり乱暴な議論が盛んにされているような感じがする。そんため、ややもすると「公表がゴール」と考えられがちだが、そうではなく、その結果を用いて実際の授業改善を効果的に展開する、そのために授業評価を最大限に役立てるという方にプライオリティをおいた方がよいのではないか。
- ●別の観点から言うと、調査対象である学生に調査だけして何も返さないのは正しくないことで、今後ずっと協力してもらう上でも、何らかの公表は学生に対してする必要はあるだろう。
- ●公表に対してはすごい抵抗があると思う。しかし、その壁をひと たび突破すると、学生の授業評価にしても、専門家による評価にし ても、比較的スムースに進んでいくのではないかと思う。

※基本的には、今後できる限り公表を指向する姿勢で取り組むことが合意されたが、議論の中で、種々の問題が山積していることも確認された。学生による授業評価の目的も位置付けも、またその根本的な意味さえも、結果の公表に対する考え方で大きく異なってくることは否定できない。そこにこそ、授業評価とその結果の公表に大学が本気で取り組んでいかなければならない最大の要因があるのである。最後に、参考資料として、「教育内容の改善に向けた授業評価の結果の活用について」と題された学内文書を掲げておこう。

参考資料

教育内容の改善に向けた授業評価の結果の活用について

- I 個別科目の改善への活用
- (1) 当該科目の改善に活用
 - 〇 担当講師による活用

必要に応じて、当該科目の制作関係者や同領域の教員等と連携し、改善方策の検討に活用。

- ・ 通信指導 (設問と添削内容)の改善への活用
- 単位認定試験(設問)の改善への活用
- ・必要に応じ、科目開設期間内の放送授業や印刷教材の修正についても要検討。
- 〇 領域による支援

改善が望まれる科目を検討し、主任講師に依頼するなど当該 科目の改善を支援。

なお、主任講師が客員教員の場合は、専任担当教員が主任講師と連絡を取り、検討を依頼。

- (2) 次期科目改訂時に活用
 - 〇 教材作成部会における活用
 - ・より良い新規または後継科目の制作への活用 教材制作の前に必ず科目別教材作成部会を開催。その際、 評価結果をディレクターや編集者等にも提供し、情報の共 有化や連携の促進を図る。
 - 〇 領域による支援

同領域の教員が教材作成部会に参加する等、新規又は後継科目の教材制作を支援。

- Ⅱ カリキュラム全体の改善への活用
 - 領域における活用
 - ・領域内の科目群全体の在り方の検討に活用
 - ・後継科目・新規開設科目の企画・立案に活用
 - ※評価結果によっては、放送期間の短縮や延長の可能性についても要検討。
 - 〇 教育課程編成委員会等における活用 カリキュラムの全体像について、全学的な視点から検討する際に活用。

付録(1) 授業評価結果の基礎クロス表(項目別尺度平均値:全体)

放送授業

		問1	問2	問3	問4	問5	問6	12 末 問7	問8	問9	問10	問11
	全科目平均	3.14	3.04	2.83	2.68	2.75	2.99	3.19	3.09	3.23	2.67	3.08
メディア	テレビ科目(TV)平均	3.16	3.04	2.90	2.67	2.76	3.03	3.22	3.14	3.23	-	3.06
	ラジオ科目(R)平均	3.11	3.04	2.69	2.69	2.73	2.91	3.14	2.99	_	2.67	3.12
科	「生活と福祉」科目平均	3.06	3.06	2.58	2.98	2.90	2.97	3.06	3.08	3.20	2.85	3.07
目	「発達と教育」科目平均	3.03	2.96	2.70	2.62	2.75	2.90	3.16	2.99	3.15	2.77	3.03
の 所	「社会と経済」科目平均 「産業と技術」科目平均	3.18	2.99	2.88	2.95	2.97	3.18	3.32	3.16	3.25	2.97	3.10
属	「人間の探究」科目平均	3.15 3.24	3.01 3.09	2.81 2.99	2.73 2.84	2.76 2.78	2.95 3.07	3.10 3.27	3.06 3.18	3.25 3.32	2.47 2.69	3.08 3.16
専攻	「自然の理解」科目平均	3.09	3.04	2.78	2.29	2.70	2.86	3.14	2.97	3.18	2.32	3.02
Ŋ.	外国語科目	3.12	2.99	2.85	2.66	2.81	3.23	3.46	3.37	3.23	3.19	3.03
	生活と福祉	3.03	3.00	2.66	2.70	2.73	2.92	3.07	3.04	3.18	2.82	3.02
	全 発達と教育	3.02	2.98	2.69	2.69	2.76	2.94	3.20	3.06	3.18	2.79	3.00
	科 社会と経済	3.12	2.92	2.77	2.82	2.82	3.04	3.21	3.08	3.22	2.71	3.05
学 生	履産業と技術	3.13	2.95	2.81	2.64	2.68	2.92	3.11	3.01	3.22	2.56	3.08
種	修 人間の探究 生 白然の理解	3.27	3.08	3.00	2.82	2.82	3.09	3.30	3.18	3.31	2.71	3.16
別		3.13	3.05	2.80	2.37	2.62	2.91	3.15	3.00	3.22	2.42	3.04
	小計 選科履修生	3.13	3.01	2.81	2.68	2.75	2.98	3.18	3.07	3.23	2.69	3.07
	選科復修主 科目履修生	3.21 3.14	3.16 3.12	2.92 2.86	2.69 2.62	2.81 2.72	3.04 2.97	3.24 3.17	3.16 3.09	3.26 3.20	2.66 2.59	3.12 3.15
性	男性	3.14	3.04	2.93	2.71	2.72	2.97	3.16	3.05	3.20	2.58	3.11
別	女性	3.06	3.05	2.72	2.65	2.72	3.01	3.23	3.13	3.28	2.78	3.05
	19歳以下	2.85	2.78	2.54	2.45	2.17	2.59	2.67	2.81	3.02	2.20	2.83
	20~29歳	2.94	3.05	2.53	2.52	2.60	2.71	2.91	2.87	3.04	2.55	3.02
<i>_</i>	30~39歳	3.06	3.14	2.67	2.62	2.73	2.87	3.10	3.01	3.18	2.60	3.05
年齢	40~49歳	3.03	3.03	2.74	2.66	2.75	2.96	3.14	3.05	3.22	2.63	2.95
	50~59歳	3.14	2.94	2.82	2.73	2.79	3.10	3.29	3.19	3.31	2.79	3.06
	60~69歳	3.36	3.01	3.14	2.79	2.85	3.13	3.35	3.19	3.34	2.68	3.22
	70歳以上	3.47	3.17	3.25	2.81	2.84	3.25	3.46	3.28	3.33	2.88	3.31
	公務員等 教員	3.10 3.06	3.09 3.15	2.66 2.63	2.59 2.67	2.70 2.75	2.94 2.96	3.14 3.22	3.05 3.05	3.16 3.25	2.69 2.69	3.02 3.04
	会社員	3.09	3.06	2.75	2.65	2.77	2.90	3.07	3.01	3.17	2.54	3.04
	個人営業・自営業	3.18	2.95	2.85	2.79	2.81	3.06	3.27	3.12	3.34	2.75	3.01
7744	農業等	3.39	3.04	2.89	2.85	2.99	3.09	3.41	3.27	3.39	2.74	3.32
職業	看護師等	2.87	2.92	2.35	2.60	2.65	2.82	3.02	2.92	3.08	2.68	2.94
	家事専業	3.19	3.07	2.99	2.71	2.77	3.17	3.36	3.29	3.41	2.91	3.17
	パート・アルバイト	3.05	3.05	2.70	2.62	2.68	2.93	3.19	3.05	3.22	2.64	3.03
	他大学等の学生	2.77	2.54	2.55	2.21	2.19	2.63	2.74	2.74	2.76	2.67	2.86
	無職 その他	3.32	3.09	3.12	2.77	2.83	3.09	3.30	3.17	3.31	2.68	3.19
	会社員等(公務員、教員、会社員、看護師)	3.19 3.05	3.03	2.87 2.65	2.70 2.63	2.83 2.73	3.02 2.90	3.21	3.10 3.01	3.25 3.16	2.63 2.61	3.13
職	自営業等(個人営業、農業、家事専業)	3.20	3.02	2.93	2.75	2.73	3.12	3.33	3.22	3.38	2.84	3.11
業	パート、アルバイト	3.05	3.05	2.70	2.62	2.68	2.93	3.19	3.05	3.22	2.64	3.03
6 分	他大学等の学生	2.77	2.54	2.55	2.21	2.19	2.63	2.74	2.74	2.76	2.67	2.86
割	無職	3.32	3.09	3.12	2.77	2.83	3.09	3.30	3.17	3.31	2.68	3.19
	その他	3.19	3.03	2.87	2.70	2.83	3.02	3.21	3.10	3.25	2.63	3.13
試	記述	3.07	2.96	2.79	2.59	2.70	2.94	3.21	2.96	3.16	2.63	3.04
験	択一	3.17	3.06	2.84	2.70	2.76	3.00	3.19	3.12	3.25	2.69	3.10
通 信	記述	3.03	2.96	2.74	2.63	2.72	2.91	3.15	2.97	3.18	2.58	3.04
	<u>択一</u> 有り	3.18	3.06	2.85 2.83	2.69	2.76	3.01	3.20	3.12	3.25	2.71	3.10
持 込	無し	3.13 3.15	3.03 3.04	2.83	2.56 2.77	2.67 2.81	2.92 3.04	3.15 3.22	3.02 3.13	3.16 3.28	2.64 2.71	3.07 3.09
	<u> </u>	3.03	2.94	2.82	2.45	2.50	2.73	2.98	2.89	3.09	2.71	3.05
平	60点~70点	3.05	3.00	2.79	2.57	2.66	2.93	3.18	3.02	3.16	2.57	3.01
均 点	70点~80点	3.20	3.07	2.84	2.77	2.84	3.06	3.23	3.14	3.28	2.75	3.12
	80点以上	3.24	3.14	2.87	2.89	2.96	3.16	3.34	3.28	3.48	2.93	3.17
試	60%未満	3.05	2.95	2.81	2.49	2.51	2.80	3.02	2.95	3.10	2.37	3.05
験	60%~70%	3.10	3.00	2.90	2.45	2.66	2.88	3.17	3.01	3.18	2.58	3.02
験 合 格 率	70%~80%	3.07	3.04	2.76	2.64	2.69	2.93	3.17	3.04	3.20	2.51	3.03
格索	80%~90%	3.21	3.05	2.87	2.78	2.82	3.10	3.25	3.18	3.27	2.71	3.11
平	90%以上	3.21	3.09	2.81	2.86	2.94	3.09	3.27	3.16	3.43	2.89	3.15

(注)1 Q4・5・12・13については、評価基準が逆であるため、数値を逆転(4→1、3→2、2→3、1→4)して計算している。 2 「試験」、「通信」、「持込」、「平均点」、「試験合格率」の各カテゴリーは、教務データをもとに科目を区分したものであり、個人データではない。したがって、各カテゴリーごとの評点の平均値は、例えば「試験合格率が60%未満の科目受講者の問1の評点平均値が3.05であるのに対し、合格率90%以上の科目受講者の問1の評点平均値は3.21だった。

付録(1) 授業評価結果の基礎クロス表(項目別尺度平均値:全体)

	印刷	教材			通信•	単位認知	定試験			全体	評価			25項目
問12	問13	問14	問15	問16	問17	問18	問19	問20	問21	問22	問23	問24	問25	平均
2.58	2.63	2.87	2.85	3.11	3.19	3.15	3.05	3.16	3.29	3.28	2.91	2.86	3.03	2.99
2.57	2.62	2.87	2.96	3.13	3.22	3.18	3.05	3.18	3.30	3.28	2.92	2.88	3.05	3.02
2.61 2.83	2.64 2.70	2.87 2.97	2.66 3.03	3.07 3.17	3.14 3.19	3.09	3.04 3.10	3.11	3.28 3.34	3.29 3.33	2.90	2.84 3.00	3.00	2.94 3.04
2.58	2.64	2.81	2.76	2.99	3.19	3.03	3.10	3.08	3.26	3.28	2.86	2.77	2.90	2.92
2.81	2.74	3.02	2.76	3.15	3.22	3.16	3.10	3.27	3.37	3.39	3.13	3.01	3.18	3.09
2.64	2.66	2.88	2.92	3.11	3.19	3.15	3.02	3.14	3.30	3.27	2.88	2.89	3.04	2.99
2.74	2.65	2.94	2.85	3.18	3.23	3.16	3.04	3.23	3.38	3.36	2.97	2.97	3.12	3.06
2.21	2.49	2.71	2.85	2.99	3.18	3.14	3.03	3.08	3.18	3.18	2.78	2.65	2.90	2.88
2.60 2.56	2.69 2.58	3.11 2.83	2.58 2.82	3.33	3.24 3.14	3.22 3.12	3.18	3.26 3.05	3.21 3.24	3.13 3.22	3.05 2.87	2.96 2.83	3.19 2.96	3.06 2.94
2.59	2.62	2.83	2.82	3.05	3.14	3.12	3.03	3.08	3.25	3.27	2.88	2.79	2.94	2.94
2.72	2.69	2.93	2.77	3.09	3.17	3.15	3.08	3.18	3.32	3.28	2.99	2.91	3.09	3.01
2.55	2.57	2.84	2.86	3.04	3.14	3.08	2.96	3.13	3.25	3.25	2.89	2.84	3.01	2.95
2.72	2.70	2.97	2.86	3.20	3.25	3.21	3.10	3.28	3.39	3.36	3.03	2.96	3.14	3.08
2.30	2.55	2.77	2.90	3.03	3.20	3.18	3.07	3.12	3.23	3.21	2.86	2.74	2.99	2.92
2.58	2.62	2.87	2.84	3.09	3.17	3.14	3.05	3.15	3.29	3.28	2.93	2.85	3.03	2.98
2.61 2.54	2.68 2.62	2.92 2.81	2.93 2.75	3.19 3.13	3.28 3.21	3.21 3.17	3.11 3.01	3.24 3.08	3.33 3.30	3.34 3.26	2.91 2.79	2.95 2.82	3.10 2.96	3.05 2.97
2.63	2.68	2.87	2.84	3.08	3.17	3.11	2.99	3.16	3.27	3.25	2.89	2.90	3.04	2.99
2.54	2.57	2.88	2.86	3.14	3.22	3.20	3.12	3.16	3.32	3.32	2.94	2.83	3.03	2.99
2.14	2.14	2.52	2.88	3.00	3.07	3.15	2.95	2.73	3.11	2.81	2.48	2.39	2.67	2.69
2.39	2.43	2.68	2.75	2.95	3.07	3.09	3.01	2.96	3.17	3.13	2.72	2.66	2.86	2.83
2.49	2.57	2.80	2.79	3.02	3.15	3.13	3.03	3.12	3.30	3.26	2.88	2.82	3.00	2.94
2.57 2.64	2.62 2.66	2.80 2.95	2.78 2.89	3.05 3.19	3.09 3.23	3.07 3.17	3.04 3.08	3.07 3.23	3.24 3.33	3.23 3.33	2.89 2.98	2.79 2.91	2.96 3.10	2.94 3.03
2.73	2.79	2.98	2.92	3.19	3.29	3.17	3.04	3.23	3.35	3.36	2.99	3.02	3.10	3.10
2.76	2.79	3.13	3.04	3.32	3.43	3.33	3.19	3.41	3.43	3.46	3.11	3.12	3.26	3.20
2.51	2.56	2.81	2.81	3.03	3.16	3.14	3.02	3.11	3.26	3.25	2.88	2.83	2.98	2.94
2.54	2.53	2.84	2.72	3.02	3.23	3.11	3.02	3.08	3.28	3.33	2.80	2.84	2.99	2.95
2.56	2.63	2.79	2.78	3.01	3.10	3.07	3.02	3.10	3.24	3.22	2.87	2.84	2.99	2.94
2.69 2.78	2.71 2.99	2.87 3.12	2.87 3.04	3.10 3.42	3.19 3.40	3.16 3.37	3.01 3.20	3.20 3.41	3.33 3.57	3.32 3.49	3.01 3.07	2.93	3.03 3.23	3.02 3.19
2.76	2.50	2.83	2.81	3.42	3.40	3.10	2.99	3.41	3.23	3.49	2.90	3.01 2.71	3.23 2.91	2.87
2.62	2.64	2.97	2.90	3.25	3.29	3.24	3.18	3.29	3.41	3.42	3.03	2.95	3.15	3.09
2.49	2.56	2.85	2.84	3.08	3.12	3.14	3.11	3.09	3.30	3.28	2.86	2.74	2.96	2.95
2.09	2.08	2.53	2.69	2.86	2.94	2.94	2.84	2.69	2.95	2.78	2.57	2.53	2.65	2.63
2.70	2.74	2.97	2.93	3.20	3.28	3.21	3.06	3.25	3.33	3.33	2.95	2.97	3.13	3.08
2.64	2.69 2.58	2.91 2.81	2.88	3.17 3.02	3.23 3.14	3.21 3.10	3.07 3.01	3.26	3.34 3.25	3.33 3.23	2.96 2.88	2.90 2.81	3.09 2.97	3.03 2.93
2.66	2.69	2.94	2.79	3.20	3.14	3.10	3.11	3.08 3.26	3.38	3.38	3.02	2.95	3.11	3.07
2.49	2.56	2.85	2.84	3.08	3.12	3.14	3.11	3.09	3.30	3.28	2.86		2.96	2.95
2.09	2.08	2.53	2.69	2.86	2.94	2.94	2.84	2.69	2.95	2.78	2.57	2.53	2.65	2.63
2.70	2.74	2.97	2.93	3.20	3.28	3.21	3.06	3.25	3.33	3.33	2.95	2.97	3.13	3.08
2.64	2.69	2.91	2.88	3.17	3.23	3.21	3.07	3.26	3.34	3.33	2.96	2.90	3.09	3.03
2.50	2.55	2.81	2.65	2.99	3.11	3.02	3.04	3.10	3.20	3.25	2.84	2.75	2.95	2.91
2.60 2.56	2.64 2.60	2.89	2.90 2.78	3.14 3.01	3.21 3.05	3.18 2.91	3.05	3.18	3.32 3.21	3.29 3.24	2.93 2.82	2.90 2.76	3.06 2.92	3.01 2.91
2.59	2.64	2.89	2.70	3.13	3.23	3.22	3.06	3.18	3.32	3.30	2.95	2.70	3.07	3.02
2.47	2.56	2.80	2.72	3.04	3.15	3.12	3.03	3.10	3.22	3.21	2.85	2.78	2.96	2.93
2.67	2.68	2.93	2.94	3.16	3.22	3.17	3.06	3.20	3.35	3.33	2.96	2.92	3.08	3.03
2.35	2.42	2.69	2.82	2.94	3.04	2.95	2.83	2.94	3.16	3.15	2.66	2.60	2.77	2.81
2.48	2.51	2.77	2.85	3.02	3.15	3.08	3.01	3.07	3.23	3.23	2.80	2.72	2.91	2.92
2.67 2.79	2.72 2.85	2.95 3.08	2.84 2.97	3.17 3.29	3.24 3.26	3.23 3.28	3.10 3.20	3.25 3.29	3.36 3.37	3.35 3.33	3.02 3.12	2.98 3.10	3.15 3.20	3.06 3.14
2.79	2.83	2.74	2.84	2.99	3.26	2.97	2.87	3.29	3.37	3.19	2.72	2.66	2.84	2.85
2.37	2.55	2.70	2.80	2.99	3.15	3.12	3.01	3.08	3.22	3.18	2.78	2.66	2.88	2.90
2.53	2.56	2.80	2.83	3.05	3.19	3.13	3.02	3.08	3.24	3.23	2.82	2.78	2.95	2.94
2.67	2.69	2.97	2.97	3.18	3.27	3.24	3.09	3.26	3.37	3.36	3.01	2.99	3.15	3.07
2.77	2.82	3.03	2.77	3.21	3.21	3.20	3.18	3.26	3.36	3.36	3.10	3.06	3.19	3.09

_	_	又不可圖作	1		問	1						12						3		
			評点平均	4		肢別の回答 な	割合	無回答	評点平均	4		限別の回答	割合	無回答	評点平均	4		肢別の回答	割合	無回答
		カン カンドラ かんしょう かんしょう かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいまい かいま	3.03	33%	41%	19%	5%	無凹谷 1%	3.00	43%	ح 27%	16%	13%	無回答 1%	2.66	27%	29%	25%	18%	
		生活と福祉	1,132	372	465	220	62	13	1,132	485	301	186	149	11	1,132	302	331	287	199	_
		発達と教育	3.02 1,072	33% 352	41% 441	20% 213	6% 59	1% 7	2.98 1.072	44% 467	26% 280	14% 151	15% 166	1% 8	2.69 1,072	26% 281	32% 343	24% 261	16% 175	
		社会と経済	3.12	39%	38%	17%	5%	1%	2.92	37%	31%	16%	15%	1%	2.77	30%	32%	23%	15%	
	全	社芸と社選	829	324	314	145	41	5	829	310	257	135	121	6	829	247	264	190	122	_
	科履修	産業と技術	3.13 960	38% 367	41% 390	15% 147	5% 47	1% 9	2.95 960	39% 374	30% 290	16% 151	14% 136	1% 9	2.81 960	31% 299	32% 305	22% 215	14% 130	
	生	人間の探究	3.27	46%	38%	12%	3%	1%	3.08	46%	28%	14%	12%	1%	3.00	38%	33%	18%	10%	
学生		人间仍抹九	1,703	779	644	208	58		1,703	777	469		202	19	1,703	643	568	307	169	
至種		自然の理解	3.13 1,052	40% 417	39% 406	15% 162	6% 61	1% 6	3.05 1,052	45% 476	27% 289	13% 142	13% 141	0% 4	2.80 1,052	30% 320	31% 325	25% 266	12% 131	
莂		小誾十	3.13	39%	39%	16%	5%	1%	3.01	43%	28%	15%	14%	1%	2.81	31%	32%	23%	14%	
		7101	6,748	2,611	2,660	1,095	328	54	6,748	2,889	1,886	1,001	915	57	6,748	2,092	2,136	1,526	926	
		選科履修生	3.21 1,458	43% 622	39% 566	14% 199	4% 60	1% 11	3.16 1,458	50% 732	25% 370	12% 180	11% 159	1% 17	2.92 1,458	35% 508	32% 472	20% 291	11% 164	
		科目履修生	3.14	42%	36%	15%	6%	0%	3.12	48%	27%	13%	11%	1%	2.86	36%	27%	23%	14%	
		THOUGHPL	615	257	223	95	38		615	293	166		69	6	615	223	163	140	85	
		無記入	3.01 152	28% 43	46% 70	19% 29	4% 6	3% 4	2.68 152	28% 42	31% 47	19% 29	20% 30	3% 4	2.65 152	23% 35	33% 50	29% 44	14% 22	
		dž	3.14	39%	39%	16%	5%	1%	3.04	44%	28%	14%	13%	1%	2.83	32%	31%	22%	13%	+
		01	8,973	3,533	3,519	1,418	432	71	8,973	3,956	2,469	_	1,173	84	8,973	2,858	2,821	2,001	1,197	_
		男性	3.21 4,653	43% 2,008	39% 1,798	13% 623	4% 199	1% 25	3.04 4,653	44% 2,026	28% 1,318	15% 699	12% 567	1% 43	2.93 4,653	36% 1,659	32% 1,467	21% 958	11% 521	
		女性	3.06	35%	40%	19%	5%	1%	3.05	46%	26%	13%	14%	1%	2.72	28%	31%	24%	16%	
性別		×11	3,982	1,412	1,575	738	216	41	3,982	1,818	1,051	531	549	33	3,982	1,114	1,243	952	630	
ונכי		無記入	3.07 338	33% 113	43% 146	17% 57	5% 17	1% 5	2.81 338	33% 112	30% 100	18% 61	17% 57	2% 8	2.71 338	25% 85	33% 111	27% 91	14% 46	
		ā†	3.14	39%	39%	16%	5%	1%	3.04	44%	28%	14%	13%	1%	2.83	32%	31%	22%	13%	_
Щ		01	8,973	3,533	3,519	1,418	432	71	8,973	3,956	2,469	_	1,173	84	8,973	2,858	2,821	2,001	1,197	_
		19歳以下	2.85 65	20% 13	48% 31	29% 19	3% 2	0% 0	2.78 65	31% 20	29% 19	25% 16	14% 9	2% 1	2.54 65	14% 9	38% 25	35% 23	12% 8	
		20~29歳	2.94	29%	43%	20%	7%	0%	3.05	45%	27%	15%	13%	0%	2.53	22%	30%	27%	21%	
		20 -291%	1,264	370	540	259	91	4	1,264	575	336		160	5	1,264	277	380	338	262	
		30~39歳	3.06 1,739	34% 594	42% 732	18% 307	5% 95	1% 11	3.14 1,739	48% 837	28% 480	13% 232	10% 179	1% 11	2.67 1,739	28% 479	28% 487	27% 467	17% 288	
		40~49歳	3.03	34%	41%	19%	6%	0%	3.03	46%	26%	14%	14%	0%	2.74	28%	32%	25%	15%	
-		40 -4988	1,523	514	625	286	92	6	1,523	697	393		218	7	1,523	429	483	377	225	
年齢		50~59歳	3.14 1,812	40% 717	39% 699	16% 292	5% 85	1% 19	2.94 1,812	42% 752	26% 474	15% 264	17% 301	1% 21	2.82 1,812	31% 562	32% 577	23% 417	13% 231	15
		60~69歳	3.36	51%	36%	10%	3%	1%	3.01	41%	30%	16%	12%	1%	3.14	43%	34%	15%	7%	
		00 -09m,	1,728	878	615	175	44	16	1,728	706	519	-	212	21	1,728	742	581	262	120	
		70歳以上	3.47 694	58% 404	30% 210	7% 52	2% 17	2% 11	3.17 694	48% 332	29% 199	12% 83	10% 66	2% 14	3.25 694	47% 328	34% 238	10% 72	6% 44	
		無記入	3.02	29%	45%	19%	4%	3%	2.66	25%	33%	20%	19%	3%	2.65	22%	34%	30%	13%	
		無品八	148	43	67	28	6	4	148	37	49		28	4	148	32	50	45	19	1
		ā†	3.14 8,973	39% 3,533	39% 3,519	16% 1,418	5% 432	1% 71	3.04 8,973	44% 3,956	28% 2,469	14% 1,291	13% 1,173	1% 84	2.83 8,973	32% 2,858	31% 2,821	22% 2,001	13% 1,197	
		公務員等	3.10	36%	42%	16%	5%		3.09	47%	27%		13%	1%	2.66	26%	30%	26%	17%	+
		Awad	800	290	334	128	43			377	214		101	5	_	211	239	205	136	_
		教員	3.06 232	37% 86	38% 87	18% 42	6% 15	1% 2	3.15 232	51% 118	23% 53	15%	11% 25	1% 2	2.63 232	23% 53	34% 80	24% 56	18% 41	
		会社員	3.09	36%	41%	17%	6%	0%	3.06	45%	27%		11%	1%	2.75	29%	31%	25%	14%	
		ATE	1,735	632	711	290	96		1,735	778	469		199	13	1,735	506	534	434	249	_
		個人営業・自営業	3.18 608	41% 250	39% 237	15% 92	4% 25	1% 4	2.95 608	40% 244	29% 177		15% 91	1% 5	2.85 608	29% 177	37% 223	22% 132	11% 68	
		農業等	3.39	57%	25%	13%	3%	1%	3.04	47%	27%		16%	0%	2.89	35%	32%	16%	15%	
			75 2.87	43 26%	19 42%	10 26%	2 6%	1 1%	75 2.92	35	20 27%	8 14%	12 17%	0 1%	75 2.35	26	24 26%	12 31%	11 25%	
		看護師等	654	26% 167	42% 274	26% 167	41	1%	654	41% 265	27% 178		17%	1% 7	2.35 654	17% 108	173	202	25% 161	
職		家事専業	3.19	43%	37%	14%	5%	2%	3.07	46%	27%	12%	14%	1%	2.99	38%	32%	19%	10%	15
業			846 3.05	360 35%	315 41%	117 18%	41 6%	13 0%	846 3.05	393 44%	225 29%	105 14%	116 12%	7 1%	846 2.70	319 28%	270 31%	163 25%	84 16%	
		パート・アルバイト	930	325	380	167	54		930	406	272		111	7	930	257	284	237	147	
		他大学等の学生	2.77	19%	46%	28%	7%	1%	2.54	30%	20%		26%	2%	2.55	20%	30%	35%	15%	
			192 3.32	36 49%	89 36%	53 11%	13 3%	1 1%	192 3.09	57 45%	39 29%		50 11%	3 1%	192 3.12	38 43%	57 33%	67 15%	28 8%	_
		無職	2,138	1,043	36% 777	236	66		2,138	961	610		236	26	2,138	914	706	321	172	
		その他	3.19	42%	38%	14%	5%	1%	3.03	45%	27%	11%	15%	1%	2.87	34%	30%	22%	13%	25
			607 3.01	253 31%	231	86 19%	28 5%	9 3%	607 2.74	275 30%	165 30%	69 19%	93 18%	5 3%	607 2.72	206 28%	182 31%	133 25%	76 15%	-
		無記入	3.01 156	31% 48	42% 65	19%	5% 8	3% 5	156	30% 47	30% 47		18%	3% 4	156	28% 43	31% 49	25% 39	15%	
		計	3.14	39%	39%	16%	5%	1%	3.04	44%	28%	14%	13%	1%	2.83	32%	31%	22%	13%	15
通受		 I	8,973 3.25	3,533	3,519	1,418	432	71 0%	8,973	3,956	2,469		1,173	84	8,973	2,858 35%	2,821	2,001	1,197	_
信験	単位認	受験	7,312	43% 3,161	40% 2,960	13% 980	2% 180	0% 31	3.05 7,312	45% 3,314	27% 1,971	14% 1,045	13% 937	1% 45	2.91 7,312	35% 2,556	32% 2,366	21% 1,506	11% 839	
導無・	定試験	未受験	2.83	26%	38%	26%	8%	1%	3.02	41%	31%	15%	12%	2%	2.56	21%	31%	29%	17%	25
単位	联	/_@X	918	243	351	238	78		918	375	283		110	15	918	189	285	265	159	_
86		通信指導未提出	2.21 570	12% 69	25% 143	29% 164	29% 166	5% 28	2.90 570	37% 213	29% 165	14% 78	16% 94	4% 20	2.13 570	12% 68	19% 111	32% 182	31% 179	
定封			3.05	35%	38%	21%	5%	2%	2.75	31%	29%	19%	18%	2%	2.75	26%	34%	28%	12%	
位認定試験の		無記入	3.03																1	
定試験の		無記入	173 3.14	60 39%	65 39%	36 16%	8 5%	4 1%	173 3.04	54 44%	50 28%	33 14%	32 13%	4 1%	173 2.83	45 32%	59 31%	48 22%	20 13%	

	_		1	<u> </u>	問	4				^) / <u>X</u>		5			1		15	16		
			評点平均	4	選択	技別の回答	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合	無回答
		生活と福祉	2.70	10%	28%	38%	19%	5%	2.73	10%	26%	39%	19%	6%	2.92	23%	46%	17%	7%	
		1/00/1912	1,132 2.69	113 11%	312 26%	427 39%	220 19%	60 5%	1,132 2.76	110 10%	290 23%	445 40%	219 21%	68 6%	1,132 2.94	262 26%	525 42%	196 18%	78 6%	
		発達と教育	1,072	122	276	414	204	56	1,072	110	244	432	224	62	1,072	275	452	198	69	
		社会と経済	2.82 829	9% 77	22%	41% 338	23%	4%	2.82 829	9%	21% 170	43% 353	23% 187	5% 41	3.04 829	30% 251	42% 351	16% 135	5%	
	全科履	産業と技術	2.64	12%	184 28%	38%	194 18%	36 4%	2.68	78 11%	26%	40%	18%	5%	2.92	23%	47%	20%	44 5%	
	履修生	産業と技制	960	113	273	365	168	41	960	110	249	380	177	44	960	216	451	193	47	
学	_	人間の探究	2.82 1,703	8% 137	27% 457	37% 630	26% 437	2% 42	2.82 1,703	10% 174	23% 396	37% 635	26% 448	3% 50	3.09 1,703	35% 594	40% 679	17% 294	5% 77	
学生種		自然の理解	2.37	20%	34%	31%	13%	3%	2.62	15%	26%	38%	18%	4%	2.91	25%	44%	19%	7%	
別			1,052 2.68	208 11%	354 28%	323 37%	132 20%	35 4%	1,052 2.75	153 11%	271 24%	395 39%	193 21%	40 5%	1,052 2.98	264 28%	460 43%	201 18%	75 6%	
		小計	6,748	770	1,856	2,497	1,355	270	6,748	735	1,620	2,640	1,448	305	6,748	1,862	2,918	1,217	390	
		選科履修生	2.69 1,458	12% 171	27% 391	37% 545	20% 298	4% 53	2.81 1,458	9% 134	24% 356	37% 546	25% 364	4% 58	3.04 1,458	31% 457	42% 614	17% 249	5% 75	
		科目履修生	2.62	15%	28%	34%	20%	3%	2.72	11%	27%	37%	21%	4%	2.97	28%	42%	19%	6%	5%
			615 2.49	90 14%	171 36%	209 31%	124 15%	21 4%	615 2.50	65 16%	169 30%	226 36%	131 14%	24 5%	615 2.89	174 21%	261 48%	115 20%	37 6%	
		無記入	152	21	55	47	23	6	152	24	46	54	21	7	152	32	73	30	9	8
		8 †	2.68 8,973	12% 1,052	28% 2,473	37% 3,298	20% 1,800	4% 350	2.75 8,973	11% 958	24% 2,191	39% 3,466	22% 1,964	4% 394	2.99 8,973	28% 2,525	43% 3,866	18% 1,611	6% 511	
		男性	2.71	11%	27%	37%	21%	3%	2.78	10%	24%	39%	23%	3%	2.97	28%	44%	18%	6%	4%
			4,653 2.65	508 13%	1,273 27%	1,744 36%	987 19%	141 5%	4,653 2.72	479 11%	1,115 25%	1,812	1,093 20%	154 6%	4,653 3.01	1,287 29%	2,045 42%	849 18%	290 5%	_
性		女性	3,982	502	1,095	1,435	755	195	3,982	436	982	1,538	803	223	3,982	1,152	1,666	706	202	256
別		無記入	2.60 338	12% 42	31% 105	35% 119	17% 58	4% 14	2.65 338	13% 43	28% 94	34% 116	20% 68	5% 17	2.97 338	25% 86	46% 155	17% 56	6% 19	
		āt .	2.68	12%	28%	37%	20%	4%	2.75	11%	24%	39%	22%	4%	2.99	28%	43%	18%	6%	
\vdash		01	8,973 2.45	1,052 20%	2,473 35%	3,298 22%	1,800 22%	350 2%	8,973 2.17	958 34%	2,191 31%	3,466 17%	1,964 17%	394 2%	8,973 2.59	2,525 12%	3,866 45%	1,611 23%	511 14%	
		19歳以下	65	13	23	14	14	1	65	22	20		11	1	65	8	29	15	9	
		20~29歳	2.52 1,264	17% 210	29% 362	34% 435	16% 200	5% 57	2.60 1,264	15% 189	25% 314	39% 487	17% 214	5% 60	2.71	16% 201	44% 558	25% 318	9% 116	
		30~39歳	2.62	12%	29%	38%	17%	4%	2.73	10%	26%	40%	19%	4%	1,264 2.87	21%	46%	22%	6%	_
		00 00 00	1,739 2.66	215 12%	507 27%	658 40%	296 17%	63 4%	1,739 2.75	167 10%	460 24%	704 41%	336 21%	72 4%	1,739 2.96	370 27%	806 43%	379 17%	101 7%	
		40~49歳	1,523	179	404	615	263	62	1,523	155	369		313	68	1,523	416	660	262	109	
年齢		50~59歳	2.73 1,812	10% 186	27% 485	37% 663	21% 387	5% 91	2.79 1,812	9% 167	24% 433	38% 695	23% 410	6% 107	3.10 1,812	33% 594	41% 747	15% 266	4% 79	
91		60~69歳	2.79	9%	27%	37%	25%	3%	2.85	9%	23%	39%	26%	3%	3.13	34%	43%	15%	3%	
		00 00 00	1,728 2.81	158 10%	461 26%	635 33%	428 27%	46 3%	1,728 2.84	151 12%	404 21%	668 33%	456 29%	49 4%	1,728 3.25	595 45%	750 35%	256 13%	60 4%	+
		70歳以上	694	67	183	232	189	23	694	80	149	232	204	29	694	312	242	91	26	
		無記入	2.48 148	16% 24	32% 48	31% 46	16% 23	5%	2.46 148	18% 27	28% 42	34% 51	14% 20	5% 8	2.88 148	20% 29	50% 74	16% 24	7% 11	
		āt	2.68	12%	28%	37%	20%	4%	2.75	11%	24%	39%	22%	4%	2.99	28%	43%	18%	6%	_
			8,973 2.59	1,052 13%	2,473 28%	3,298 38%	1,800 15%	350 6%	8,973 2.70	958 9%	2,191 27%	3,466 40%	1,964 17%	394 6%	8,973 2.94	2,525 23%	3,866 47%	1,611 17%	511 6%	+
		公務員等	800	105	223	303	123	46	800	74	219		139	50	800	186	377	135	48	54
		教員	2.67 232	10% 24	29% 67	37% 85	19% 43	6% 13	2.75 232	7% 17	28% 65	39% 91	19% 45	6% 14	2.96 232	25% 59	44% 102	19% 43	5% 12	
		会社員	2.65	12%	29%	37%	19%	3%	2.77	11%	23%	41%	22%	4%	2.90	24%	44%	21%	7%	
			1,735 2.79	203 9%	505 25%	645 37%	330 24%	52 4%	1,735 2.81	186 10%	400 25%	705 36%	382 26%	62 4%	1,735 3.06	423 31%	757 43%	363 18%	117 4%	
		個人営業・自営業	608	57	154	225	148	24	608	59	149	218	158	24	608	189	260	109	22	
		農業等	2.85 75	8% 6	23% 17	31% 23	25% 19	13% 10	2.99 75	8% 6	17% 13	33% 25	32% 24	9% 7	3.09 75	35% 26	32% 24	11%	8% 6	
		看護師等	2.60	13%	29%	34%	17%	7%	2.65	11%	28%	37%	17%	8%	2.82	20%	43%	17%	10%	10%
職			654 2.71	83 10%	187 28%	222 37%	113 21%	49 3%	654 2.77	69 10%	183 24%	242 38%	110 22%	50 5%	654 3.17	132 37%	282 40%	112 14%	64 3%	
業		家事専業	846	86	240	315	176	29	846	85	203	324	189	45	846	310	342	122	27	45
		パート・アルバイト	2.62 930	12% 114	30% 277	38% 350	17% 160	3% 29	2.68 930	12% 113	24% 221	43% 397	18% 164	4% 35	2.93 930	26% 246	41% 385	22% 202	6% 53	
		他大学等の学生	2.21	28%	32%	28%	10%	2%	2.19	29%	32%	27%	10%	2%	2.63	16%	42%	28%	12%	3%
		Aver Trick	192 2.77	54 11%	62 24%	53 38%	20 24%	3%	192 2.83	56 10%	61 22%	51 39%	20 26%	4 3%	192 3.09	30 33%	80 43%	54 15%	23 5%	
		無職	2,138	235	512	816	509	66	2,138	220	471	829	549	69	2,138	714	917	321	101	85
		その他	2.70 607	10% 62	30% 181	35% 213	21% 130	3% 21	2.83 607	8% 49	27% 163	35% 210	26% 160	4% 25	3.02 607	29% 177	44% 265	19% 116	4% 26	
		無記入	2.56	15%	31%	31%	19%	5%	2.54	15%	28%	36%	15%	6%	2.88	21%	48%	17%	8%	6%
			156 2.68	23 12%	48 28%	48 37%	29	8 4%	156 2.75	24 11%	43 24%	56 39%	24 22%	9 4%	156 2.99	33 28%	75 43%	26 18%	12 6%	1
通受		ā†	8,973	1,052	2,473	3,298	1,800	350	8,973	958	2,191	3,466	1,964	394	8,973	2,525	3,866	1,611	511	460
信験指有	単位認	受験	2.72 7,312	10% 762	27% 2,008	38% 2,791	21% 1,533	3% 218	2.77 7,312	10% 747	24% 1,788	40% 2,889	23% 1,650	3% 238	3.01 7,312	29% 2,142	44% 3,203	18% 1,291	5% 392	
導 無 ・単	定試験	未受験	2.57	15%	27%	34%	17%	7%	2.69	12%	24%	38%	19%	7%	2.96	26%	41%	19%	5%	89
		(家屋+P)发士+P++	918 2.37	135 22%	252 26%	314 26%	157 14%	60 12%	918 2.65	111	220 24%	352 28%	173 19%	62 16%	918 2.76	242 19%	380 36%	176 18%	49 10%	_
位認定試験		通信指導未提出	570	123	150	149	81	67	570	72	135	162	110	91	570	107	203	105	57	_
めの		無記入	2.42 173	18% 32	36% 63	25% 44	17% 29	3% 5	2.57 173	16% 28	28% 48	36% 63	18% 31	2% 3	2.81 173	20% 34	46% 80	23% 39	8% 13	
		ā†	2.68	12%	28%	37%	20%	4%	2.75	11%	24%	39%	22%	4%	2.99	28%	43%	18%	6%	
		-	8,973	1,052	2,473	3,298	1,800	350	8,973	958	2,191	3,466	1,964	394	8,973	2,525	3,866	1,611	511	460

_	_				問	7			1	~1 /X		18			l		le.	19		
			評点平均	1	選択	技別の回答	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合	無回答
		生活と福祉	3.07	33%	40%	14%	6%	7%	3.04	32%	38%	15%	7%	8%	3.18	21%	23%	8%	2%	
		1/00/18/12	1,132 3.20	374 39%	457 38%	154 12%	71 4%	76 7%	1,132 3.06	363 32%	427 38%	175 16%	74 5%	93 8%	1,132 3.18	236 21%	257 22%	93 8%	18 2%	
		発達と教育	1,072	414	408	128	45	77	1,072	345	408		58	87	1,072	229	240	87	19	
		社会と経済	3.21	41%	37%	12%	4%	5%	3.08	35%	39%	15%	6%	6%	3.22	24%	21%	7%	2%	
	全科履		829 3.11	342 33%	309 44%	101 14%	36 4%	41 5%	829 3.01	287 29%	321 42%	121 18%	53 5%	47 6%	829 3.22	198 24%	177 24%	59 8%	19	_
	修	産業と技術	960	313	419	135	41	52	960	283	401	170	50	56	960	226	232	74	16	
224	生	人間の探究	3.30 1,703	46% 781	36% 612	11% 187	3% 55	4% 68	3.18 1,703	39% 671	39% 656	14% 232	4% 70	4% 74	3.31 1,703	28% 484	23% 395	6% 110	2% 27	
学生		自然の理解	3.15	37%	40%	13%	5%	5%	3.00	30%	40%	17%	6%	6%	3.22	29%	27%	9%	3%	
種別		日然の達解	1,052	389	420	137	50	56	1,052	319	423	184	66	60	1,052	301	289	92	28	
הרו		小計	3.18 6,748	39% 2,613	39% 2,625	12% 842	4% 298	5% 370	3.07 6,748	34% 2,268	39% 2,636	16% 1,056	5% 371	6% 417	3.23 6,748	25% 1,674	24% 1,590	8% 515	2% 127	
		選科履修生	3.24	43%	38%	11%	4%	4%	3.16	39%	37%	13%	5%	4%	3.26	28%	26%	7%	2%	
			1,458 3.17	623 38%	555 39%	161 15%	62 4%	57 5%	1,458	574 35%	543 38%	196 16%	80 5%	65 5%	1,458 3.20	413 28%	375 24%	99	35 3%	_
		科目履修生	615	233	237	92	22	31	615	218	233	100	33	31	615	171	149	53	19	
		無記入	3.10	30%	49%	14%	3%	5%	2.89	21%	44%	22%	5%	8%	3.14	22%	29%	10%	2%	
			152 3.19	45 39%	74 39%	21 12%	5 4%	7 5%	152 3.09	32 34%	67 39%	34 15%	7 5%	12 6%	152 3.23	34 26%	44 24%	15 8%	3 2%	
Ш		≣†	8,973	3,514	3,491	1,116	387	465	8,973	3,092	3,479	1,386	491	525	8,973	2,292	2,158	682	184	3,65
		男性	3.16 4,653	38% 1,786	40% 1,851	13% 600	5% 232	4% 184	3.05 4,653	33% 1,535	41% 1,896	16% 743	6% 277	4% 202	3.20 4,653	25% 1,180	26% 1,213	9% 397	2% 106	
		女性	3.23	41%	37%	12%	4%	7%	3.13	37%	36%	15%	5%	8%	3.28	26%	21%	6%	2%	459
性別	_	~~	3,982 3.17	1,613 34%	1,486 46%	476 12%	145 3%	262 6%	3,982 3.06	1,455 30%	1,442 42%	585 17%	201 4%	299 7%	3,982 3.23	1,022 27%	855 27%	258 8%	71 2%	
ניני	L	無記入	338	34% 115	40% 154	40	3% 10	19	338	102	141	17% 58	13	24	3.23	90	90	27	7	124
		8 †	3.19	39%	39%	12%	4%	5%	3.09	34%	39%	15%	5%	6%	3.23	26%	24%	8%	2%	
\vdash		40±117	8,973 2.67	3,514 17%	3,491 42%	1,116 28%	387 11%	465 3%	8,973 2.81	3,092	3,479 46%	1,386 17%	491 12%	525 2%	8,973 3.02	2,292 23%	2,158 35%	682 15%	184 3%	_
		19歳以下	65	11	27	18	7	2	65	15	30		8	1	65	15	23	10	2	
		20~29歳	2.91 1,264	26% 326	42% 537	18% 229	8% 102	6% 70	2.87 1,264	25% 315	41% 515	19% 246	9% 109	6% 79	3.04 1,264	21% 267	25% 313	11% 137	4% 50	
		30~39歳	3.10	33%	42%	14%	5%	5%	3.01	32%	39%	17%	7%	6%	3.18	24%	24%	9%	2%	
		00 00,55	1,739 3.14	580 37%	733 40%	252 13%	79 5%	95 5%	1,739 3.05	549 33%	675 39%	296 16%	119 6%	100 6%	1,739	411 24%	410 24%	153 7%	38 2%	
		40~49歳	1,523	557	613	202	79	72	1,523	501	590		93	89	1,523	369	371	105	37	
年齢		50~59歳	3.29	43%	38%	10%	3%	7%	3.19	39%	36%	13%	4%	8%	3.31	26%	22%	6%	2%	
叮图			1,812 3.35	774 48%	681 36%	176 10%	52 2%	129 4%	1,812 3.19	700 39%	658 40%	235 13%	72 4%	147 4%	1,812	480 30%	400 25%	106 7%	30 1%	_
		60~69歳	1,728	831	615	174	40	68	1,728	667	698		61	70	1,728	514	429	113	16	
		70歳以上	3.46 694	57% 394	31% 213	6% 45	3% 21	3% 21	3.28 694	45% 315	35% 245	12% 83	3% 24	4% 27	3.33 694	29% 202	24% 169	6% 44	1% 9	
		無記入	3.05	28%	49%	14%	5%	5%	2.90	20%	46%	22%	3%	8%	3.17	23%	29%	9%	1%	
		MINDO C	148	41	72 39%	20 12%	7 4%	8 5%	148	30 34%	68	33 15%	5 5%	12	148	34 26%	43	14 8%	2 2%	-
		計	3.19 8,973	39% 3,514	3,491	1,116	387	465	3.09 8,973	3,092	39% 3,479	1,386	491	6% 525	3.23 8,973	2,292	24% 2,158	682	184	
		公務員等	3.14	34%	42%	13%	4%	7%	3.05	32%	39%	16%	6%	8%	3.16	23%	26%	8%	3%	
			800 3.22	274 39%	337 38%	101 14%	33 3%	55 6%	800 3.05	259 34%	308 35%	127 18%	46 6%	60 7%	800 3.25	184 25%	204 18%	61 6%	23	_
		教員	232	91	88	32	6	15	232	78	82		13	17	232	58	42	14	7	_
		会社員	3.07 1,735	33% 578	41% 717	15% 259	6% 100	5% 81	3.01 1,735	32% 557	39% 670	17% 296	7% 120	5% 92	3.17 1,735	24% 420	24% 421	9% 151	3% 47	
		個人営業・自営業	3.27	43%	37%	12%	3%	5%	3.12	34%	42%	14%	4%	6%	3.34	27%	25%	5%	1%	
			608	262	223	74	17	32	608	204	256	86	26	36	608	164	149	33	5	
		農業等	3.41 75	49% 37	25% 19	7% 5	4% 3	15% 11	3.27 75	41% 31	28% 21	8% 6	5% 4	17% 13	3.39 75	27% 20	13% 10	8% 6	0% 0	
		看護師等	3.02	30%	41%	13%	8%	9%	2.92	27%	37%	17%	9%	11%	3.08	18%	22%	7%	3%	
職	-	<u> </u>	654 3.36	194 47%	266 36%	84 9%	50 2%	60 6%	654 3.29	175 45%	241 35%	109 12%	57 3%	72 6%	654 3.41	115 29%	141 20%	46 5%	22 1%	_
業		家事専業	846	396	308	76	16	50	846	377	292	98	26	53	846	248	170	40	8	380
		パート・アルバイト	3.19 930	39% 367	38% 356	14% 128	4% 35	5% 44	3.05 930	33% 308	40% 369	16% 146	6% 58	5% 49	3.22 930	25% 234	25% 232	8% 75	2% 18	
		他大学等の学生	2.74	24%	35%	26%	12%	3%	2.74	20%	41%	27%	9%	3%	2.76	18%	32%	23%	7%	
		.5.13 GOFT	192 3.30	46 46%	68 37%	49 10%	23 3%	6 4%	192 3.17	39 38%	78 40%	51 14%	18 4%	6 4%	192 3.31	34 29%	62 25%	44 7%	13 1%	_
		無職	3.30 2,138	46% 981	37% 798	10% 210	3% 74	4% 75	3.17 2,138	38% 817	40% 857	14% 293	4% 88	4% 83	3.31 2,138	29% 618	25% 531	7% 150	1% 27	
		その他	3.21	40%	39%	13%	4%	4%	3.10	35%	39%	16%	4%	5%	3.25	26%	25%	8%	2%	395
	-		607 3.05	245 28%	234 49%	79 12%	22 5%	27 6%	607 2.90	212 22%	239 42%	98 22%	27 5%	31 8%	607 3.15	160 24%	154 27%	48 9%	10 3%	
1		無記入	156	43	77	19	8	9	156	35	66		8	13	156	37	42	14	4	5
1		ā†	3.19	39%	39%	12%	4% 397	5% 465	3.09	34%	39%	15%	5% 491	6% 525	3.23	26%	24%	8% 682	2%	
通受信験	単	mino.	8,973 3.21	3,514 41%	3,491 39%	1,116 12%	387 4%	465 4%	8,973 3.11	3,092 36%	3,479 39%	1,386 15%	491 5%	525 4%	8,973 3.25	2,292 27%	2,158 24%	682 7%	184 2%	_
信 験 有 無	位認	受験	7,312	2,988	2,837	905	295	287	7,312	2,650	2,869	1,083	383	327	7,312	1,944	1,769	545	148	2,906
単	定試験	未受験	3.15 918	36% 330	39% 357	13% 119	5% 42	8% 70	3.05 918	32% 291	37% 344	17% 155	5% 49	9% 79	3.23 918	23% 212	23% 212	8% 74	1% 11	
位認定試		通信指導未提出	3.01	26%	38%	11%	7%	18%	2.79	19%	33%	19%	9%	19%	3.03	17%	22%	8%	4%	
定 試 験		ZUIGANEU	570 3.01	148 28%	215 47%	63 17%	41 5%	103 3%	570 2.90	111 23%	189 45%	109 23%	50 5%	111 5%	570 3.13	96 23%	128 28%	43 12%	22 2%	_
Ø		無記入	3.01 173	28% 48	47% 82	17%	5% 9	3% 5	173	23% 40	45% 77	23% 39	5% 9	5% 8	3.13 173	23% 40	28% 49	12%	3	
		≣†	3.19	39%	39%	12%	4%	5%	3.09	34%	39%	15%	5%	6%	3.23	26%	24%	8%	2%	
	l	٥.	8,973	3,514	3,491	1,116	387	465	8,973	3,092	3,479	1,386	491	525	8,973	2,292	2,158	682	184	3,65

生活と名	前 1,132 2.79 1,072 2.71 829 2.56 960 2.71 1,703	44 9% 97 10% 104 9% 73 6% 512 8% 512 512 7% 95 6% 34 4% 66 7% 647 6% 283 9% 3511 351 137 647 0% 647 0% 647 130 144 154 154 154 154 154 154 154	3 14% 162 12% 132 11% 92 11% 106 6 206 8% 81 12% 779 10% 144 9% 555 9% 443 12% 40 11% 992 5% 3 99 12% 483 12% 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49 49	数別の回答 2 8 % 9 % 9 9 9 8 % 7 0 0 6 7 % 156 6 7 % 7 6 6 8 % 3 322 2 2 8 8 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 7 7 4 2 9 9 % 6 8 8 9 7 7 8 8 9 7 7 8 8 8 1 4 5	1 3% 36 442 5% 42 5% 75 6% 60 5% 306 4% 65 5% 28 5% 7 7 5% 406 5% 406 23 44 13 5% 406 28 406 28 406 406 406 406 406 406 406 406 406 406	無回答 66% 744 65% 695 67% 650 66% 6129 76% 4,569 71,048 4,569 72% 4,569 73% 6,186 6,186 6,186 6,186 6,186 6,186 6,186 6,186 7,789 8,267 8,27 8,27 8,27 8,27 8,27 8,27 8,27 8,2	 評点平均 2.88 9.056 2.90 8.576 2.96 6.632 2.88 7,680 3.04 13,624 2.84 8.416 2.93 53,984 2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1.216 2.93 71,784 2.93 31,856 2.88 2.704 2.93 71,784 2.93 71,784 2.59 520 2.70 	21% 1.857 22% 1.880 23% 1.553 21% 1.619 27% 3.621 24% 1.996 23% 12.526 26% 2.975 25% 1.208 19% 229 24% 16.938 23% 8.717 24% 7.645 7.645 21% 576 24% 16.938		3~1〇) 日本 日本	割合 10% 915 10% 836 11% 697 9% 680 10% 1,358 9% 735 10% 5,221 10% 479 8% 97 10% 479 8% 97 10% 479 8% 97 10% 479 8% 97 10% 479 8% 97 10% 479 8% 97 10% 479 8% 479 10% 479 479 479 479 479 479 479 479	無回答 18% 1,653 18% 1,564 17% 1,147 17% 2,125 17% 1,394 17% 9,202 16% 1,903 17% 211 17% 12,133 16% 2,125 17% 1,213 11% 117% 12,133 16% 12,133 16% 12,133 16% 12,133 16% 12,133 16% 12,133 16% 12,133 16% 17% 18% 18% 18% 18% 18% 18% 18% 18% 18% 18	評点平均 3.02 1,132 3.00 1,072 3.05 829 3.08 960 3.16 1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 6,15 2.98 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3,08 8,973	44 32% 366 323, 341 36% 300 36% 346 41% 698 34% 34% 353 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 1,367 33% 1,367 33% 33% 1,367 33% 1,367 33% 1,367 33% 1,367 34% 1,367 1,	間子 3 42% 475 41% 439 38% 649 41% 434 40% 2.686 39% 71 40% 3.553 39% 71 40% 3.553 39% 71 40% 3.553 39% 71 40% 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71	放別の回答 2	割合 55 55 68 63 68 46 58 44 58 77 68 60 58 345 48 59 48 27 48 6 58 437 58 207 58 407 58 407 58 408 409 409 409 409 409 409 409 409	8 8 8 15% 5
学生種別 発達と教養達と教養達と教養達と教養性 全科履修生 人間の理り、計算機修生 対射 関係生 無記入計算 計り歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 50~59歳 60~69歳	計 1,132 2.79 1,072 2.71 第29 1,072 2.66 1,458 4.653 2.78 3,982 2.60 338 2.67 8,973 2.20 6.5 1,264 2.60 1,739 2.63 1,523 2.79 1,812	9% 97 10% 104 9% 73 6% 59 8% 137 4% 42 8% 512 7% 95 64 7% 647 6% 3351 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 110	14% 162 12% 132 11% 922 11% 106 12% 206 8% 81 12% 779 10% 144 955 9% 144 11% 992 12% 483 12% 483 12% 992 13% 993 14% 11% 991 11%	93 94 99 98 70 10% 94 98 156 78 106 78 70 98 582 78 111 88 78 72 22 28 78 66 88 742 98 66 88 742 98 66 87 88 88 88 88 88 88 88 88 88	36 4% 42 5% 51 44, 75 60 5% 306 4% 65 5% 28 5% 77 5% 406 43 13 156 406 2% 406 5%	66% 744 65% 695 67% 745 65% 650 66% 1,129 68% 4,569 72% 1,048 74% 555 75% 114 69% 6,186 67% 2,670 67% 2,670 69% 6,186 85% 555 73%	9,056 2,90 8,576 2,96 6,632 2,88 7,680 3,04 13,624 2,84 8,416 2,93 53,984 2,99 11,664 2,92 4,920 2,78 1,216 2,93 71,784 2,94 37,224 2,93 31,856 2,88 2,704 2,93 71,784 2,59 520	21% 1.857 22% 1.880 23% 1.553 21% 1.619 27% 3.621 24% 1.996 23% 12.526 26% 2.975 1.208 19% 229 24% 16.938 8.717 24% 7.645 21% 57.645 21% 16.938	30% 2,761 2,503 28% 3,268 2,436 29% 3,618 3,623 30% 16,160 30% 3,450 423 30% 11,329 21,471 29% 9,252 3,360 3,360 3,360 3,450 3,500 11,329 21,471 3,360 3,360 3,360 3,360 3,360 3,460 3,500 1,500	1.870 21% 1.793 21% 1.367 21% 1.626 19% 2.551 20% 1.688 20% 10.875 19% 2.193 20% 256 20% 14.302 20% 7.501 20% 6.272 20% 529 20% 14.302	915 10% 836 11% 697 9% 680 1.358 9% 735 10% 5.221 1.143 10% 479 8% 97 1.0% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 2,963 9% 2,964 1.0%	18% 1,653 18% 1,564 1,147 17% 1,319 16% 2,125 1,7% 1,394 17% 9,202 16% 1,77% 1,394 17% 1,213 1,903 1,9	1,132 3,00 1,072 3,05 829 3,08 960 3,16 1,703 3,04 1,052 3,07 6,748 3,15 615 2,98 1,52 3,08 8,973 3,11 4,653 3,982 3,982 3,01 3,982 3,08	32% 366 32% 341 36% 346 41% 638 348 357 36% 2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 34% 1,367 1,367 34% 1,367	42% 475 41% 439 38% 315 315 315 315 315 315 315 41% 40% 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71	228 21% 220 20% 164 19% 186 16% 266 18% 192 19% 267 17% 105 21% 32 18% 821 19% 763 22% 76	55 6% 63 6% 46 5% 44 5% 60 5% 345 4% 27 4% 27 4% 213 5% 213 5% 217 5%	15
全科履修生 発達と教養達と教養達と教養達と教養主義と報養を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表を表表	第 1,132 2,79 1,072 2,71 829 66 67 67 67 67 67 67 67 67 67	10% 104 9% 73 6% 59 8% 137 4% 42 8% 512 7% 95 6% 344 4% 66 7% 647 6% 283 7% 647 0% 0 0 5% 64 7% 114	12% 132 11% 92 11% 106 12% 206 8% 8% 141 12% 995 144 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 1992 5% 3 9% 111%	9% 99 98 8% 70 10% 94 49 95 1566 7% 70 10% 94 43 37 8% 3222 7% 22 8% 742 9% 6 8% 97 8% 145	4% 42 5% 42 5% 51 4% 75 6% 60 5% 306 4% 65 5% 28 5% 406 5% 406 5% 406 11 5% 600 5%	65% 695 67% 552 68% 650 66% 1.129 76% 7.2% 1.048 7.4% 4.569 6.186 70% 3.26% 2.670 74% 2.50 6.186 8.55 7.3%	2.90 8.576 2.96 6.632 2.88 7.680 3.04 13.624 2.84 8.416 2.93 53,984 2.99 11.664 2.92 4,920 2.78 1.216 2.93 71.784 2.94 37.224 2.93 31.856 2.88 2.704 2.93 31.856	22% 1,880 23% 1,553 211 1,619 27% 3,621 24% 1,996 23% 12,526 2,975 25% 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 5,645 24% 16,938 18%	29% 2,503 28% 1,868 32% 2,436 2,436 2,436 3,969 31% 2,623 30% 3,450 29% 1,438 35% 423 30% 21,471 30% 31,329 29% 9,252 389 9,252 389 30% 21,471	21% 1,793 21% 1,367 21% 1,626 19% 2,551 20% 1,668 20% 10,875 21% 2,193 20% 978 21% 2,551 20% 4,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	10% 836 11% 697 9% 680 10% 1,358 9% 735 10% 5,221 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9%	18% 1.564 17% 1.147 17% 1.319 16% 2.125 17% 1.394 17% 817 17% 817 17% 12.133 16% 5.934 18% 5.724 18% 475	3.00 1,072 3.05 829 3.08 960 3.16 1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.982 3.982 3.08	32% 341 36% 300 36% 34% 357 36% 2,408 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112 36%	41% 439 38% 315 39% 649 41% 434 40% 567 37% 229 47% 71 140% 3.553 39% 1.818 40% 1.606 38% 229 47% 229 47% 239 249 249 249 249 249 249 249 249 249 24	21% 220 20% 164 19% 186 16% 266 18% 192 19% 1.256 18% 267 17% 105 21% 321 18% 821 19% 763 22% 76	6% 63 6% 46 5% 44 5% 77 6% 60 5% 345 44% 27 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5%	199
全科履修生		104 9% 73 6% 59 8% 137 4% 42 8% 512 7% 95 6% 34 4% 6 647 6% 283 9% 351 4% 133 7% 647 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	132 11% 92 11% 106 8% 81 12% 779 10% 144 9% 555 9% 14 11% 992 10% 469 12% 40 11% 992 5% 3 99 12% 40 11% 99 12%	99 8% 70 10% 94 95 156 7% 70 9% 5822 7% 111 8% 322 7% 222 8% 742 9% 6 8% 97 8% 145	42 5% 42 5% 60 60 5% 306 4% 65 28 5% 406 5% 406 5% 406 237 4% 156 406 237 48 158 406 5% 600 5% 600 600 600 600 600 600 600 60	695 67% 552 68% 1,129 76%, 799 68% 4,569 72%, 1,048 74%, 455 754 6,186 70%, 3,266 6,186 6,186 6,186 85%, 5,55	8,576 2,96 6,632 2,88 7,680 3,04 13,624 2,84 8,416 2,93 11,664 2,92 4,920 2,78 1,216 2,93 71,784 2,94 37,224 31,856 2,88 2,704 2,93 71,784 2,59 520	1,880 23% 1,553 21% 1,619 27% 3,621 24% 1,996 23% 12,526 2,975 2,975 2,975 2,975 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	2,503 28% 1,868 32% 2,436 3,969 31% 2,623 3% 16,160 29% 1,438 33% 423 30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	1,793 21% 1,367 21% 1,626 19% 2,551 20% 1,668 20% 10,875 21% 21% 21% 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20%	836 11% 697 9% 680 10% 1,358 9% 735 10% 5,221 10% 479 8% 479 8% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 2,344 10%	1.564 17% 1.147 17% 1.319 16% 2.125 17% 1.394 17% 9.202 16% 1.903 17% 817 17% 12.133 16% 5.934 18% 5.724 18% 475	1,072 3.05 829 3.08 9.06 1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 8,973 3.11 4,653 3.95 3,982 3.01 3.38	341 36% 300 36% 346 41% 357 36% 2408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3.253 38% 1.774 34% 1.367	439 38% 315 39% 374 40% 41% 434 40% 567 37% 229 47% 71 40% 3.553 39% 1.818 40% 1.606 38% 40% 1.606 38%	220 20% 164 19% 186 16% 266 18% 1,256 1,25	63 6% 46 5% 44 5% 77 6% 60 5% 345 4% 27 4% 6 59 213 5% 207 5%	19
全科展修生 産業とおり 全科展修生 人間の協力 自然の理り 小計 選科履修生 料目履修生 料目履修生 無記入 計 男性 女性 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 40~69歳 60~69歳 60~69歳	第 2.71 829 6 2.56 960 7 2.71 1.703 2.42 1.052 2.69 6.748 2.66 1.458 2.59 615 2.50 152 2.67 8.973 2.58 4.653 2.78 3.982 2.60 3.38 2.67 8.973 2.20 6.55 1.22 2.67 8.973 2.20 6.55 1.22 2.67 8.973 2.20 6.55 1.22 2.67 8.973 2.20 6.53 2.20 6.54 2.67 8.973 2.20 6.54 2.20 6.54 2.20 6.55 2.50 1.52 2.67 8.973 2.67 8.973 2.20 6.55 2.50 1.52 2.67 8.973 2.20 6.55 2.50 1.52 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.50 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.55 2.55 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.50 2.50 2.50 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.50 2.50 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.50 2.50 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.55 2.55 2.50 2.50 2.67 8.973 2.20 6.55 2.55 2.55 2.55 2.55 2.55 2.55 2.55	73 6% 59 8% 137 44 42 8% 512 7% 95 64 4% 66 7% 647 64 7% 647 7% 647 7% 647 7% 647 7% 110	11% 92 11% 106 12% 206 8% 81 12% 779 10% 144 11% 992 10% 469 12% 483 12% 400 11% 992 5% 3 998 119 119	70 10% 944 9% 1566 7% 70 9% 5822 7% 111 8% 398 8% 3222 7% 6 6 8% 742 9% 6 8% 145	5% 42 5% 51 4% 75 6% 60 5% 306 4% 65 5% 406 5% 406 5% 406 2% 413 5% 406 2% 60 5%	552 68% 650 66% 1,129 76% 799 68% 4,569 72% 1,048 455 75% 114 69% 6,186 67% 2,670 67% 2,670 69% 6,186 85% 555 73%	2.88 7,680 3.04 13,624 8,416 2.93 53,984 2.99 11,664 2.92 2.78 1,216 2.93 71,784 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	23% 1,553 21% 1,619 27% 3,621 1,996 23% 12,526 2,975 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	1.868 32% 2.436 29% 3.969 31% 2.623 30% 16.160 30% 2.433 35% 423 30% 11.329 29% 9.252 33% 889 30% 21.471	21% 1,367 21% 1,626 19% 2,551 20% 1,668 20% 10,875 19% 2,193 20% 978 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	11% 697 9% 680 10% 1,358 9% 735 10% 5,221 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9%	17% 1,147 173 1,319 16% 2,125 17% 1,394 17% 9,202 16% 177,17% 177,17% 177,17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	3.05 829 3.08 960 3.16 1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 3.38	300 36% 346 41% 698 34% 357 36% 2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,36% 1,36%	315 39% 374 438% 434 40% 2.686 39% 71 71 3.553 39% 1.818 40% 1.606 38% 229 47% 71 1.606 38% 299 47% 71 1.606 39%	164 19% 186 16% 266 18% 192 19% 1,256 18% 267 17% 105 21% 32 18% 8211 19% 763 22% 76	6% 46 5% 44 5% 60 5% 345 4% 59 4% 27 4% 6 5 5% 437 5% 213 5% 207 5%	000 000 000 000 000 000 000 000 000 00
全科展修生 産業とおり 全科展修生 人間の協力 自然の理り 小計 選科履修生 料目履修生 料目履修生 無記入 計 男性 女性 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 40~69歳 60~69歳 60~69歳	829 2.56 960 突 2.71 1,703 2.42 1,052 2.69 6,748 2.66 1,458 2.59 615 2.50 152 2.67 8.973 2.58 4,653 2.78 2.60 338 2.67 8,973 2.20 65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.60 3,738 2.67 8,973 2.20 6,748 2.67 8,973 2.60 3,788 2.67 8,973 2.20 6,748 2.60 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 2.79 3,788 3,788 2,789 3,788	6% 59 8% 137 4% 422 8% 512 7% 95 64 7% 647 647 647 7% 647 06 00 55% 64 7% 114	11% 106 12% 206 8% 81 12% 779 10% 144 955 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 55 3 3 998 11%	10% 944 9% 1566 7% 700 9% 5822 7% 1066 7% 433 7% 111 8% 322 7% 22 28% 742 9% 6 8% 742 9% 145	5% 511 4% 75 60 5% 306 4% 60 5% 28 5% 7 5% 406 5% 431 5% 406 2% 11 5% 60 5%	68% 650 66% 1,129 76% 789 968% 4,569 72% 1,048 4,569 72% 1,144 69% 6,186 70% 2,670 74% 2,670 6,186 6,186 85% 5,55 73%	2.88 7,680 3.04 13,624 2.84 8,416 2.93 53,984 2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 31,71,784 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 31,71,784	21% 1,619 27% 3,621 24% 1,996 23% 12,526 26% 2,975 2,5% 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 566 24% 16,938	32% 2,436 29% 3,969 31% 2,623 30% 16,160 30% 3,450 423 30% 11,329 21,471 30% 11,329 9,252 33% 890 30% 21,471	21% 1,626 19% 2,551 20% 1,668 20% 10,875 19% 2,193 20% 978 21% 256 20% 14,302 20% 529 20% 14,302	9% 680 10% 1,358 9% 735 10% 5,221 10% 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 2,964	17% 1,319 16% 2,125 17% 1,394 17% 9,202 16% 1,903 1,903 1,7% 2,111 17% 2,111 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 18,724 18,724 18,724 18,724 18,724 18,724 18,724 17,724 17,734 17	3.08 960 3.16 1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	36% 346 41% 698 34% 357 36% 2,408 38% 551 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,36%	39% 374 43% 434 40% 2.6866 39% 71 40% 3.553 39% 1.818 40% 1.6066 38% 40% 1.6066 38%	19% 186 16% 266 18% 192 19% 1,256 18% 267 17% 105 21% 32 18% 821 19% 763 22% 76	5% 444 5% 77 6% 60 5% 345 4% 66 5% 437 5% 213 5% 207 5%	18 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
学生 本種 上	所 960 2.71 1,703 2.42 1,052 2.69 6,748 2.66 1,458 2.59 615 2.50 152 2.67 8,973 2.58 4,653 2.78 3,982 2.60 338 2.67 8,973 2.20 65 1,264 2.60 1,739 2.63 1,523 2.79 1,812	59 8% 137 4% 42 8% 512 7% 95 6% 344 4% 6 7% 647 63 39% 351 4% 13 7% 647 0% 0 0 55% 64 7%	106 12% 206 8% 81 112% 779 10% 144 9% 555 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 111% 11%	94 9% 1566 7% 70 9% 582 7% 106 7% 111 8% 742 938 8% 322 27 22 28 8% 742 9% 6 88 742	51 4% 75 6% 60 5% 28 5% 406 5% 237 4% 156 4% 156 60 2% 60 5%	650 66% 1.129 76% 799 68% 4.569 72% 1.048 74% 455 73 6.186 70% 3.266 67% 2.670 74% 2.670 6.186 85% 555 73%	7,680 3.04 13,624 2.84 8,416 2.93 53,984 2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	1,619 27% 3,621 24% 1,996 2,975 25% 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	2,436 29% 3,969 31% 2,623 30% 16,160 30% 3,450 21,471 30% 21,471 30% 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	1,626 19% 2,551 20% 1,668 20% 10,875 2,193 20% 978 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20%	680 10% 1,358 9% 735 10% 5,221 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 2,963 10%	1,319 16% 2,125 17% 1,394 17% 9,202 16% 1,903 17% 817 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	960 3.16 1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 8,973 3.11 4,653 3.08 3.982 3.01 338 3.08	346 41% 698 34% 357 36% 2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33%	374 38% 6499 41% 434 40% 6666 39% 567 37% 229 47% 3,553 39% 1,818 40% 638% 1,606 338% 129 40%	186 16% 266 18% 192 19% 1,256 18% 267 17% 105 21% 32 18% 821 19% 763 22% 76	44 5% 77 6% 60 5% 345 59 4% 27 4% 6 55% 437 5% 213 5% 207 5%	100 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11
生 人間の搭 自然の週 小計 選科履修生 科目履修生 料目履修生 無記入 計 男性 女性 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 40~69歳 60~69歳 60~69歳	第 1,703 2,42 1,052 2,69 6,748 2,66 1,458 2,59 615 2,50 152 2,67 8,973 2,58 4,653 2,78 3,982 2,60 338 2,67 8,973 2,26 6,74 2,59 6,74 2,69 6,74 2,69 6,74 2,59 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52 2,58 1,52	137 4% 42 8% 512 7% 95 6% 34 4% 647 6% 283 9% 351 4% 133 7% 647 00 0 5% 64 7% 114 110	206 8% 81 12% 779 10% 555 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 995 119 119 119 119	156 7% 70 9% 5822 7% 111 8% 398 8% 3222 7% 6 6 8% 97 742 8% 145	75 6% 60 5% 306 4% 65 28 5% 406 5% 237 4% 156 406 2% 60 5%	1,129 76% 799 68% 4,569 72% 1,048 74% 455 75% 6,186 70% 2,250 6,186 85% 6,186	13,624 2.84 8,416 2.93 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784	3,621 24% 1,996 23% 12,526 2,975 25% 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	3,969 31% 2,623 30% 16,160 30% 3,450 1,438 35% 423 30% 21,471 30% 9,252 33% 890 30% 21,471	2.551 20% 1.668 20% 10.875 19% 2.193 20% 978 21% 25% 14,302 20% 7.501 20% 6,272 20% 529 20%	1,358 9% 735 10% 5,221 10% 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234	2,125 17% 1,394 17% 9,202 16% 1,903 17% 211 17% 2211 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18%	1,703 3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.95 3.962 3.01 3.38	698 34% 357 36% 2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112	649 41% 434 40% 2,686 39% 567 37% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129	266 18% 192 19% 1,256 18% 267 17% 105 21% 318% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	77 6% 60 5% 345 4% 59 44% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5%	13 1% 9 1% 53 1% 12 0% 0% 0% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1%
種別	2.42 1,052 2.69 6,748 2.66 1,458 2.59 615 2.50 152 2.67 8,973 2.58 4,653 2.78 3,982 2.60 338 2.67 8,973 2.20 65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.63 2.79 1,523 2.79	4% 42 8% 512 7% 95 6% 34 4% 66 7% 647 6% 283 9% 3511 4% 647 0% 0 5% 64 7% 1144 7%	8% 81 12% 779 10% 55 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 995 119 119 119	7% 70 9% 582 7% 6106 7% 433 7% 111 8% 398 8% 322 7% 66 8% 6742 9% 6 8% 977 8% 145	6% 600 5% 306 4% 655 5% 28 5% 406 5% 406 4% 13 5% 406 2% 406 2% 600 5%	76% 7999 68% 4.569 72% 4.555 75% 6.186 70% 3.266 67% 2.670 74% 250 6.186 85% 555 73%	2.84 8.416 2.93 53,984 2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.93 71,784	24% 1,996 23% 12,526 2,975 2,975 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	31% 2,623 30% 16,160 3,450 29% 1,438 35% 423 30% 21,471 30% 11,329 9,252 33% 890 30% 21,471	20% 1,668 20% 10,875 19% 2,193 20% 978 21% 25% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20%	9% 735 10% 5,221 10% 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234 10%	17% 1,394 17% 9,202 16% 1,903 17% 817 17% 211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	3.04 1,052 3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	34% 357 36% 2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112	41% 434 40% 2,686 39% 567 37% 229 47% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129	18% 192 19% 1,256 18% 267 17% 105 21% 32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	6% 60 5% 345 4% 59 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5%	1 % 9 9 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 %
種別	1,052 2,69 6,748 2,66 1,458 2,59 615 2,50 152 2,67 8,973 2,58 4,653 2,78 3,982 2,60 338 2,67 8,973 2,20 655 2,55 1,264 2,60 1,739 2,63 1,523 2,79 1,812	8% 512 7% 95 64 4% 6 7% 647 687 7% 647 0% 0 0 5% 64 7% 114 178	12% 779 10% 144 9% 555 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 992 5% 3 9% 119 119	9% 5822 7% 106 7% 111 8% 742 7% 222 7% 6 6 8% 741 97 78 145	5% 306 4% 65 5% 28 5% 7 5% 406 5% 237 4% 156 406 2% 15 5% 60	68% 4,569 72% 1,048 74% 4555 75% 114 69% 6,186 70% 3,266 67% 2,670 74% 250 6,186 6,186 6,186 85% 55	2.93 53,984 2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.95 520	23% 12,526 2,975 25% 1,208 19% 229 24% 16,938 23% 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	30% 16.160 30% 3,450 29% 1,438 35% 423 30% 21,471 11,329 9,252 33% 890 30% 21,471	20% 10.875 19% 2,193 20% 978 21% 256 20% 14.302 20% 7.501 20% 6,272 20% 529 20%	10% 5,221 10% 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234	17% 9,202 16% 1,903 17% 817 17% 211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	3.07 6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	36% 2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112	40% 2,686 39% 567 37% 229 47% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129	19% 1,256 18% 267 17% 105 21% 32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	5% 345 4% 59 4% 27 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5%	1% 533 1% 122 0% 1% 122 1% 1% 122 1% 1% 122 1% 1% 122 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1% 1%
小計 選科履修生	6,748 2,66 1,458 2,59 615 2,50 152 2,67 8,973 2,58 4,653 2,78 3,982 2,60 338 2,67 8,973 2,20 65 2,55 1,264 2,60 1,739 2,63 1,523 2,79 1,812	512 7% 95 6% 344 4% 6 7% 647 683 351 4% 13 7% 647 0% 0 0 5% 64 7% 114 47%	779 10% 144 9% 555 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 111%	582 7% 106 7% 43 43 7% 111 8% 742 9% 8% 322 22 28 8% 742 9% 6 8% 742 9% 8 87 742	306 4% 65 5% 28 5% 406 5% 237 4% 136 496 2% 106 5% 60 5%	4,569 72% 1,048 74% 455 75% 114 69% 6,186 70% 3,266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	53,984 2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	12,526 26% 2,975 1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	16,160 30% 3,450 29% 1,438 35% 423 30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	10,875 19% 2,193 20% 978 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	5,221 10% 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234	9,202 16% 1,903 17% 817 17% 211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	6,748 3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	2,408 38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 1,367 33% 112 36%	2,686 39% 567 37% 229 47% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129	1,256 18% 267 17% 105 21% 32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	345 4% 59 4% 27 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5% 17 5%	533 1% 122 0% 33 1% 22 1% 70 1% 27 1% 39 1% 44
科目履修生 無記入 計 男性 女性 別 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 60~69歳	2.66 1.458 2.59 615 2.50 152 2.67 8.973 2.58 4.653 2.78 3.982 2.60 338 2.67 8.973 2.20 65 2.55 1.264 2.60 1.739 2.63 1.523 2.79 1.812	7% 95 6% 34 4% 667 6% 283 9% 351 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114	10% 144 9% 55 9% 144 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	7% 106 7% 43 7% 111 8% 742 9% 398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 8 8% 97 78 8% 145	4% 65 5% 28 5% 7 7 5% 406 5% 156 406 2% 1 1 157 600 5%	72% 1,048 74% 455 75% 114 69% 6,186 70% 3,266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	2.99 11,664 2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	26% 2,975 1,208 19% 229 24% 16,938 23% 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	30% 3,450 29% 1,438 35% 423 30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	19% 2,193 20% 978 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	10% 1,143 10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234	16% 1,903 17% 817 17% 211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	3.12 1,458 3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	38% 553 41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112	39% 567 37% 229 47% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129	18% 267 17% 105 21% 32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	4% 59 4% 27 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5%	1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 % 1 %
科目履修生 無記入 計 男性 女性 別 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 60~69歳	2.59 615 2.50 152 2.67 8.973 2.58 4,653 2.78 3.982 2.60 338 2.67 8.973 2.20 65 2.55 1.264 2.60 1.739 2.63 1.523 2.79 1.812	6% 34 4% 6 7% 647 6% 283 9% 351 4% 0 0 0 5% 64 7% 64 7%	9% 55 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 995 119 11%	7% 43 7% 111 8% 742 9% 398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 6 8% 97 8%	5% 28 5% 7 5% 406 5% 156 4% 13 5% 406 23,7 466 24,1 5% 60	74% 455 75% 114 69% 6.186 70% 3.266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	2.92 4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	25% 1,208 19% 229 24% 16,938 23% 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938 18%	29% 1,438 35% 423 30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	20% 978 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20%	10% 479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234 10%	17% 817 17% 211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	3.15 615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	41% 251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112	37% 229 47% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129	17% 105 21% 32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	4% 27 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5%	0% 3 1% 2 1% 70 1% 27 1% 39 1% 4
無記入 計 男性 女性 別 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年 節 60~69歳	615 2.50 152 2.67 8.973 2.58 4.653 2.78 3.982 2.60 338 2.67 8.973 2.20 65 2.55 1.264 2.60 1.739 2.63 1.523 2.79 1.812	34 4% 6 7% 647 6% 283 9% 351 4% 13 7% 647 0% 64 7% 64 7% 114	55 9% 14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	43 7% 11 8% 742 9% 398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 8 97	28 5% 7 5% 406 5% 237 4% 156 4% 13 5% 406 2% 1 1 5%	455 75% 114 69% 6.186 70% 3.266 67% 2.670 74% 250 69% 6.186 85% 55	4,920 2.78 1,216 2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	1,208 19% 229 24% 16,938 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938 18%	1,438 35% 423 30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	978 21% 256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	479 8% 97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234 10%	817 17% 211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	615 2.98 152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	251 27% 41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112	229 47% 71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129 40%	105 21% 32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	27 4% 6 5% 437 5% 213 5% 207 5% 17	3 1 % 2 1 % 70 1 % 27 1 % 39 1 % 4
## また	152 2.67 8,973 2.58 4,653 3,982 2.60 338 2.67 8,973 2.20 65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.63 2.79	6 7% 647 6% 283 9% 3511 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114	14 11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	111 8% 742 9% 398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 6 8% 97	7 5% 406 5% 237 4% 156 4% 13 5% 406 2% 1 5% 60	114 69% 6,186 70% 3,266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	1,216 2,93 71,784 2,94 37,224 2,93 31,856 2,88 2,704 2,93 71,784 2,59 520	229 24% 16,938 23% 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938 18%	423 30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	256 20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	97 10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234	211 17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	152 3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	41 36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112 36%	71 40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129 40%	32 18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	6 5% 437 5% 213 5% 207 5% 17	2 1% 70 1% 27 1% 39 1% 4
性別 男性 女性 女性 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年齢 50~59歳 60~69歳	2.67 8.973 2.58 4.653 2.78 3.992 2.60 338 2.67 8.973 2.20 65 2.55 1.264 2.60 1.739 2.63 2.63 2.79	7% 647 6% 283 9% 351 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114	11% 992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 3 9% 119 11%	8% 742 9% 398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 8% 97	5% 406 5% 237 4% 156 4% 13 5% 406 2% 1 5% 60	69% 6.186 70% 3.266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	2.93 71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	24% 16,938 23% 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938 18%	30% 21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	20% 14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	10% 6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234 10%	17% 12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	3.08 8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	36% 3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112 36%	40% 3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129 40%	18% 1,660 18% 821 19% 763 22% 76	5% 437 5% 213 5% 207 5% 17	1% 70 1% 27 1% 39 1% 4
性別 男性 女性 女性 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年齢 50~59歳 60~69歳	8,973 2,58 4,653 2,78 3,982 2,60 338 2,67 8,973 2,20 65 2,55 1,264 2,60 1,739 2,63 1,523 2,79 1,812	647 6% 283 9% 351 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114	992 10% 469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	742 9% 398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 8% 97	406 5% 237 4% 156 4% 13 5% 406 2% 1 5% 60	6,186 70% 3,266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	71,784 2.94 37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	16,938 23% 8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	21,471 30% 11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	14,302 20% 7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	6,940 10% 3,743 9% 2,963 9% 234 10%	12,133 16% 5,934 18% 5,724 18% 475	8,973 3.11 4,653 3.05 3,982 3.01 338 3.08	3,253 38% 1,774 34% 1,367 33% 112 36%	3,553 39% 1,818 40% 1,606 38% 129 40%	1,660 18% 821 19% 763 22% 76	437 5% 213 5% 207 5% 17	70 1% 27 1% 39 1% 4
性 別 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年 節 60~69歳	4,653 2.78 3,982 2.60 338 2.67 8,973 2.20 65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.63 1,523 2.79	283 9% 351 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114	469 12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	398 8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 8% 97	237 4% 156 4% 13 5% 406 2% 1 5% 60	3,266 67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	37,224 2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	8,717 24% 7,645 21% 576 24% 16,938	11,329 29% 9,252 33% 890 30% 21,471	7,501 20% 6,272 20% 529 20% 14,302	3,743 9% 2,963 9% 234 10%	5,934 18% 5,724 18% 475 17%	3.05 3.982 3.01 338 3.08	1,774 34% 1,367 33% 112 36%	1,818 40% 1,606 38% 129 40%	821 19% 763 22% 76	213 5% 207 5% 17 5%	27 1% 39 1% 4
性別 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年齢 50~59歳 60~69歳	2.78 3,982 2.60 338 2.67 8,973 2.20 65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.63 1,523 2.79 1,812	9% 351 4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114	12% 483 12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	8% 322 7% 22 8% 742 9% 6 8% 97 8%	4% 156 4% 13 5% 406 2% 1 5% 60	67% 2,670 74% 250 69% 6,186 85% 55	2.93 31,856 2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	24% 7,645 21% 576 24% 16,938	29% 9,252 33% 890 30% 21,471	20% 6,272 20% 529 20% 14,302	9% 2,963 9% 234 10%	18% 5,724 18% 475 17%	3.05 3,982 3.01 338 3.08	34% 1,367 33% 112 36%	40% 1,606 38% 129 40%	19% 763 22% 76 18%	5% 207 5% 17 5%	1% 39 1% 4
性別 無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年齢 50~59歳 60~69歳	2.60 338 2.67 8.973 2.20 65 2.55 1.264 2.60 1.739 2.63 1.523 2.79	4% 13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114 7%	12% 40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	7% 22 8% 742 9% 6 8% 97 8%	4% 13 5% 406 2% 1 5% 60	74% 250 69% 6,186 85% 55 73%	2.88 2,704 2.93 71,784 2.59 520	21% 576 24% 16,938	33% 890 30% 21,471	20% 529 20% 14,302	9% 234 10%	18% 475 17%	3.01 338 3.08	33% 112 36%	38% 129 40%	22% 76 18%	5% 17 5%	1% 4 1%
無記入 計 19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年 節 60~69歳	338 2.67 8.973 2.20 65 2.55 1.264 2.60 1.739 2.63 1.523 2.79	13 7% 647 0% 0 5% 64 7% 114 7%	40 11% 992 5% 3 9% 119 11% 194	22 8% 742 9% 6 8% 97 8% 145	13 5% 406 2% 1 5% 60	250 69% 6,186 85% 55 73%	2,704 2.93 71,784 2.59 520	576 24% 16,938 18%	890 30% 21,471	529 20% 14,302	234 10%	475 17%	338 3.08	112 36%	129 40%	76 18%	17 5%	1%
19歳以下 20~29歳 30~39歳 40~49歳 年 節 60~69歳	8,973 2,20 65 2,55 1,264 2,60 1,739 2,63 1,523 2,79 1,812	647 0% 0 5% 64 7% 114 7%	992 5% 3 9% 119 11% 194	742 9% 6 8% 97 8% 145	406 2% 1 5% 60 5%	6,186 85% 55 73%	71,784 2.59 520	16,938 18%	21,471	14,302								
20~29歳 30~39歳 40~49歳 年 第 50~59歳 60~69歳	2.20 65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.63 1,523 2.79 1,812	0% 0 5% 64 7% 114 7%	5% 3 9% 119 11% 194	9% 6 8% 97 8% 145	2% 1 5% 60 5%	85% 55 73%	2.59 520	18%	-	_	6,940	12,133	8.973	3,253	3,553	1.660	437	
20~29歳 30~39歳 40~49歳 年 第 50~59歳 60~69歳	65 2.55 1,264 2.60 1,739 2.63 1,523 2.79 1,812	0 5% 64 7% 114 7%	3 9% 119 11% 194 11%	6 8% 97 8% 145	5% 60 5%	55 73%	520			21%	12%	15%	2.83	20%	48%	28%	5%	
30~39歳 40~49歳 年 節 60~69歳	1,264 2,60 1,739 2,63 1,523 2,79 1,812	64 7% 114 7% 110	119 11% 194 11%	97 8% 145	60 5%				180	108	60	79	65	13	31	18	3	
年 50~59歳 60~69歳	2.60 1,739 2.63 1,523 2.79 1,812	7% 114 7% 110	11% 194 11%	8% 145	5%		2.72 10,112	18% 1,849	31% 3,098	23% 2,287	11% 1,113	17% 1,765	3.02 1,264	35% 447	38% 482	19% 235	8% 96	
年 50~59歳 60~69歳	2.63 1,523 2.79 1,812	7% 110	11%			69%	2.85	21%	31%	22%	10%	17%	3.05	36%	37%	21%	5%	
年齢 50~59歳 60~69歳	1,523 2.79 1,812	110		9%	94 5%	1,192 68%	13,912	2,885 22%	4,272 30%	3,054 21%	1,351 10%	2,350 17%	1,739 2.95	624 30%	650 41%	361 22%	90 7%	
節 60~69歳	1,812	9%	168	138	76	1,031	12,184	2,716	3,658	2,567	1,195	2,048	1,523	461	624	330	100	
60~69歳		I	13%	8%	4%	67%	3.00	25%	29%	19%	9%	18%	3.06	33%	42%	20%	4%	
		156 7%	231 11%	145 9%	70 4%	1,210 69%	14,496 3.08	3,619 27%	4,212 30%	2,703 18%	1,331	2,631 16%	1,812	602 42%	766 40%	356 14%	69 3%	
	1,728	126	192	149	75	1,186	13,824	3,784	4,130	2,489	1,256	2,165	1,728	724	698	239	52	
70歳以上	2.88 694	11% 73	10% 72	7% 51	3% 24	68% 474	3.15 5,552	32% 1,771	27% 1,511	15% 850	10% 541	16% 879	3.31 694	49% 342	34% 235	13% 88	3% 21	
無記入	2.44	3%	9%	7%	4%	77%	2.77	19%	35%	21%	8%	18%	2.97	27%	45%	22%	4%	
Mady	148 2.67	4 7%	13 11%	11 8%	6 5%	114 69%	1,184 2.93	221 24%	410 30%	244 20%	93 10%	216 17%	148 3.08	40 36%	67 40%	33 18%	6 5%	
≣†	8,973	647	992	742	406	6,186	71,784	16,938	21,471	14,302	6,940	12,133	8,973	3,253	3,553	1,660	437	
公務員等	2.69	7%	10%	7%	4%	72%	2.87	21%	31%	20%	9%	18%	3.02	33%	40%	20%	5%	
47. 0	800 2.69	57 7%	77 13%	58 9%	35 4%	573 66%	6,400 2.90	1,350 21%	1,984 30%	1,308 21%	583 10%	1,175 18%	800 3.04	266 35%	322 39%	161 21%	43 5%	
教員	232	17	31	22	10	152	1,856	397	557	385	177	340	232	81	91	49	11	
会社員	2.54 1,735	6% 96	11% 184	10% 169	5% 86	69% 1,200	2.87 13,880	21% 2,969	30% 4,188	22% 3,022	10% 1,431	16% 2,270	3.04 1,735	34% 588	41% 705	20% 352	5% 81	
個人営業・自	2 75	9%	12%	6%	6%	68%	3.00	24%	31%	19%	10%	17%	3.01	33%	40%	21%	6%	
<u> </u>	608 2.74	54 15%	70 5%	35 8%	34 8%	415 64%	4,864 3.08	1,166 27%	1,484 22%	912 15%	478 12%	824 24%	608 3.32	199 59%	242 20%	126 13%	34 7%	
農業等	75	11	4	6	6	48	600	163	132	91	73	141	75	44	15	10	5	1
看護師等	2.68 654	7% 44	13% 84	8% 50	5% 30	68% 446	2.75 5,232	18% 920	30% 1,557	20% 1,067	12% 607	21% 1,081	2.94 654	28% 180	44% 285	23% 149	5% 35	
職家事専業	2.91	12%	13%	9%	3%	63%	3.07	28%	29%	18%	8%	17%	3.17	41%	38%	15%	4%	
業	846 2.64	102 6%	106 12%	73 8%	29 5%	536 69%	6,768 2.88	1,923 23%	1,931	1,211 22%	555 9%	1,148 16%	846 3.03	345 35%	320 38%	131 21%	38 6%	
パート・アルハ	イト 2.64 930	60	111	8% 72	5% 46	641	7,440	1,699	2,235	1,607	9% 681	1,218	930	35% 329	35% 352	192	55	
他大学等の学	± 2.67	3%	3%	3%	2%	89%	2.54	20%	31%	24%	10%	15%	2.86	28%	39%	24%	9%	
	192 2.68	6 7%	11%	5 8%	4%	171 69%	1,536 3.05	303 27%	474 29%	374 18%	149 9%	236 16%	192 3.19	54 41%	74 39%	46 14%	17 4%	
無職	2,138	157	239	181	96	1,465	17,104	4,656	5,031	3,121	1,616	2,680	2,138	887	841	309	85	16
その他	2.63 607	6% 39	11% 65	9% 57	4% 25	69% 421	2.97 4,856	24% 1,150	31% 1,483	20% 954	10% 476	16% 793	3.13 607	38% 233	39% 239	17% 104	4% 26	
無記入	2.47	3%	10%	9%	3%	76%	2.80	19%	33%	20%	9%	18%	3.01	30%	43%	20%	4%	
	156 2.67	4 7%	15 11%	14 8%	5 5%	118 69%	1,248 2.93	242 24%	415 30%	250 20%	114 10%	227 17%	156 3.08	47 36%	67 40%	31 18%	7 5%	
ā†	8,973	647	992	742	406	6,186	71,784	16,938	21,471	14,302	6,940	12,133	8,973	3,253	3,553	1,660	437	
通受 単位 受験	2.71	8%	11%	8%	5%	68%	2.97	25%	30%	20%	10%	16%	3.18	40%	40%	17%	3%	
に	7,312 2.54	567 6%	831 11%	589 10%	330 5%	4,995 68%	58,496 2.85	14,356 21%	17,671 29%	11,599 21%	5,570 9%	9,300 19%	7,312 2.78	2,921 24%	2,959 38%	1,210 26%	205 10%	
	918	54	98	88	50	628	7,344	1,564	2,148	1,543	690	1,399	918	222	351	241	90	14
位認定 通信指導未提試	出 2.55 570	4% 21	9% 51	8% 48	3% 17	76% 433	2.64 4,560	16% 746	26% 1,182	19% 861	12% 557	27% 1,214	2.30 570	12% 66	28% 162	29% 168	24% 136	
試 験 の 無記入	2.30	3%	7%	10%	5%	75%	2.76	20%	34%	22%	9%	16%	2.95	25%	47%	24%	3%	_
	173	5	12 11%	17 8%	9 5%	130 69%	1,384 2.93	272 24%	470 30%	299 20%	123 10%	220 17%	173 3.08	44 36%	81 40%	41 18%	6 5%	
#	2.67	7%	1 1 70	742	406	6,186	71,784	16,938	21,471	14,302	6,940	12,133	8,973	3,253	3,553	1,660	437	

_	_			· 生。	問 1	2			· · · · ·	^3 / <u>X</u>		13					問	1 4		
			評点平均	4		技別の回答	割合 1	無回答	評点平均	4		肢別の回答 つ	割合	無回答	評点平均	4		肢別の回答	割合	無回答
		生活と短趾	2.56	13%	31%	40%	15%	無回答 1%	2.58	13%	ح 31%	39%	16%	1%	2.83	18%	ح 50%	24%	5%	
		生活と福祉	1,132	149	356	451	165	11	1,132	149	347	444	176	16	1,132	203	570	274	56	_
		発達と教育	2.59 1,072	14% 149	30% 322	37% 399	17% 186	1% 16	2.62 1.072	14% 155	27% 289	38% 407	18% 198	2% 23	2.83 1,072	21% 226	44% 474	26% 280	6% 64	
		社会と経済	2.72	10%	27%	41%	20%	2%	2.69	13%	26%	39%	21%	2%	2.93	26%	44%	23%	5%	
	全	社芸と社選	829	84	222	344	165	14	829	104	216	322	170	17	829	213	365	191	38	_
	科履修	産業と技術	2.55 960	14% 131	33% 316	36% 345	16% 156	1% 12	2.57 960	15% 144	29% 276	37% 354	17% 164	2% 22	2.84 960	20% 189	47% 455	25% 237	5% 50	
	生	人間の探究	2.72	10%	29%	38%	22%	1%	2.70	13%	26%	37%	22%	1%	2.97	27%	44%	21%	4%	
学生		人间仍抹九	1,703	173	490	651	370	19	1,703	224	443	631	381	24	1,703	468	754	364	75	_
至種		自然の理解	2.30 1,052	23% 243	34% 362	30% 311	11% 120	2% 16	2.55 1,052	18% 194	24% 252	38% 401	17% 182	2% 23	2.77 1,052	19% 202	45% 473	26% 273	8% 81	
힒		小計	2.58	14%	31%	37%	17%	1%	2.62	14%	27%	38%	19%	2%	2.87	22%	46%	24%	5%	
		ופיני	6,748	929	2,068	2,501	1,162	88	6,748	970	1,823	2,559	1,271	125	6,748	1,501	3,091	1,619	364	
		選科履修生	2.61 1,458	13% 195	31% 455	35% 510	19% 279	1% 19	2.68 1,458	12% 178	28% 404	37% 539	21% 308	2% 29	2.92 1,458	23% 339	48% 705	21% 312	5% 74	
		科目履修生	2.54	15%	33%	33%	18%	1%	2.62	14%	31%	34%	20%	1%	2.81	21%	45%	27%	6%	_
		THOMEST	615	92	206	202	109	6	615	84	188		125	8	615	128	274	164	39	
		無記入	2.43 152	16% 24	36% 54	36% 55	11% 17	1% 2	2.37 152	19% 29	37% 56	30% 45	13% 20	1% 2	2.85 152	18% 28	49% 74	28% 42	3% 4	
		dž	2.58	14%	31%	36%	17%	1%	2.63	14%	28%	37%	19%	2%	2.87	22%	46%	24%	5%	25
\vdash		<u>.</u>	8,973	1,240	2,783	3,268	1,567	115	8,973	1,261	2,471	3,353	1,724	164	8,973	1,996	4,144	2,137	481	_
		男性	2.63 4,653	13% 596	30% 1,417	36% 1,697	19% 889	1% 54	2.68 4,653	13% 607	26% 1,220	38% 1,764	21% 984	2% 78	2.87 4,653	22% 1,036	46% 2,155	23% 1,093	6% 266	
		女性	2.54	15%	32%	36%	16%	1%	2.57	15%	29%	37%	17%	2%	2.88	22%	46%	24%	5%	35
性別		~= <u></u>	3,982	596	1,259 32%	1,444	626	57 1%	3,982	607 14%	1,142	1,466	686 16%	81 1%	3,982	895	1,817	961 25%	203	1
הרי		無記入	2.55 338	14% 48	32% 107	38% 127	15% 52	1%	2.55 338	14% 47	32% 109	36% 123	16% 54	5	2.87 338	19% 65	51% 172	25% 83	4% 12	
		計	2.58	14%	31%	36%	17%	1%	2.63	14%	28%	37%	19%	2%	2.87	22%	46%	24%	5%	25
<u> </u>			8,973	1,240	2,783	3,268	1,567	115	8,973	1,261	2,471	3,353	1,724	164	8,973	1,996	4,144	2,137	481	_
		19歳以下	2.14 65	35% 23	31% 20	18% 12	15% 10	0% 0	2.14 65	35% 23	28% 18	25% 16	12% 8	0% 0	2.52 65	14% 9	38% 25	31% 20	15% 10	
		20~29歳	2.39	21%	33%	31%	14%	1%	2.43	21%	30%	32%	15%	1%	2.68	16%	45%	29%	9%	1
		20 20100	1,264	262	419	393	179	11	1,264	269	373	409	195	18	1,264	200	563	364	115	
		30~39歳	2.49 1,739	16% 273	33% 577	35% 612	15% 254	1% 23	2.57 1,739	16% 272	28% 491	37% 645	17% 300	2% 31	2.80 1,739	19% 337	45% 791	28% 482	5% 95	
		40~49歳	2.57	14%	31%	39%	15%	1%	2.62	12%	29%	41%	16%	2%	2.80	18%	48%	26%	6%	
_		10 10/60	1,523	207	469 30%	591 39%	234	22 1%	1,523 2.66	188	436 27%	630 38%	244 20%	25 2%	1,523 2.95	278 25%	724 47%	390 21%	90 4%	
年齢		50~59歳	2.64 1,812	12% 211	543	39% 715	17% 317	26	1,812	13% 228	498	682	359	2% 45	1,812	449	47% 851	382	78	
		60~69歳	2.73	10%	29%	39%	22%	1%	2.79	10%	25%	40%	24%	2%	2.98	26%	47%	20%	4%	
		00 00.00	1,728	170	493	669	376	20	1,728	175	426	686	412	29	1,728	450	817	347	67	
		70歳以上	2.76 694	10% 68	30% 210	32% 225	26% 180	2% 11	2.79 694	11% 76	26% 179	34% 238	27% 187	2% 14	3.13 694	36% 248	43% 296	16% 114	3% 22	
		無記入	2.40	18%	35%	34%	11%	1%	2.38	20%	34%	32%	13%	1%	2.85	17%	52%	26%	3%	35
			148 2.58	26 14%	52 31%	51 36%	17 17%	1%	148 2.63	30 14%	50 28%	47 37%	19 19%	2 2%	148 2.87	25 22%	77 46%	38 24%	- 4 - 5%	1
		≅†	8,973	1,240	2,783	3,268	1,567	115	8,973	1,261	2,471	3,353	1,724	164	8,973	1,996	4,144	2,137	481	
		公務員等	2.51	14%	35%	36%	15%	1%	2.56	15%	31%	36%	17%	2%	2.81	20%	45%	25%	7%	
			800 2.54	111 13%	278 38%	284 31%	116 17%	11	2.53	117 17%	246 29%	287 36%	135 17%	15 1%	800 2.84	162 22%	361 46%	200	53 6%	_
		教員	232	29	88	73	40	2	232	39	68		39	3	232	50	106	56	15	
		会社員	2.56	15%	30%	38%	16%	1%	2.63	14%	26%	41%	18%	2%	2.79	18%	47%	27%	6%	
			1,735 2.69	253 12%	520 29%	656 35%	281 22%	25 2%	1,735	240 12%	453 26%	703 37%	307 22%	32 2%	1,735 2.87	318 21%	807 47%	464 24%	106 5%	
		個人営業・自営業	608	71	178	214	134	11	608	75	157	227	134	15	608	128	288	143	30	
		農業等	2.78	7%	31%	31%	24%	8%	2.99	12%	13%	33%	36%	5%	3.12	36%	35%	17%	4%	
			75 2.45	5 15%	23 36%	23 36%	18 12%	6 1%	75 2.50	9 14%	10 33%	25 38%	27 13%	4 2%	75 2.83	27 18%	26 50%	13 25%	3 5%	
	L	看護師等	654	100	234	236	76	8	654	94	217	250	83	10	654	117	327	164	32	
職業		家事専業	2.62	12%	31%	37%	18%	2%	2.64	13%	29%	35%	20%	2%	2.97	28%	41%	22%	5%	
耒			846 2.49	99 17%	265 31%	316 38%	150 14%	16	2.56	109 16%	248	300 39%	171 16%	18 1%	846 2.85	240 22%	350 46%	182 25%	43 6%	
		パート・アルバイト	930	157	286	352	129	6		152	253	362	151	12	930	207	425	228	59	1
		他大学等の学生	2.09	32%	38%	18%	11%	1%	2.08	35%	29%	22%	10%	4%	2.53	15%	35%	34%	13%	
	_		192 2.70	61 12%	72 28%	35 38%	22 22%	1%	192 2.74	67 12%	56 25%	43 38%	19 24%	7 1%	192 2.97	28 26%	67 49%	66 20%	25 4%	_
		無職	2,138	253	600	805	463	17	2,138	263	529	809	507	30	2,138	548	1,039	426	88	
		その他	2.64	12%	31%	36%	19%	1%	2.69	11%	30%	35%	22%	2%	2.91	24%	44%	26%	4%	
	_		607 2.44	74 17%	188 33%	220 35%	118 13%	7 3%	2.39	66 19%	183	211 34%	133 12%	14 3%	607 2.85	145 17%	268 51%	156 25%	22 3%	
		無記入	156	27	51	54	20	4	156	30	51	53	18	4	156	26	80	39	5	
		計	2.58	14%	31%	36%	17%	1%	2.63	14%	28%	37%	19%	2%	2.87	22%	46%	24%	5%	
通受信験	単		8,973 2.62	1,240 13%	2,783 31%	3,268 38%	1,567 18%	115 0%	8,973 2.64	1,261 14%	2,471 28%	3,353 38%	1,724 20%	164 1%	8,973 2.90	1,996 23%	4,144 48%	2,137 23%	481 5%	_
指 有	位認	受験	7,312	924	2,277	2,743	1,338	30	7,312	1,009	2,027	2,777	1,442	57	7,312	1,704	3,476	1,681	358	9:
導 無・単	定試験	未受験	2.51	17%	30%	35%	16%	2%	2.60	15%	27%	36%	18%	3%	2.78	21%	41%	28%	7%	
	H		918 2.28	153 23%	278 29%	323 26%	143 11%	21 11%	918 2.55	137 15%	251 24%	334 31%	167 16%	29 14%	918	193 12%	374 37%	256 27%	65 9%	
位認定試		通信指導未提出	570	131	165	146	64	64	570	86	138	179	90	77	570	67	209	154	49	9
験の		無記入	2.39	18%	36%	32%	13%	0%	2.49	17%	32%	36%	14%	1%	2.81	18%	49%	27%	5%	
	-		173 2.58	32 14%	63 31%	56 36%	22 17%	1%	173 2.63	29 14%	55 28%	63 37%	25 19%	1 2%	173 2.87	32 22%	85 46%	46 24%	9 5%	1
1	Ì	ā†	8,973	1,240	2,783	3,268	1,567	115	8,973	1,261	2,471	3,353	1,724	164	8,973	1,996	4,144	2,137	481	

_	_			/ 企 市	問1	5				~1 /X		16				小言	十(問1	1~問1(6)	
			評点平均	1	選択	技別の回答	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答
		生活と福祉	2.82	20%	46%	26%	6%	3%	3.05	29%	45%	16%	4%	5%	2.81	21%	41%	28%	8%	
		1/0CIBIL	1,132 2.82	223 22%	521 41%	290 26%	67 7%	31 4%	1,132 3.05	329 32%	514 41%	181 16%	47 6%	61 6%	6,792 2.81	1,419 23%	2,783 37%	1,868 27%	566 10%	
		発達と教育	1,072	240	441	280	73	38	1,072	339	435	173	60	65	6,432	1,450	2,400	1,759	644	
		社会と経済	2.77	25%	37%	24%	12%	3%	3.09	35%	39%	15%	6%	5%	2.88	24%	35%	27%	11%	
	全科履		829 2.86	204 22%	304 46%	195 24%	97 5%	29 3%	829 3.04	291 30%	323 44%	123 16%	48 5%	44 5%	4,974 2.82	1,196 23%	1,745 40%	1,339 26%	564 9%	
	修	産業と技術	960	209	440	233	52	26	960	284	426	157	45	48	5,760	1,303	2,287	1,512	511	
平	生	人間の探究	2.86 1,703	26% 445	39% 664	24% 416	8% 131	3% 47	3.20 1,703	40% 677	40% 680	14% 237	3% 57	3% 52	2.94 10,218	26% 2,685	36% 3,680	25% 2,565	11% 1,091	197
学生		自然の理解	2.90	24%	47%	21%	6%	2%	3.03	29%	44%	16%	5%	5%	2.77	25%	39%	25%	9%	
種別		S.M. F.E.M.	1,052 2.84	249 23%	490 42%	224 24%	63 7%	26 3%	1,052 3.09	309 33%	466 42%	168 15%	56 5%	53 5%	6,312 2.85	1,554 24%	2,477 38%	1,569 26%	562 10%	
		小計	6,748	1,570	2,860	1,638	483	197	6,748	2,229	2,844	1,039	313	323	40,488	9,607	15,372	10,612	3,938	
		選科履修生	2.93	27%	43%	22%	6%	3%	3.19	38%	42%	12%	4%	4%	2.91	25%	38%	24%	10%	
		NOE-4-	1,458 2.75	388 22%	624 40%	323 25%	85 10%	38 2%	1,458 3.13	557 37%	610 41%	175 14%	57 5%	59 3%	8,748 2.83	2,210 25%	3,365 38%	2,126 25%	862 11%	_
		科目履修生	615	134	249	156	63	13	615	225	255	84	32	19	3,690	914		921	395	
		無記入	2.85 152	18% 28	50% 76	26% 40	3% 5	2% 3	2.97 152	23% 35	49% 74	20% 30	3% 5	5% 8	2.74 912	20% 185	44% 405	27% 244	6% 57	
		計	2.85	24%	42%	24%	7%	3%	3.11	34%	42%	15%	5%	5%	2.85	24%	38%	26%	10%	29
\vdash			8,973 2.84	2,120 23%	3,809 43%	2,157 24%	636 8%	251 2%	8,973 3.08	3,046 33%	3,783 43%	1,328	407 5%	409 4%	53,838 2.87	12,916 24%	20,543 38%	13,903 26%	5,252 10%	_
		男性	4,653	1,088	2,013	1,105	350	97	4,653	1,529	1,998	732	227	167	27,918	6,630		7,212	2,929	526
iN-		女性	2.86	24% 963	41% 1.643	24% 959	7% 272	4% 145	3.14 3.982	36%	41% 1.630	14%	4% 172	6% 220	2.84	24%	38% 9.097	26% 6,131	9% 2,166	
性別		per en n	3,982 2.84	20%	1,643	28%	272 4%	145 3%	3,982	1,422	1,630	538 17%	1/2	220 7%	23,892	5,850 21%	9,097	6,131	2,166	_
		無記入	338	69	153	93	14	9	338	95	155	58	8	22	2,028	436	825	560	157	
		B†	2.85 8,973	24% 2,120	42% 3,809	24% 2,157	7% 636	3% 251	3.11 8,973	34% 3,046	42% 3,783	15% 1,328	5% 407	5% 409	2.85 53,838	24% 12,916	38% 20,543	26% 13,903	10% 5,252	
		19歳以下	2.88	28%	40%	22%	9%	2%	3.00	32%	38%	17%	8%	5%	2.58	27%	37%	23%	11%	1%
			65 2.75	18 20%	26 43%	14 26%	6 9%	1 2%	2.95	21 28%	25 43%	11	5 8%	3 5%	390 2.70	107 24%	145 38%	91 26%	42 10%	+
		20~29歳	1,264	257	539	334	114	20	1,264	350	538	223	96	57	7,584	1,785	2,914	1,958	795	
		30~39歳	2.79 1,739	21% 370	42% 726	28% 484	7% 118	2% 41	3.02 1,739	31% 531	42% 732	18% 310	6% 96	4% 70	2.79 10,434	23% 2,407	38% 3,967	28% 2,894	9% 953	
		40~49歳	2.78	19%	46%	24%	8%	3%	3.05	30%	44%	15%	5%	5%	2.79	21%	40%	28%	9%	_
- -		40°49®	1,523	282	705	373	117	46	1,523	463	669		80	80	9,138	1,879	3,627	2,545	865	
年齢		50~59歳	2.89 1,812	25% 455	41% 751	23% 419	6% 115	4% 72	3.19 1,812	36% 655	42% 761	13% 232	3% 54	6% 110	2.90 10,872	24% 2,600	38% 4,170	26% 2,786	9% 992	
		60~69歳	2.92	27%	42%	22%	7%	2%	3.20	39%	42%	13%	3%	3%	2.97	26%	37%	24%	10%	
			1,728 3.04	474 34%	719 39%	373 17%	119 6%	43 4%	1,728 3.32	670 47%	726 37%	217 11%	56 2%	59 3%	10,368	2,663 31%	3,879 35%	2,531 21%	1,082	_
		70歳以上	694	235	270	119	45	25	694	324	258	75	16	21	4,164	1,293	1,448	859	471	
		無記入	2.89 148	20% 29	49% 73	28% 41	1% 2	2%	2.96 148	22% 32	50% 74	20% 29	3% 4	6% 9	2.74 888	20% 182	44% 393	27% 239	6% 52	
		<u>8</u> †	2.85	24%	42%	24%	7%	3%	3.11	34%	42%	15%	5%	5%	2.85	24%	38%	26%	10%	2%
			8,973 2.81	2,120 23%	3,809 42%	2,157 24%	636 9%	251 3%	8,973 3.03	3,046 31%	3,783 41%	1,328 16%	407 6%	409 7%	53,838 2.79	12,916 23%	20,543	13,903 26%	5,252 10%	+ -
		公務員等	800	180	337	191	68	24	800	246	328		48	53	4,800	1,082	1,872	1,248	463	135
		教員	2.72 232	16% 38	46% 107	28% 65	8% 19	1% 3	3.02 232	31% 73	41% 96	14% 33	8% 18	5% 12	2.78 1,392	22% 310	40% 556	26% 359	10% 142	
		会社員	2.78	20%	42%	28%	7%	3%	3.01	29%	44%	17%	6%	4%	2.80	22%	38%	28%	10%	
		五社兵	1,735	350	735	480	124	46	1,735	509	763	292	100	71	10,410	2,258	3,983	2,947	999	
		個人営業・自営業	2.87 608	24% 144	44% 268	22% 131	8% 46	3% 19	3.10 608	31% 189	47% 285	13% 79	4% 26	5% 29	2.87 3,648	22% 806	39% 1,418	25% 920	11% 404	
		農業等	3.04	32%	37%	17%	5%	8%	3.42	47%	29%	11%	0%	13%	3.11	32%	28%	20%	13%	
		重き並んエルア	75 2.81	24 20%	28 46%	13 26%	4 6%	6 2%	75 3.01	35 28%	22 44%	17%	0 5%	10 7%	450 2.75	144 20%	124 42%	92 27%	57 8%	_
pú»		看護師等	654	131	299	170	41	13	654	181	288	108	33	44	3,924	803	1,650	1,077	300	94
職業		家事専業	2.90 846	28% 235	38% 322	21% 180	8% 68	5% 41	3.25 846	43% 363	37% 312	12% 104	3% 28	5% 39	2.92 5,076	27% 1,391	36% 1,817	24% 1,213	10% 498	
		パート・アルバイト	2.84	23%	43%	25%	7%	2%	3.08	34%	42%	16%	5%	3%	2.81	25%	38%	27%	9%	
			930 2.69	213 17%	397 41%	233 32%	64 8%	23 2%	930 2.86	313 22%	393 46%	147 20%	45 8%	32 4%	5,580 2.52	1,371 25%	2,106 38%	1,514 25%	503 10%	_
		他大学等の学生	192	33	78	62	15	4	192	43	88	39	15	7	1,152	286	435	291	113	27
		無職	2.93 2,138	27% 586	43% 911	21% 447	7% 143	2% 51	3.20 2,138	39% 831	42% 891	13% 271	3% 71	3% 74	2.96 12,828	26% 3,368	38% 4,811	24% 3,067	11% 1,357	
		その他	2.88	25%	42%	24%	7%	3%	3.17	37%	40%	15%	3%	5%	2.90	25%	38%	25%	1,337	+
		CONID	607	154	253	143	41	16	607	226	242	94	17	28	3,642	898		928	357	_
		無記入	2.89 156	21% 32	47% 74	27% 42	2% 3	3% 5	2.98 156	24% 37	48% 75	18% 28	4% 6	6% 10	2.76 936	21% 199	43% 398	26% 247	6% 59	
		ā†	2.85	24%	42%	24%	7%	3%	3.11	34%	42%	15%	5%	5%	2.85	24%	38%	26%	10%	
通受信験	単		8,973 2.87	2,120 25%	3,809 43%	2,157 23%	636 7%	251 1%	8,973 3.14	3,046 36%	3,783 43%	1,328	407 4%	409 3%	53,838 2.89	12,916 25%	20,543 39%	13,903 25%	5,252 9%	+
信指導無	位認	受験	7,312	1,820	3,168	1,709	507	108	7,312	2,628	3,116	1,017	310	241	43,872	11,006	17,023	11,137	4,160	546
単	定試験	未受験	2.78 918	22% 198	38% 349	28% 257	7% 67	5% 47	3.05 918	30% 278	42% 383	16% 151	5% 43	7% 63	2.75 5,508	21% 1,181	36% 1,986	28% 1,562	10% 575	
位認定試		通信指導未提出	2.60	12%	37%	25%	10%	17%	2.75	18%	35%	22%	8%	17%	2.51	15%	32%	27%	13%	
定 試 験			570 2.86	66 21%	209 48%	145 27%	55 4%	95 1%	570 2.93	101 23%	200 49%	123 21%	47 4%	99 3%	3,420 2.74	517 20%	1,083 43%	915 28%	441 7%	_
õ		無記入	173	36	46% 83	46	7	1	173	39	49% 84	37	7	ა 6	1,038	212		289	7% 76	
		8†	2.85	24%	42%	24%	7%	3%	3.11	34%	42%	15%	5%	5%	2.85	24%	38%	26%	10%	
			8,973	2,120	3,809	2,157	636	251	8,973	3,046	3,783	1,328	407	409	53,838	12,916	20,543	13,903	5,252	1,224

	_			/ 企 市	問1	7				~1 /X		18					問	19		
			評点平均	4	選択	技別の回答	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答
		生活と福祉	3.14	35%	41%	13%	5%	7%	3.12	36%	39%	15%	5%	5%	3.00	25%	42%	15%	5%	
		1/0CIBIL	1,132 3.09	399 34%	460 37%	144 16%	52 5%	77 7%	1,132 3.07	405 35%	445 36%	170 18%	55 5%	57 6%	1,132 3.03	278 27%	475 38%	170 15%	52 5%	
		発達と教育	1,072	366	400	176	50	80	1,072	375	383	194	56	64	1,072	293	404	160	53	
		社会と経済	3.17	39%	36%	12%	6%	7%	3.15	38%	39%	12%	6%	4%	3.08	28%	40%	11%	5%	
	全科履		829 3.14	327 37%	299 38%	102 14%	47 5%	54 6%	829 3.08	319 34%	324 41%	103 16%	48 5%	35 4%	829 2.96	234 24%	333 40%	91 16%	42 5%	_
	修	産業と技術	960	357	363	139	44	57	960	325	391	155	49	40	960	229	388	156	52	
224	生	人間の探究	3.25 1,703	42% 717	36% 621	11%	4% 67	7% 114	3.21 1,703	41% 698	38% 646	13%	4% 69	4% 76	3.10 1,703	29% 492	37% 631	13% 222	4%	
学生		自然の理解	3.20	36%	38%	184 12%	3%	11%	3.18	38%	36%	214 13%	5%	8%	3.07	27%	38%	13%	64 5%	
種別		日然の注解	1,052	380	395	129	34	114	1,052	403	381	133	48	87	1,052	288	400	133	49	
הכי		小計	3.17 6,748	38% 2,546	38% 2,538	13% 874	4% 294	7% 496	3.14 6,748	37% 2,525	38% 2,570	14% 969	5% 325	5% 359	3.05 6,748	27% 1,814	39% 2,631	14% 932	5% 312	
		選科履修生	3.28	43%	32%	10%	4%	12%	3.21	40%	35%	11%	5%	9%	3.11	26%	34%	10%	4%	
			1,458 3.21	623 39%	464 33%	139 13%	59 4%	173 11%	1,458 3.17	584 37%	506 36%	161 14%	74 4%	133 9%	1,458 3.01	382 24%	495 34%	153 13%	56 5%	
		科目履修生	615	240	205	80	22	68	615	230	222	84	25	54	615	149	208	80	32	
		無記入	3.03	28%	48%	13%	7%	5%	2.97	22%	52%	17%	4%	5%	2.84	18%	49%	19%	7%	
			152 3.19	43 38%	73 37%	19 12%	10 4%	7 8%	152 3.15	34 38%	79 38%	26 14%	6 5%	6%	152 3.05	27 26%	74 38%	29 13%	10 5%	
<u> </u>		≣†	8,973	3,452	3,280	1,112	385	744	8,973	3,373	3,377	1,240	430	553	8,973	2,372	3,408	1,194	410	1,589
		男性	3.17 4,653	37% 1,739	37% 1,738	12% 569	5% 217	8% 390	3.11 4,653	35% 1,646	39% 1,813	14% 670	5% 238	6% 286	2.99 4,653	25% 1,141	38% 1,765	15% 676	5% 246	
		女性	3.22	40%	35%	13%	4%	8%	3.20	41%	35%	13%	5%	6%	3.12	29%	38%	12%	4%	18%
性別	_	∠ □	3,982 3.14	1,597 34%	1,401 42%	502 12%	153 4%	329 7%	3,982 3.06	1,631 28%	1,411 45%	514 17%	181 3%	245 7%	3,982 2.98	1,161 21%	1,495 44%	467 15%	152 4%	
הרי	L	無記入	3.14	34% 116	42% 141	12% 41	4% 15	7% 25	3.06	28% 96	45% 153	1 /% 56	3% 11	7% 22	338	21% 70	44% 148	15% 51	4% 12	
		ā†	3.19	38%	37%	12%	4%	8%	3.15	38%	38%	14%	5%	6%	3.05	26%	38%	13%	5%	
			8,973 3.07	3,452 37%	3,280 29%	1,112	385 6%	744 9%	8,973 3.15	3,373 42%	3,377	1,240 15%	430 6%	553 5%	8,973 2.95	2,372 28%	3,408	1,194	410 9%	
		19歳以下	65	24	19	12	4	6	65	27	21	10	4	3	65	18	22	9	6	10
		20~29歳	3.07 1,264	33% 411	39% 493	14% 177	6% 77	8% 106	3.09 1,264	35% 445	39% 494	14% 177	6% 81	5% 67	3.01 1,264	26% 334	39% 494	14% 180	6% 72	
		30~39歳	3.15	36%	37%	14%	4%	8%	3.13	38%	37%	15%	5%	6%	3.03	27%	38%	15%	5%	
		30°39®	1,739	634	643	245	78	139	1,739	657	637	255	93	97	1,739	477	657	258	85	
		40~49歳	3.09 1,523	33% 501	40% 610	14% 213	5% 80	8% 119	3.07 1,523	33% 500	40% 614	16% 237	6% 84	6% 88	3.04 1,523	26% 396	38% 585	12% 182	6% 84	
年		50~59歳	3.23	40%	35%	12%	4%	9%	3.17	38%	37%	13%	4%	7%	3.08	26%	39%	12%	4%	20%
齢			1,812 3.29	728 43%	640 36%	215 10%	65 3%	164 8%	1,812 3.21	690 40%	670 37%	239 13%	81 3%	132	1,812	469 25%	699 39%	223 14%	65 4%	
		60~69歳	1,728	748	621	175	52	132	1,728	689	647	226	58	108	1,728	437	666	238	70	
		70歳以上	3.43 694	52% 364	26% 182	8% 56	3% 19	11% 73	3.33 694	47% 327	32% 220	10% 72	3% 22	8% 53	3.19 694	31% 213	31% 214	11% 77	3% 18	
		###⊃ 3.	3.02	28%	49%	13%	7%	3%	3.00	26%	50%	16%	5%	3%	2.86	19%	48%	18%	7%	
		無記入	148	42	72	19	10	5	148	38	74	24	7	5	148	28	71	27	10	
		a †	3.19 8,973	38% 3,452	37% 3,280	12% 1,112	4% 385	8% 744	3.15 8,973	38% 3,373	38% 3,377	14% 1,240	5% 430	6% 553	3.05 8,973	26% 2,372	38% 3,408	13% 1,194	5% 410	
		公務員等	3.16	37%	40%	11%	5%	7%	3.14	37%	38%	15%	5%	6%	3.02	27%	40%	13%	6%	
			800 3.23	292 42%	317 31%	91 14%	41 3%	59 9%	800 3.11	295 37%	302 37%	116 14%	37 6%	50 6%	3.02	212 28%	320 37%	106 11%	45 8%	
		教員	232	97	73	32	8	22	232	85	85		14	15	232	64	86	25	18	
		会社員	3.10 1,735	33% 578	38% 661	14% 250	5% 88	9% 158	3.07 1,735	33% 579	39% 684	15% 256	6% 101	7% 115	3.02 1,735	24% 417	39% 685	13% 234	4% 77	
		個人営業・自営業	3.19	36%	38%	14%	2%	9%	3.16	36%	40%	14%	3%	6%	3.01	25%	37%	14%	5%	
			608	220	234	85	14	55	608	217	245	86	21	39	608	149	225	86	29	
		農業等	3.40 75	55% 41	29% 22	8% 6	4% 3	4% 3	3.37 75	56% 42	27% 20	9% 7	5% 4	3% 2	3.20 75	40% 30	28% 21	17% 13	3% 2	
		看護師等	3.17	37%	38%	14%	4%	8%	3.10	33%	41%	15%	5%	7%	2.99	24%	40%	17%	4%	15%
職			654 3.29	240 44%	246 35%	90 11%	23	55 7%	654 3.24	219 45%	265 34%	96 11%	31 5%	43 5%	654 3.18	160 32%	259 34%	109 10%	29 4%	
業		家事専業	846	369	297	93	24	63	846	378	284	94	46	44	846	267	286	86	31	176
		パート・アルバイト	3.12 930	36% 332	37% 340	15% 140	5% 45	8% 73	3.14 930	39% 365	35% 325	16% 145	5% 47	5% 48	3.11 930	28% 262	40% 373	12% 109	4% 35	
		他大学等の学生	2.94	26%	42%	18%	7%	7%	2.94	28%	41%	19%	7%	5%	2.84	21%	38%	23%	6%	
		心ハナサッチエ	192	50	81	35	13	13	192	53	79		14	10	192	40	72	45	11	
		無職	3.28 2,138	43% 922	35% 757	9% 196	4% 87	8% 176	3.21 2,138	40% 846	38% 812	12% 264	4% 83	6% 133	3.06 2,138	27% 567	37% 797	12% 267	4% 96	
		その他	3.23	43%	30%	13%	5%	10%	3.21	42%	33%	14%	4%	8%	3.07	29%	35%	14%	4%	189
	_		607 3.07	260 33%	185 43%	76 12%	28 7%	58 6%	607 3.02	253 26%	199 49%	85 14%	24 5%	46 5%	607 2.88	173 20%	210 47%	86 18%	27 6%	
		無記入	156	51	43 n 67	18	11	9	156	41	77	22	8	8	156	31	74	28	10	
		ā†	3.19	38%	37%	12%	4%	8%	3.15	38%	38%	14%	5%	6% 552	3.05	26%	38%	13%	5%	
通受信験	単	TI #^	8,973 3.20	3,452 42%	3,280 39%	1,112 13%	385 4%	744 1%	8,973 3.19	3,373 41%	3,377 39%	1,240 14%	430 4%	553 1%	8,973 3.05	2,372 32%	3,408 46%	1,194 16%	410 5%	
信指導無	位認	受験	7,312	3,071	2,857	955	324	105	7,312	3,025	2,884	1,016	313	74	7,312	2,343	3,331	1,162	396	80
単	定試験	未受験	3.11 918	36% 333	38% 348	14% 130	6% 52	6% 55	3.06 918	32% 296	40% 365	17% 160	4% 41	6% 56	918	0% 0	0% 0	0% 0	0% 0	
位認定試		通信指導未提出	-	0%	0%	0%	0%	100%	2.06	3%	9%	5%	12%	72%	-	0%	0%	0%	0%	
定試験	_	2018号小块田	570 3.02	0 28%	0 43%	16%	0 5%	570 8%	570 2.92	15 21%	49 46%	28 21%	69 4%	409 8%	570 2.80	0 17%	0 45%	0 18%	0 8%	
Ø.	L	無記入	173	28% 48	43% 75	27	ე _რ 9	14	173	37	46% 79		4% 7	14	173	29	45% 77	32	8% 14	
		ā†	3.19	38%	37%	12%	4%	8%	3.15	38%	38%	14%	5%	6%	3.05	26%	38%	13%	5%	
	<u> </u>	-	8,973	3,452	3,280	1,112	385	744	8,973	3,373	3,377	1,240	430	553	8,973	2,372	3,408	1,194	410	1,589

_	_			小	計(問1	7~19)	-		~1 IX		20			1		問2	21		
			評点平均	4		技別の回答		無回答	評点平均	4		肢別の回答 つ	割合	無回答	評点平均	4		肢別の回答	割合	無回答
		生活と福祉	3.09	32%	ح 41%	14%	5%	無凹音 9%	3.05	31%	ح 44%	18%	5%	無山谷 2%	3.24	40%	ح 45%	11%	3%	
		土冶乙倫加	3,396 3.06	1,082 32%	1,380 37%	484 16%	159 5%	291 10%	1,132 3.08	356 35%	499 40%	199 17%	51 5%	27 3%	1,132 3.25	449 42%	509 41%	125 12%	31 3%	_
		発達と教育	3,216	1,034	1,187	530	159	306	1,072	376	426	183	53	34	1,072	449	437	12%	29	
		社会と経済	3.14	35%	38%	12%	6%	9%	3.18	40%	39%	13%	5%	2%	3.32	46%	41%	9%	3%	
	全科履		2,487 3.06	880 32%	956 40%	296 16%	137 5%	218 8%	829 3.13	333 37%	326 41%	109 16%	41 4%	20 2%	829 3.25	379 42%	339 42%	73 12%	23 3%	+
	修	産業と技術	2,880	911	1,142	450	145	232	960	359	389	154	42	16	960	402	407	112	25	_
*	生	人間の探究	3.19 5,109	37% 1,907	37% 1,898	12% 620	4% 200	9% 484	3.28 1,703	45% 770	39% 657	12% 198	3% 53	1% 25	3.39 1,703	50% 854	39% 662	8% 132	2% 35	
学生		自然の理解	3.15	34%	37%	13%	4%	12%	3.12	38%	39%	15%	6%	2%	3.23	42%	41%	11%	4%	_
種別			3,156 3.12	1,071 34%	1,176 38%	395 14%	131 5%	383 9%	1,052 3.15	402 38%	408	158 15%	60 4%	24 2%	1,052 3.29	437 44%	432 41%	118 10%	41 3%	
		小計	20,244	6,885	7,739	2,775	931	1,914	6,748	2,596	2,705	1,001	300	146	6,748	2,970	2,786	686	184	122
		選科履修生	3.21 4,374	36% 1,589	33% 1,465	10% 453	4% 189	16% 678	3.24 1,458	43% 621	40% 583	12% 173	3% 50	2% 31	3.33 1,458	46% 672	40% 588	9% 134	2% 35	
		科目履修生	3.14	34%	34%	13%	4%	15%	3.08	38%	36%	18%	6%	3%	3.30	47%	39%	11%	3%	+
		FIGNSIPE	1,845 2.95	619 23%	635 50%	244 16%	79 6%	268 6%	615 2.98	232 28%	220 46%	108 18%	39 6%	16 1%	615 3.17	286 39%	240 42%	67 14%	18 4%	
		無記入	456	104	226	74	26	26	152	43	70		9		152	59	64	22	6	
		ā†	3.13 26,919	34%	37% 10,065	13% 3,546	5% 1,225	11% 2,886	3.16 8,973	39% 3,492	40% 3,578	15% 1,310	4% 398	2% 195	3.29 8,973	44% 3,987	41% 3,678	10% 909	3% 243	
		男性	3.10	9,197 32%	38%	3,546	1,225	2,886	3.16	3,492	3,578 41%	1,310	398 4%	195	3.27	43%	3,678	10%	3%	_
		カほ	13,959	4,526 37%	5,316 36%	1,915 12%	701 4%	1,501 11%	4,653 3.16	1,789	1,915	660 15%	208 4%	81 3%	4,653	2,003	1,975	483 10%	131	+
性		女性	3.18 11,946	37% 4,389	36% 4,307	12% 1,483	4% 486	11% 1,281	3.16 3,982	40% 1,578	38% 1,526	15% 591	4% 179	3% 108	3.32 3,982	46% 1,841	39% 1,561	10% 384	3% 106	
別		無記入	3.06	28%	44%	15%	4%	10%	3.13	37%	41%	17%	3%	2%	3.27	42%	42%	12%	2%	
		-1	1,014 3.13	282 34%	442 37%	148 13%	38 5%	104 11%	338 3.16	125 39%	137 40%	59 15%	11 4%	6 2%	338 3.29	143 44%	142 41%	10%	6 3%	+
\vdash		≣†	26,919	9,197	10,065	3,546	1,225	2,886	8,973	3,492	3,578	1,310	398	195	8,973	3,987	3,678	909	243	156
		19歳以下	3.06 195	35% 69	32% 62	16% 31	7% 14	10% 19	2.73 65	20% 13	43% 28	25% 16	11% 7	2% 1	3.11 65	35% 23	43% 28	15% 10	5% 3	
		20~29歳	3.06	31%	39%	14%	6%	9%	2.96	31%	41%	19%	8%	2%	3.17	39%	42%	12%	5%	
		00 00#	3,792 3.11	1,190 34%	1,481 37%	534 15%	230 5%	357 10%	1,264 3.12	389 37%	512 39%	236 16%	102 5%	25 2%	1,264 3.30	498 46%	533 39%	148 11%	69 3%	_
		30~39歳	5,217	1,768	1,937	758	256	498	1,739	652	683	279	86	39	1,739	797	670	191	48	_
		40~49歳	3.07 4,569	31% 1,397	40% 1,809	14% 632	5% 248	11% 483	3.07 1,523	35% 532	41% 625	16% 246	6% 88	2% 32	3.24 1,523	42% 639	42% 634	12% 176	3% 49	
年		50~59歳	3.16	35%	37%	12%	4%	12%	3.23	42%	39%	13%	3%	3%	3.33	46%	41%	9%	2%	39
龄			5,436 3.19	1,887 36%	2,009 37%	677 12%	211 3%	652 11%	1,812 3.27	754 43%	710 41%	240 12%	56 2%	52 2%	1,812 3.35	827 46%	736 43%	167 9%	36 1%	_
		60~69歳	5,184	1,874	1,934	639	180	557	1,728	745	711	199	40	_	1,728	788	742	150	23	_
		70歳以上	3.33 2,082	43% 904	30% 616	10% 205	3% 59	14% 298	3.41 694	53% 365	35% 243	9% 63	2% 11	2% 12	3.43 694	52% 361	39% 269	6% 44	2% 11	
		無記入	2.96	24%	49%	16%	6%	5%	2.97	28%	45%	21%	5%	1%	3.16	36%	45%	16%	3%	
			444 3.13	108 34%	217 37%	70 13%	27 5%	22 11%	148 3.16	42 39%	66 40%	31 15%	8 4%	1 2%	148 3.29	54 44%	66 41%	23 10%	3%	-
		≣†	26,919	9,197	10,065	3,546	1,225	2,886	8,973	3,492	3,578	1,310	398	195	8,973	3,987	3,678	909	243	156
		公務員等	3.11 2,400	33% 799	39% 939	13% 313	5% 123	9% 226	3.11 800	34% 274	44% 350	14% 115	5% 38		3.26 800	42% 334	43% 341	11% 89	3% 21	
		教員	3.12	35%	35%	13%	6%	11%	3.08	37%	36%	18%	6%	4%	3.28	45%	38%	13%	2%	29
			696 3.07	246 30%	244 39%	90 14%	40 5%	76 11%	232 3.10	85 37%	83 40%	42 16%	13 6%	9 2%	3.24	104 42%	88 41%	30 12%	5 3%	_
		会社員	5,205	1,574	2,030	740	266	595	1,735	640	686	278	96		1,735	727	719	200	58	
		個人営業・自営業	3.12 1,824	32% 586	39% 704	14% 257	4% 64	12% 213	3.20 608	39% 239	41% 250	15% 91	2% 14	2% 14	3.33 608	46% 282	40% 241	10% 61	2% 13	
		農業等	3.33	50%	28%	12%	4%	6%	3.41	47%	40%	5%	1%	7%	3.57	61%	32%	5%	0%	19
			225 3.09	113 32%	63 39%	26 15%	9 4%	14 10%	75 3.02	35 30%	30 44%	20%	1 4%	5 2%	75 3.23	46 40%	24 44%	11%	3%	_
TI37th		看護師等	1,962	619	770	295	83	195	654	196	285	130	28	15	654	263	288	73	20	10
職業		家事専業	3.24 2,538	40% 1,014	34% 867	11% 273	4% 101	11% 283	3.29 846	48% 404	34% 288	12% 100	4% 31	3% 23	3.41 846	51% 432	36% 305	8% 70	2% 14	
		パート・アルバイト	3.12	34%	37%	14%	5%	10%	3.09	37%	39%	15%	7%	2%	3.30	46%	39%	9%	4%	29
		144 + 334 AT 324 - L	2,790 2.91	959 25%	1,038 40%	394 20%	127 7%	272 8%	930 2.69	346 21%	366 38%	136 29%	62 11%	20 2%	930 2.95	430 27%	365 48%	87 16%	33 8%	
		他大学等の学生	576	143	232	116	38	47	192	40	72	56	21	3	192	51	92	31	15	5 3
		無職	3.19 6,414	36% 2,335	37% 2,366	11% 727	4% 266	11% 720	3.25 2,138	43% 914	41% 879	11% 242	3% 69	2% 34	3.33 2,138	46% 979	42% 900	9% 187	2% 46	
		その他	3.17	38%	33%	14%	4%	12%	3.26	45%	36%	14%	3%	2%	3.34	46%	40%	9%	2%	29
		<u>4π</u> ≅⊃ ⊃	1,821 2.99	686 26%	594 47%	247 15%	79 6%	215 6%	607 2.99	273 29%	220 44%	86 19%	16 6%	12 1%	607 3.16	282 37%	245 45%	55 14%	13 3%	
		無記入	468	123	218	68	29	30	156	46	69		9		156	57	70	22	5	
		≣†	3.13 26,919	34% 9,197	37% 10,065	13% 3,546	5% 1,225	11% 2,886	3.16 8,973	39% 3,492	40% 3,578	15% 1,310	4% 398	2% 195	3.29 8,973	44% 3,987	41% 3,678	10% 909	3% 243	
通影	単位	受験	3.15	38%	41%	14%	5%	1%	3.21	41%	41%	14%	4%	1%	3.34	47%	42%	9%	2%	
指有等無	位認定試験	+77.50	21,936 3.09	8,439 23%	9,072 26%	3,133 11%	1,033	259 37%	7,312	3,027 34%	2,963 39%	1,006	259 7%	57 4%	7,312	3,443 38%	3,039 42%	677 12%	133 5%	_
単位	験	未受験	2,754	629	713	290	93	1,029	918	309	354	159	61	35	918	348	385	111	43	+
位認定試		通信指導未提出	2.06 1,710	1% 15	3% 49	2% 28	4% 69	91% 1,549	2.71 570	18% 102	34% 193	19% 106	12% 67	18% 102	2.82 570	22% 125	33% 189	16% 91	11% 60	
験の		無記入	2.91	22%	45%	18%	6%	9%	2.96	31%	39%	23%	6%	1%	3.16	41%	38%	17%	4%	09
	_	*1	519 3.13	114 34%	231 37%	95 13%	30 5%	49 11%	173 3.16	54 39%	68 40%	39 15%	11 4%	1 2%	173 3.29	71 44%	65 41%	30 10%	3%	
1		≣†	26,919	9,197	10,065	3,546	1,225	2,886	8,973	3,492	3,578	1,310	398	195	8,973	3,987	3,678	909	243	

	_	文本口			問2	22				^) / <u>X</u>		23			1		問2	24		
			評点平均	4	選択	技別の回答	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合 1	無回答	評点平均	4	選択	肢別の回答 2	割合	無回答
		生活と福祉	3.22	40%	43%	12%	3%	2%	2.87	27%	39%	24%	8%	2%	2.83	20%	48%	23%	7%	
		1/0CIBIL	1,132 3.27	456 43%	484 39%	138 12%	34 3%	20 3%	1,132 2.88	305 30%	438 34%	272 24%	89 9%	28 3%	1,132 2.79	224 21%	548 43%	262 25%	76 8%	_
		発達と教育	1,072	463	423	128	28	30	1,072	319	369	253	95	36	1,072	225	459	271	86	
		社会と経済	3.28	44%	42%	10%	3%	1%	2.99	34%	38%	19%	8%	2%	2.91	27%	43%	21%	8%	
	全科履	産業と技術	829 3.25	364 42%	346 42%	81 12%	26 3%	12 2%	829 2.89	282 29%	312 37%	155 24%	66 8%	14 2%	829 2.84	224 21%	354 48%	173 22%	63 7%	_
	履修生	産業と技師	960	399	403	115	26	17	960	283	352	226	81	18	960	202	464	208	71	
学	_	人間の探究	3.36 1,703	49% 827	39% 669	9% 152	2% 32	1% 23	3.03 1,703	36% 608	36% 610	20% 339	6% 110	2% 36	2.96 1,703	27% 465	45% 772	20% 347	5% 93	
学生種		自然の理解	3.21	41%	41%	13%	4%	3%	2.86	30%	33%	24%	10%	3%	2.74	20%	42%	25%	10%	
別			1,052 3.28	427 44%	428 41%	132 11%	38 3%	27 2%	1,052 2.93	320 31%	343 36%	253 22%	103 8%	33 2%	1,052 2.85	211 23%	444 45%	264 23%	107 7%	
		小計	6,748	2,936	2,753	746	184	129	6,748	2,117	2,424	1,498	544	165	6,748	1,551	3,041	1,525	496	
		選科履修生	3.34 1,458	47% 687	39% 572	10% 142	2% 32	2% 25	2.91 1,458	29% 416	40% 579	20% 290	9% 124	3% 49	2.95 1,458	26% 377	46% 677	20% 286	6% 84	
		科目履修生	3.26	45%	38%	13%	3%	1%	2.79	27%	34%	24%	12%	2%	2.82	24%	44%	22%	10%	19
			615 3.21	278 43%	234 39%	81 12%	18 5%	1%	615 2.79	169 27%	211 33%	150 28%	73 10%	12 2%	615 2.73	146 16%	271 47%	135 27%	59 8%	
		無記入	152	65	59	18	8	2	152	41	50	43	15	3	152	25	71	41	12	:
		計	3.28 8,973	44% 3,966	40% 3,618	11% 987	3% 242	2% 160	2.91 8,973	31% 2,743	36% 3,264	22% 1,981	8% 756	3% 229	2.86 8,973	23% 2,099	45% 4,060	22% 1,987	7% 651	29 176
		男性	3.25	42%	43%	11%	3%	1%	2.89	29%	37%	22%	9%	2%	2.90	25%	46%	21%	7%	29
			4,653 3.32	1,946 47%	1,990 37%	526 11%	126 3%	65 2%	4,653 2.94	1,372 32%	1,728 35%	1,034 22%	411 8%	108 3%	4,653 2.83	1,154 22%	2,124 44%	983 23%	319 8%	
性		女性	3,982	1,868	1,488	427	107	92	3,982	1,268	1,412	874	315	113	3,982	876	1,770	930	309	97
別		無記入	3.30 338	45% 152	41% 140	10% 34	3% 9	1% 3	2.91 338	30% 103	37% 124	22% 73	9% 30	2% 8	2.85 338	20% 69	49% 166	22% 74	7% 23	
		ā†	3.28	44%	40%	11%	3%	2%	2.91	31%	36%	22%	8%	3%	2.86	23%	45%	22%	7%	_
<u> </u>		01	8,973 2.81	3,966 22%	3,618 45%	987 25%	242 8%	160 2%	8,973 2.48	2,743 12%	3,264 43%	1,981 23%	756 20%	229 2%	8,973 2.39	2,099 8%	4,060 40%	1,987 34%	651 17%	176
		19歳以下	65	14	29	16	5	1	65	8	28	15	13	1	65	5	26	22	11	
		20~29歳	3.13 1,264	38% 485	40% 511	14% 183	5% 67	1% 18	2.72 1,264	24% 302	36% 461	25% 312	13% 169	2% 20	2.66	18% 228	40% 506	29% 364	12% 146	
		30~39歳	3.26	43%	40%	12%	3%	2%	2.88	29%	37%	24%	8%	2%	1,264 2.82	23%	43%	25%	8%	
		30 -391%	1,739 3.23	756 42%	692 39%	207 13%	50 3%	34 2%	1,739 2.89	499 30%	640 36%	422 23%	137 9%	41 2%	1,739 2.79	392 20%	741 46%	435 24%	136 8%	
		40~49歳	1,523	42% 647	598	202	3% 49	27 ₀	1,523	458	552	348	135	30	1,523	306	694	371	125	
年齢		50~59歳	3.33	45%	41%	9%	2%	3%	2.98	33%	36%	20%	7%	4%	2.91	24%	46%	21%	6%	
Mh		60~69歳	1,812 3.36	818 47%	748 42%	166 9%	32 1%	48 1%	1,812	590 32%	653 38%	369 20%	128 6%	72 3%	1,812 3.02	438 27%	834 50%	379 16%	110 5%	
		00°09®	1,728	807	721	155	20	25	1,728	558	663	345	112	50	1,728	468	872	278	82	
		70歳以上	3.46 694	55% 380	37% 255	6% 40	2% 13	1% 6	3.11 694	42% 290	32% 220	18% 124	7% 47	2% 13	3.12 694	35% 240	45% 314	14% 100	4% 29	
		無記入	3.20 148	40% 59	43% 64	12% 18	4% 6	1%	2.74 148	26% 38	32% 47	31% 46	10% 15	1%	2.72 148	15% 22	49%	26% 38	8% 12	
		āt .	3.28	44%	40%	11%	3%	2%	2.91	31%	36%	22%	8%	3%	2.86	23%	73 45%	22%	7%	
			8,973 3.25	3,966 41%	3,618 43%	987 11%	242 3%	160 2%	8,973 2.88	2,743 29%	3,264 37%	1,981 24%	756 8%	229 3%	8,973 2.83	2,099 22%	4,060 46%	1,987 23%	651 8%	176 29
		公務員等	800	328	344	91	21	16	800	229	294	189	66	22		175	365	185	60	
		教員	3.33 232	47% 108	39% 90	10% 24	2% 5	2% 5	2.80 232	29% 68	33% 76	22% 50	13% 31	3% 7	2.84 232	23% 54	44% 102	22% 51	9% 20	
		会社員	3.22	40%	42%	13%	3%	2%	2.87	28%	38%	23%	9%	2%	2.84	22%	44%	24%	7%	
		Zilx	1,735 3.32	693 46%	732 40%	225 10%	50 2%	35 2%	1,735 3.01	487 35%	659 34%	394 21%	153 7%	42 3%	1,735 2.93	389 25%	770 46%	423 23%	121 5%	
		個人営業・自営業	608	282	241	60	270 15	10	608	213	209	130	40	3% 16	608	151	40% 277	137	29	
		農業等	3.49	55% 41	37%	7% 5	0% 0	1%	3.07 75	39%	29%	21%	5% 4	5%	3.01	27%	47%	23% 17	1%	
		看護師等	75 3.23	41 41%	28 42%	12%	3%	2%	2.90	29 27%	41%	16 23%	7%	2%	75 2.71	20 17%	35 46%	28%	9%	_
職		한배정하다	654 3.42	268 52%	277 34%	81 9%	18 1%	10 3%	654 3.03	178 37%	265 33%	148 20%	48 7%	15 4%	654 2.95	108 27%	298 45%	181 19%	56 6%	_
業	L	家事専業	3.42 846	443	289	9% 78	1%	3% 26	3.03 846	309	33% 277	170	7% 59	4% 31	2.95 846	27%	45% 381	159	52	
		パート・アルバイト	3.28 930	46% 432	37% 345	10% 96	4% 40	2% 17	2.86 930	29% 272	36% 335	21% 198	11% 101	3% 24	2.74 930	21% 196	42% 388	24% 223	11% 105	
		他大学等の学生	2.78	22%	42%	26%	9%	2%	2.57	18%	34%	31%	15%	2%	2.53	12%	39%	36%	11%	
		にいいてせいナエ	192 3.33	42 46%	80 42%	50 9%	17 2%	3 1%	192 2.95	35 32%	66 37%	60 20%	28 8%	3 2%	192 2.97	23 27%	74 48%	70 17%	21 7%	_
	L	無職	2,138	46% 981	42% 888	9% 198	2% 45	1% 26	2,138	32% 686	37% 796	20% 435	8% 173	2% 48	2,138	27% 584	1,023	17% 360	/% 141	
		その他	3.33 607	47% 288	39% 236	10% 60	2% 14	1% 9	2.96 607	32% 197	36% 216	23% 142	6% 38	2% 14	2.90 607	24% 148	45% 272	23% 141	5% 33	
		無記入	3.18	38%	44%	12%	4%	1%	2.75	26%	31%	31%	10%	2%	2.75	17%	48%	26%	8%	_
		nπα⊔/\	156	60 44%	68	19 11%	7 3%	2%	156	40 31%	49 36%	49 22%	15	3%	156	26	75 45%	40 22%	12 7%	
	L	≣†	3.28 8,973	3,966	40% 3,618	11% 987	3% 242	2% 160	2.91 8,973	31% 2,743	36% 3,264	1,981	8% 756	3% 229	2.86 8,973	23% 2,099	45% 4,060	1,987	/% 651	
通信影	単位認	受験	3.33	47%	41% 2,973	10% 761	2% 133	0%	2.96	33%	38%	21%	7% 535	1%	2.94	25%	48%	21%	5%	
指有等無	認定試験	未受験	7,312 3.15	3,422 37%	41%	13%	133 5%	23 3%	7,312 2.76	2,382 26%	2,760 34%	1,569 24%	13%	66 5%	7,312	1,861 18%	3,496 37%	1,547 28%	385 13%	
単位認	験	小文 歌	918	343	380	121	10%	30	918	235	308	216	115	44	918	163	342	259	119	
位認定試		通信指導未提出	2.87 570	23% 132	34% 193	15% 83	10% 55	19% 107	2.48 570	14% 81	25% 145	25% 141	15% 88	20% 115	2.24 570	9% 49	25% 140	24% 135	23% 131	209 115
験の		無記入	3.16	40%	42%	13%	6%	0%	2.73	26%	29%	32%	10%	2%	2.69	15%	47%	27%	9%	
		ēΤ	173 3.28	69 44%	72 40%	22 11%	10 3%	2%	173 2.91	45 31%	51 36%	55 22%	18 8%	3%	173 2.86	26 23%	82 45%	46 22%	16 7%	
		≣†	8,973	3,966	3,618	987	242	160	8,973	2,743	3,264	1,981	756	229	8,973	2,099	4,060	1,987	651	176

		_			問2	5				/I\=-	+ (関2)	○~問2	5)			<u></u>	計(問1	~問つち		
			評点平均		選択	- 0 技別の回答	割合		評点平均		選択	肢別の回答			評点平均		選択	肢別の回答		
1		$\overline{}$	2.96	4 28%	3 44%	2 19%	1 6%	無回答	3.03	4 31%	3 44%	18%	1 5%	無回答	2.94	4 26%	38%	21%	1 8%	無回答
		生活と福祉	1,132	317	501	216	73	25	6,792	2,107	2,979	1,212	354	140	28,300	7,322	10,669	5,840	2,205	
		発達と教育	2.94	28%	42%	19%	7%	3%	3.04	33%	40%	18%	6%	3%	2.94	27%	35%	21%	8%	
			1,072 3.09	304 37%	449 40%	209 15%	79 7%	31 2%	6,432 3.13	2,136 38%	2,563	1,170 14%	370 5%	193 2%	26,800 3.01	7,319 30%	9,374 34%	5,616 19%	2,234	
	全	社会と経済	829	304	331	125	54	15	4,974	1,886	2,008	716	273	91	20,725	6,149	7,148	3,998	1,833	
	科履	産業と技術	3.01	31%	44%	17%	6%	1%	3.06	34%	42%	17%	5%	2%	2.95	27%	37%	20%	8%	89
	修生		960	301	419	166	62 En	12	5,760	1,946	2,434	981	307	92	24,000	6,520	8,979	4,867	1,826	
*	_	人間の探究	3.14 1,703	39% 659	39% 670	15% 257	5% 88	2% 29	3.19 10,218	41% 4,183	40% 4.040	14% 1,425	4% 411	2% 159	3.08 42,575	33% 13,952	35% 14,700	18% 7,605	8% 3,320	
学生		自然の理解	2.99	33%	38%	18%	8%	2%	3.03	34%	39%	18%	7%	3%	2.92	29%	36%	19%	8%	
種別		C)Websel	1,052	348	400	194	84	26	6,312	2,145	2,455	1,119	433	160	26,300	7,659	9,426	5,055	2,063	
הכע		小計	3.03 6,748	33% 2,233	41% 2,770	17% 1,167	7% 440	2% 138	3.09 40,488	36% 14,403	41% 16,479	16% 6,623	5% 2,148	2% 835	2.98 168,700	29% 48,921	36% 60,296	20% 32,981	8% 13,481	13,021
ı		選科履修生	3.10	35%	42%	16%	5%	2%	3.15	38%	41%	14%	4%	2%	3.05	31%	35%	18%	8%	
		送付援形土	1,458	510	618	233	67	30	8,748	3,283	3,617	1,258	392	198	36,450	11,411	12,833	6,409	2,805	
ı		科目履修生	2.96 615	32% 196	40% 246	18% 113	9% 55	1% 5	3.04 3,690	35% 1,307	39% 1,422	18% 654	7% 262	1% 45	2.97 15,375	30% 4,598	34% 5,285	19% 2,973	9% 1,322	
ı		4m=2.2	2.91	27%	41%	24%	6%	1%	2.96	30%	41%	21%	6%	1%	2.84	23%	41%	22%	7%	
		無記入	152	41	63	37	9	2	912	274	377	189	59	13	3,800	877	1,548	821	275	+
		a †	3.03 8,973	33% 2,980	41% 3,697	17% 1,550	6% 571	2% 175	3.09 53,838	36% 19,267	41% 21,895	16% 8,724	5% 2,861	2% 1,091	2.99 224,325	29% 65,807	36% 79,962	19% 43,184	8% 17,883	17,489
\neg		B 14	3.04	33%	42%	1,550	6%	1/5	3.09	35%	42%	16%	2,861	1,091	2.99	29%	79,962 36%	19%	17,883	+
		男性	4,653	1,552	1,944	793	295	69	27,918	9,816	11,676	4,479	1,490	457	116,325	33,723	42,058	22,429	9,629	8,486
,h/+-		女性	3.03	33%	40%	18%	6%	3%	3.10	37%	39%	16%	5%	3%	2.99	30%	35%	19%	8%	
性別			3,982	1,324 31%	1,601 45%	702 16%	255 6%	100	23,892 3.08	8,755 34%	9,358	3,908 17%	1,271 5%	600 2%	99,550	29,869 26%	34,640 39%	19,063 20%	7,651 7%	8,327
		無記入	338	104	152	55	21	6	2,028	696	861	337	100	34	8,450	2,215	3,264	1,692	603	
		a †	3.03	33%	41%	17%	6%	2%	3.09	36%	41%	16%	5%	2%	2.99	29%	36%	19%	8%	
			8,973 2.67	2,980 22%	3,697 40%	1,550 20%	571 17%	175 2%	53,838	19,267 20%	21,895 42%	8,724 24%	2,861 13%	1,091 2%	224,325	65,807 23%	79,962 37%	43,184 22%	17,883	+ -
		19歳以下	65	14	26	13	11	1	390	77	165	92	50	6	1,625	379	602	357	177	
ı		20~29歳	2.86	27%	40%	22%	9%	2%	2.92	30%	40%	20%	9%	2%	2.83	25%	36%	21%	10%	
ı			1,264	337	508	276	120	23 2%	7,584	2,239 35%	3,031	1,519	673	122 2%	31,600 2.94	8,008	11,400 36%	6,745	3,062	1
ı		30~39歳	3.00 1,739	32% 558	41% 718	17% 300	7% 125	38	3.06 10,434	3,654	40% 4,144	18% 1,834	6% 582	220	43,475	28% 12,145	15,532	21% 9,079	8% 3,416	
ı		40~49歳	2.96	30%	41%	20%	7%	2%	3.03	33%	41%	18%	6%	2%	2.94	27%	36%	21%	8%	89
		40 40/04	1,523	459	624	308	109	23	9,138	3,041	3,727	1,651	555	164	38,075	10,244	13,839	7,889	3,173	
年齢		50~59歳	3.10 1,812	35% 636	42% 758	15% 274	5% 90	3% 54	3.15 10,872	37% 4,063	41% 4,439	15% 1,595	4% 452	3% 323	3.03 45,300	30% 13,638	35% 16,003	18% 8,317	7% 3,372	
		60~69歳	3.12	36%	43%	15%	5%	2%	3.19	38%	43%	13%	3%	2%	3.10	32%	36%	17%	7%	
		00°09m	1,728	619	747	256	80	26	10,368	3,985	4,456	1,383	357	187	43,200	13,890	15,533	7,487	3,131	3,159
ı		70歳以上	3.26 694	46% 317	36% 253	13% 90	4% 26	1%	3.30 4,164	47% 1,953	37% 1,554	11% 461	3% 137	1% 59	3.20 17,350	38% 6,657	32% 5,538	14% 2,510	7% 1,291	1,354
ı		###==================================	2.91	27%	43%	22%	7%	1%	2.95	29%	43%	21%	6%	1%	2.84	23%	41%	22%	7%	
, ,		無記入	148	40	63	33	10	2	888	255	379	189	55	10	3,700	846	1,515	800	261	1
		2 †	3.03 8,973	33% 2.980	41% 3,697	17% 1,550	6% 571	2% 175	3.09 53,838	36% 19,267	41% 21.895	16% 8,724	5% 2,861	2% 1.091	2.99 224,325	29% 65,807	36% 79.962	19% 43,184	8% 17,883	
		() ## © ##	2.98	30%	44%	17%	7%	2%	3.05	33%	43%	17%	5%	2%	2.94	27%	37%	20%	17,003	+ -
		公務員等	800	241	351	139	57	12	4,800	1,581	2,045	808	263	103	20,000	5,479	7,388	3,908		
ı		教員	2.99	33%	38%	21%	6%	2%	3.05	36%	38%	18%	6%	3%	2.95	28%	35%	20%	8%	
ı ŀ			232	76 31%	88 42%	48 18%	15 7%	5 2%	1,392	495 33%	527 41%	245 18%	89 6%	36 2%	5,800 2.94	1,652 27%	2,024 36%	1,155 21%	488 8%	
ı		会社員	1,735	540	729	309	124	33	10,410	3,476	4,295	1,829	602	208	43,375	11,687	15,676	9,104	3,593	3,315
		個人営業・自営業	3.03	32%	42%	17%	6%	2%	3.14	37%	40%	16%	4%	2%	3.02	29%	36%	19%	8%	
ı			608 3.23	196 43%	257 37%	106 15%	36 3%	13	3,648	1,363 45%	1,475	585 13%	147 2%	78 3%	15,200 3.19	4,415 37%	5,495 28%	2,857 15%	1,209	1
		農業等	75	32	28	11	2	2	450	203	167	57	8	15	1,875	701	525	284	161	
	_	看護師等	2.91	26%	45%	22%	6%	2%	3.00	30%	43%	19%	5%	2%	2.87	24%	38%	21%	8%	
職			654 3.15	167 40%	292 38%	143 14%	41 5%	11 3%	3,924	1,180 42%	1,705	756 14%	211 4%	72 3%	16,350	3,954 34%	6,134	3,455 17%	1,353	
業	_	家事専業	846	336	318	118	46	28	5,076	2,149	1,858	695	212	162	21,150	7,230	7,013	3,614	1,523	
ı		パート・アルバイト	2.96	31%	40%	18%	8%	2%	3.04	35%	39%	16%	8%	2%	2.95	29%	35%	20%	8%	
, l			930 2.65	292 15%	368 42%	172 32%	79 9%	19 3%	5,580 2.69	1,968 19%	2,167	912 28%	420 10%	113 2%	23,250	6,728 22%	8,198 36%	4,728 25%	1,896	
		他大学等の学生	192	29	42% 80	32% 61	17	ა 5	1,152	220	40% 464	328	119	21	4,800	1,045	1,733	1,205	482	
		無職	3.13	38%	41%	14%	5%	1%	3.16	39%	42%	13%	5%	2%	3.08	32%	35%	17%	8%	
		/11.77E	2,138	814	872	305	115	32	12,828	4,958	5,358	1,727	589	196	53,450	17,321	18,953	9,183	4,130	
		その他	3.09 607	35% 215	41% 246	17% 103	5% 30	2% 13	3.15 3,642	39% 1,403	39% 1,435	16% 587	4% 144	2% 73	3.03 15,175	31% 4,665	35% 5,281	19% 2,871	8% 1,177	
		無記入	2.93	27%	44%	22%	6%	1%	2.96	29%	43%	21%	6%	1%	2.86	24%	40%	21%	8%	1
		/mou/\	156	42	68	35	9	2	936	271	399	195	57	14	3,900	930	1,542	820		
		計	3.03 8,973	33% 2,980	41% 3,697	17% 1,550	6% 571	2% 175	3.09 53,838	36% 19,267	41% 21,895	16% 8,724	5% 2,861	2% 1,091	2.99 224,325	29% 65,807	36% 79,962	19% 43,184	8% 17,883	
通受信験	単	mir-	3.09	36%	42%	16%	5%	0%	3.15	38%	42%	15%	4%	0%	3.03	31%	37%	19%	7%	+ -
信指 無	位認	受験	7,312	2,607	3,105	1,201	373	26	43,872	16,742	18,336	6,761	1,818	215	182,800	57,018	67,033	34,655	13,698	
事・単	定試験	未受験	2.84	27%	38% 350	21%	10% 96	4%	2.93 5,508	30%	38%	19% 1,060	9% 478	4% 209	2.87	25% 5.634	33% 7,600	21%	9%	
		75 E-10 W -17 C - 11	918 2.54	244 15%	350	194 20%	16%	34 20%	2.61	1,642 17%	2,119	1,060	14%	209 19%	22,950 2.58	5,634 15%	7,600	4,828 19%	2,024 13%	
82		通信指導未提出	570	83	170	112	91	114	3,420	572	1,030	668	492	658	14,250	2,132	3,652	2,714	1,819	
位認定試			2.89	27%	42%	25%	6%	1%	2.93	30%	39%	23%	7%	1%	2.83	24%	39%	23%	8%	
認定試験の		無記入					11	1	1,038	311	410	235	73	9	4,325	1,023				
験		無記入	173 3.03	46 33%	72 41%	43 17%	6%	2%	3.09	36%	41%	16%	5%	2%	2.99	29%	1,677 36%	987 19%	342 8%	-

付録(3)教員に対するアンケートの回答結果

学生による授業評価の試行に関するアンケート(教員用)の 集計結果について

1. 調査概要

○調査対象者: 学生による授業評価(試行)の対象となった科目の担当教員

専任 65人 客員 62人

〇有効回答数:専任 36人客員 17人〇回収率:専任 55.4%客員 27.4%

2. 集計結果について

I-1. 質問項目について

①質問項目の構成や内容は、学生の学習や理解の状況などを知る上で適切だったと思いますか。

	そう思う			そう思わない		
	1. そう思う	2. 少しそう思う	計	3. あまりそう 思わない	4. そう思わない	計
専任教員	58.3%	38.9%	97. 2%	2.8%	0.0%	2.8%
客員教員	47. 1%	52.9%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	54. 7%	43.4%	98. 1%	1. 9%	0.0%	1. 9%

② ①で3. または4. とお答えになった方に伺います。 質問項目について、どのような点を改善して欲しいですか。

【主な意見】

- ○「勉強した結果、そう思った」というだけでなく、勉強の目的は何か。本人の基礎的理解はど うであったか、それが進んだか、等についても尋ねないと、商品の単なる好き嫌いの調査に終 わってしまう。それらと回答との関連に重要な意味があるはず。
- ○調査項目に、理解容易であった章、困難であった章、その理由(考え方、用語・・・)を入れていただければ、さらによく学生の理解度がわかると思う。

I − 2. 調査対象について

① 調査対象者(履修登録者から抽出)は適切だったと思いますか。

	そう思う			そう思わない		
	1. そう思う	2. 少しそう思う	計	3. あまりそう 思わない	4. そう思わない	計
専任教員	62.9%	22.9%	85. 7%	11.4%	2.9%	14. 3%
客員教員	52.9%	41.2%	94. 1%	5. 9%	0.0%	5. 9%
計	59.6%	28.8%	88. 5%	9. 6%	1.9%	11. 5%

② ①で3. または4. とお答えになった方に伺います。

調査対象者について、次のうち適切だと思うものはどれですか。

1. 通信指導提出者から抽出 2. 単位認定試験受験者から抽出 3. その他(

	1	2	3
専任教員	16. 7%	50.0%	33. 3%
客員教員	0.0%	50.0%	50.0%
計	12.5%	50.0%	37. 5%

【その他の主な意見】

- ○何らかの方法で一般視聴者の声も知りたい。
- ○学生の学習意欲や学習の成果と科目評価を関連させる方法が必要だと思う。

I-3. 評価結果の提供について

① 先生方へ提供した集計データの内容(各科目の結果(質問項目毎の評点及びその全科目平均等)、 全科目の結果一覧)は、適切だったと思いますか。

	そう思う			そう思わない		
	1. そう思う	2. 少しそう思う	疝	3. あまりそう 思わない	4. そう思わない	計
専任教員	54. 3%	42.9%	97. 1%	0.0%	2.9%	2.9%
客員教員	47. 1%	29. 4%	76. 5%	23. 5%	0.0%	23.5%
計	51. 9%	38. 5%	90.4%	7. 7%	1.9%	9.6%

② ①で3. または4. とお答えになった方に伺います。 他にどのような集計データがあると良いと思いますか。

【主な意見】

- 得点分布を示して欲しい。(3) 特に理科系の場合、数学等の基礎的知識のある学生とない学生とで評価が大きく異なって分 布に2つ以上の山があるか否かの情報が欲しい場合がある。
- 全てを数値化しているが、設問の性格の違いをどう考えるのか疑問に思ったところがある。 例えば設問2,3などは学生の問題であり、科目の内容とは関係がないのではないか。
- 統計処理をされた順序変数の平均値や専攻とのクロス集計からでは、本質は読み取れない。順序変数の平均値の科目間での比較は意味がない。どういう量的変数に対応させるかによって、(順序変数は変えなくても)いろいろな科目間で、量的変数の平均値で表した順序は変わるからである。記述回答から見ると、学生には2山あるようである。それらは、1)物事をきちんと理解しようとし、またその能力のあるグループと、2)高校レベルの基礎知識もないグループであろう。順序変数を使っても、「2山である」という判断(仮説)は量的に検定できる。これは、順序変数と量的変数の対応関係の変換に対して不変な概念だからである(量的に明快な表現になるかは、対応関係如何による)。こういうことをきちんと示さないと、放送大学のかかえる基本的な問題との関係がつかめず、対策を考えるのに資さない。
- 科目の特性(一人で担当しているのか複数か、ストレート・トークが多いかどうか、など)

による分析が必要であろう。担当者だけでなく、大学にとって参考にする分析方法を検討した 方が良いのでは。担当者個人に点数をみせてもどの程度改善されるか疑問である。

- 他の科目の集計データを知りたい。そして比較したい。(客員)
- 結果の説明が不足。例えば全体平均値の全体は何を指すのか(どのように自分の科目と比較 して読めば良いのか)わからない。(客員2)
- 単位認定試験受験者における平均点も欲しい。(客員)
- ③ 来年度以降の学生への公表について、次のうち適切だと思うものはどれですか。
 - 1. 個別科目の結果を科目名、教員名も含め公表する
 - 2. 個別科目の結果を科目名、教員名は伏せて公表する
 - 3. 分野(専攻・領域別等)にグループ化した評価結果を公表する
 - 4. その他 (

	1	2	3	4
専任教員	45. 7%	11.4%	20.0%	22. 9%
客員教員	58. 8%	17.6%	17. 6%	5. 9%
計	50.0%	13. 5%	19. 2%	17. 3%

【その他の主な意見】

- 公表の必要はないと思う(2) アンケート調査を行った目的を明確にし、そのために使うべき。
- いずれは公表していくことになるだろうが、当面参考図1(P74)、参考資料(P78)のような活用体制が実施され、学生評価の有効なフィードバッグがある程度検証されてから公表していくことが適当だと考える。
- 単なる平均を求めるだけでなく、そこから意味を取りだして解析(統計処理)した結果について公表しないと、誤解のもとになるからかえってマイナス効果を及ぼすだけ。
- 学生の声という形で学生のコメントを要約して掲載する。科目名、教員名を伏せて公表、あるいは分野ごとにグループ化した結果を公表というのは無意味。科目名、教員名も含めて公表するなら、平均点か受験者あたりの合格率もあわせて示すべき。

I-4. 学生による授業評価(試行)全体について

① 学生による授業評価(試行)は履修している学生の意識や学習や理解の状況を知る上で役立ったと思いますか。

	そう思う			そう思わない		
	1. そう思う	2. 少しそう思う	11111111	3. あまりそう 思わない	4. そう思わない	計
専任教員	66. 7%	30.6%	97. 2%	2.8%	0.0%	2.8%
客員教員	64. 7%	35. 3%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
計	66. 0%	32. 1%	98. 1%	1. 9%	0.0%	1.9%

② 学生による授業評価(試行)の結果から、課題や改善点などを知ることが出来たと思いますか。

	そう思う			そう思わない		
	1. そう思う	2. 少しそう思う	計	3. あまりそう 思わない	4. そう思わない	計
専任教員	58. 3%	38. 9%	97. 2%	2. 8%	0.0%	2.8%
客員教員	64. 7%	29.4%	94. 1%	5. 9%	0.0%	5. 9%
計	60. 4%	35.8%	96. 2%	3. 8%	0.0%	3.8%

③ その他、学生による授業評価(試行)について、お気づきになった点をご自由にお書きください。

【主な意見】

- ○学生の属性を示唆する指標が是非欲しい。
- ○できれば学生全員の意見を聞きたい。
- ○4段階評価ではなく、5段階または10段階評価の方が評価しやすいのではないか。例えば、 60点評価のとき4段階では表しにくいと思う。

Ⅱ-1 評価結果を見ての感想

○感想

- ・ 自由記述欄は、具体的に問題点を指摘してくれるので参考になった。(14)
- ・ 放送授業では受講生の反応が分からず、ゼミや面接授業で一部の学生さんに感想を聞くくらいしか出来なかったが、今回かなりの人数からのフィードバッグを得て非常に参考になった。(4)
- ・ 自分でも改善の必要があると感じていた部分を指摘している学生もおり、問題のある部分が的確 に評価されていると実感した。(3)
- ・ 放送大学の特色が良く出た結果。他大学の20歳前後の学生の多くと異なり、極めて真面目で主体的意欲を持った学生が真剣に回答したという印象。(3)
- ・ 予想された結果であるが、確認になった。(客員)
- ・ 点数の低い項目が明らかになることで、改善すべき項目の目安がついて良い。
- 質問項目、自由記述ともに「先生に対する礼儀」のようなバイアスがかかっている感じがした。
- ・ 指摘された点を修正できない(修正する機会が遠い先)なのが辛い。(3)

〇学生の多様性

- ・ 全15回(章)のうち、興味・関心を持つところが受講生によりこうも違うものかと改めて知った。
- ・ 学生間で正反対の意見が見られる(教材内容と放送内容との関係など)(客員)
- ・ 受講学生数と授業の評価とは必ずしも一致しないようだ。学生が持つ知識に応じた評価が出来る システムを期待したい。
- 一般大学に比べ多種多様な学生を対象としているため、あまり参考にならない。(客員)
- ・ 放送大学では学年制がないので、科目を履修すべきでない準備不足の学生が登録できてしまう。 それらの学生が難しいと思うのは当たり前で、最低値を下げていることはデータから読みとれる。 そのため、平均値ではこの科目の評価にはなり得ない。(客員)

○認識との乖離

- ・ 自分が考えている以上に学生は難解に感じていると思う。(客員)
- ・ 当方の授業の目的・教材の制作の意図など全く理解していない学生もいたことに驚いた。
- ・ 科目名に関して、その学問分野で一般的に使用されている意味と受講生が理解する意味との乖離 が見られる場合がある。科目の内容は、そのシラバスで十分説明しておくのは当然であるが、受講 生にとっては受講してみてはじめて気づくことも多いということが今回の評価で分かった。
- ・ この講義の要求する基礎学力をシラバス (講義概要) に書かなかったのが問題。シラバスにそのような情報を書く欄が設けられると良い。(客員)

〇メディア選択について

- ・ この科目をTV科目にして欲しいという要望が極めて多かったことで、メディアの選択が課題だ と感じた。(2)
- ・ 同時にラジオ科目における印刷教材のあり方についても重要であり、大学全体として考えるべき。

○編集者、ディレクターとの情報共有について

- ・ 印刷教材は編集との共同作業なのでこの結果を編集担当者にも知らせて欲しい。(2)
- ・ 放送教材は制作との共同作業なのでこの結果を制作担当者にも知らせて欲しい。

Ⅱ-2 今後の通信指導や単位認定試験、科目制作等への活用について

〇全般

- ・ 現在開講中の科目に直接反映させることは困難だが、今後の改訂科目には是非反映させたい。 (3)
- ・ 本評価は、改訂時に同趣旨の科目を制作する場合に最も有効で、趣旨・内容の大きく異なる科目 の制作や教育課程の見直し等に活かすには具体的個別的に過ぎ、一方で科目継続中の修正や改変に は評価を活かしきれず、限界があるという感じがした。
- ・ 評価結果は、科目を担当している全教員と、出来る限り共有して改善の資料としたい。
- ・ 提起された問題点を個別科目の問題としてばかりでなく、全体の問題点として捉え、よりよい方 法や解決方法を蓄積していく必要があると痛感した。
- ・ この「学生による授業評価」のデータを単独で扱うのではなく、毎年度の単位認定試験結果等と あわせて、総合的に授業内容の改善を図っていくことが重要と認識している。
- ・ 2山という私の直観が正しいとすれば、放送大学の講義はそれぞれの山向けに制作するしかない。かつて高校の教材に「物理A」と「物理B」など難易度による A、Bの区別があったが、そのようなやり方になる。もっとも科目によっては、一つの講義で前半と後半をそれぞれの山向けにするとか、表層だけ理解する人と、本質まで考える人とに共通の素材で満足させるという方法もある。Remedial と普通の大学レベルの講義との関係をどうするかという問題にも関係がある。どちらにも同じ単位を与えるのでも、止むを得ない。教育というのは、それぞれの人のレベルや認識を、その人がそれまで持っていたものよりも上げることにあるのだとすれば、それで良いのかもしれない。絶対値としての到達点を定め、それを目指させることは、放送大学では不可能である。それらにつ

いて、意味の読み取れるアンケートとその集計がないと、活用ができない。

○放送授業・印刷教材について

- レベル、指導内容の量の適切さなどを考える上で参考にしたい。
- ・ 印刷教材の分量が多すぎるというコメントに配慮し、次回からの執筆に活かしたい。(3)
- ・ 印刷教材のカラー化などの問題点は大学全体で取り組むべき。(2)
- ・ 印刷教材の文章が、長いセンテンスのために難解であったという感想に触れ、現代の一般の方が、 短くて分かりやすい文に慣れている状況がよく把握できた。学問的に厳密であることが根本的には 学生にとって親切であるということにかわりはないが、表現上の工夫を大いに考えてみたい。
- ・ 放送教材の視聴の程度も低めであった。印刷教材に比べて具体例を多く盛り込むなどの工夫をしていきたい。
- ・ ロケの現場で作品の前で語ることが大きな意味をもっていることを改めて確認したので、新しく 撮影してきたロケ映像だけでなく、過去のロケ映像も大いに再活用して、臨場感あふれる魅力的な 番組を制作しようと改めて思った。
- ロケ、CGがいいようである。コスト削減とは矛盾する。
- ・ 次の科目制作に当たっては、数式の使い方など一層工夫して、親しみやすい科目になるように配 慮が必要だと考える。
- 2つの科目に分離した方が良いという学生の声はもっともと考えるので今後の科目制作に考慮したい。(2)
- ・ 前半と後半で別な科目のようだ、という感想があったが、私も出来上がった印刷教材と見て、そのような印象を受けた。私の場合、宇宙観の変遷の歴史を、という依頼に沿って講義を構成した積りである。このように、科目内で全体的統一が取れているか否かは、分担者の1人に過ぎない私の裁量外であり、科目のタイトルが内容に即しているかも含めて、全体を見渡す責任のあるひとがチェックすべきであると思う。(客員)

〇通信指導・単位認定試験について

- ・ 通信指導問題や単位認定試験問題に対しては、難しいと答えた学生が多かったが、易しすぎると 答えた学生さんも意外に目に付いた。両者を満足させる問題を作るのは難しいが、これからの課題 として考えていきたい。
- 通信指導や単位認定試験には、今後はもっと難易度の幅をもった問題にすべきことがわかった。
- ・ 学生から試験が易しすぎるという指摘があった。大学の方針で試験のレベルをやや下げて平均点を上げるようにしたことについて、再考の余地があるのではないか。
- 試験問題は、もう少し題意の明確なものにしていきたい。
- ・ 通信指導問題が択一式、単位認定試験が記述式であることに対して、どちらかに統一して欲しい という意見があったけれども、この科目の放送中には通信指導問題と単位認定試験の形式の変更は 困難かと考える。既に、この形式で終了している学生が多いからである。
- ・ これまでも通信指導や単位認定試験については難しくなりすぎないように配慮してきた。今回の 調査結果を見て、一層易しくなるように配慮が必要だと思う。
- ・ 通信指導問題に対して、単位認定試験は、通信指導を受けていない範囲を含むこと、また「コメント」がつけられることがない点、特に留意すべき相違点で、少なくとも「コメント」は配布されても良いと考える。(客員)
- 通信指導と単位認定試験にほぼ同一の設問があり、また異なる学期の単位認定試験問題に同じも

のがあることについて疑問が提起されている。確かに受講者の立場に立てば疑問に感じられるのは 当然であり、検討したい。ただ通信指導も単位認定試験も、最も基本的な事項についての理解を確 認するための問題として作っているので、あまり違った設問は難しく、また記述式の主観テストも 受講者数を考えると採点が不可能で無理と判断せざるをえない。大学側でも、こうした多人数の受 講者のある科目の中間指導と評価法についてさらに検討願いたい。(客員)

単位認定試験などで問題が大きすぎるという指摘があったが、わかりやすく誰でも簡単に答えられる問題では意味がないと考え出題したのだが、試験をどう位置づけるか考えてみたい。(客員)

Ⅲ. 参考図1(P74)、参考資料(P78)についての意見

〇全般

- ・ 全体としては、適切な活用指針であると思う。(7)
- ・ 評価が平均よりかなり高い科目、あるいは低い科目の扱いに関しては学生の評価を大学としてどう評価するのか、検討の余地があるのではと思う。該当する1、2科目についてWGなどで、学生がどのような理由でそういう評価を下したのか、教員としてその評価が妥当なものであるかどうかについて、詳細に検討するべきかと思う。
- ・ 担当講師が学生評価をもとに科目改善につなげていくのはよいことだと思う。しかし、教育課程編成委員会が次期開設科目の開設方針の検討・決定に学生評価を用いることについては、慎重にこれを行わなければならない。例えば、総合得点が低くても、教育体系あるいは学問体系からみると必要な科目は必要なわけで、学生評価はあくまでもひとつの情報として検討を行うべきだ。
- ・ 全て「公」の資料として公開しておいて、読みたい人がいたら読めるようにしておくのも良いか と思う。
- ・ 予算の問題もあって容易ではないと思うが、特に教材(とりわけ放送教材)の改訂の機会(例えば2年目終わり)を設けることもあってよいのではないか。(客員)

〇カリキュラム改善への活用について

- ・ 領域による支援などを含め、他の科目や科目群、新規科目の立案、教育課程の再編等に授業評価 を活かしていくためには、複数の科目にまたがった調査項目や質問の設定、及び集計の仕方が必要 だと思う。
- ・ この結果により、個々の授業の改善点は明確にできたが、カリキュラムの改善点が明らかになったとは思えない。カリキュラムの改善に使うためには、学生が持つ各授業に対する予備知識のレベルに応じた評価の違いが見えるようにする、あるいは他の専攻や分野の学生の評価がどのようになっているかも知る必要がある。

○客員教員等との連携・支援

- ・ 活用策が実質的な改善につながるためには、主任講師が、改善の理由や必要性を客員教員である 分担講師といかに共通理解できるかにかかっているという思いが強い。この件に関する科目の講師 会開催が重要となるのではないか。
- ・ 特に、客員教員が主任講師になっている科目の科目別教材作成部会に、同じ領域の専任教員として積極的に出席して、今回の評価結果を踏まえた上で、より良い教材作成のために大いに支援して

ゆきたいと考えている。

- ・ 他大学の先生に主任講師を頼んでいる場合に、これを見ると改善勧告になると思う。
- ・ 内容のレベルを易しくすることために活用すべきだと思う。とくに他大学の客員教員に依頼する際、どうすれば易しくしてもらえるかを検討すべきだと思う。原稿締め切り間際に出てきた原稿をレベルが高すぎるとの理由で書き直しをお願いすることは不可能だろう。領域の部会が途中の段階でチェックする方法はないか。レベルが妥当な良い例と、レベルが高すぎた悪い例の同分野の印刷教材をはじめに渡しておくなどは絶対に必要だと思う。
- ・ 次期開設科目の検討にあたり、現在の担当者も加え、アンケートを参考にして、一度議論の場を 持つべきである。ラジオ→ TV、1人の講師→多人数の講師、室内→フィールドなど、切り替え、 展開、深化を図るよう工夫するために、アンケートは重要であり、当該講師の意見や反省も取り入 れられるようにすべきと考えるためである。(客員)

○学生への対応

- ・ コメントの結果を活かして欲しいという学生の希望が多くあった。調査結果をいくつかのレベル に分けて、学生に返し、調査に応じたことが改善につながることを示し、また訴えて欲しいと思う。 タイムリーな投げ返しによって修学上の効果のみならず、放送大学への帰属感が増加するのではないかと期待される。
- ・ 学生が求めていることは、このようなアンケートに対する要望が適切にフィードバックされることである。結果をHP上に公表することも必要であろうが、特に否定的な声を寄せた学生に、主任 講師が説明できるルートも確保する必要があろう。
- ・ 学生による授業評価と同時に学生の教員に対する質問を重視すべきではないか。質問を詳しく解析することが総合的な授業評価につながる可能性がある。この場合、学生の意志がより強く反映されていると思う。(客員)

付録(4) 領域に対するアンケートの回答結果

学生による授業評価の試行に関するアンケート(領域用)の結果について

1. 今回実施しました学生による授業評価(試行)に関して、科目の改善支援並びに後継・新規科目の企画等のカリキュラム改善の視点から、以下の項目について、お気づきの点、改善して欲しい点等がありましたら、ご自由にお書きください。

〇質問紙について(設問の構成、内容等)

(歴史・地域文化)

・ 全体としてバランスがとれた適切な設問であると思う。

(産業・経営)

- 設問数が多すぎる。これでは回答意欲が低くなる。半分程度に減らしてはどうか。
- 重複する質問が多い。(例:問21, 22など)

(物質・宇宙)

- 設問の内容は継続する年度で同じにする必要がある。
- ・ 自由記述によれば、"講義の内容は難しかったが多くの点で興味がもてた"、"難しいのは選択する科目の順序が間違っていた可能性がある"、"難しいけれど継続して学んでいきたい"という声が少なくない。これらは、今回の設問では問4,問12に低い評点がつけられているが、学生の本当の意識を正しく反映していない可能性がある。
- (→問4,12は数値を反転しているため、低い評点は難しすぎる度合いの高いことを示している。)

〇実施方法について (実施時期、調査対象等)

(歴史・地域文化)

• 調査の目的如何では、実施時期、調査対象を変えることも考えられる。

例えば、単位認定試験の直後がよいという意見があった。

調査対象を<u>履修登録者ではなく、試験の受験者に絞れば有効回答率が上がることも考えられ、</u> 科目の内容についてもより実質的な意見を多く得られるのではないかと思う。

(産業・経営)

回答数が少なすぎる。もう少し多くの回答数が得られるよう工夫するべきである。

(物質・宇宙)

・ 通信指導の段階と、単位認定試験を終了した学生では、科目に対する反応が異なると思える。 現在では通信問題提出段階で3割程度が"脱落"し、単位認定試験受験前でさらに3割程度が "脱落"する。どの段階の学生の声を聞こうとしているのかで実施時期が異なる。

○評価結果について(提供するデータの内容、結果をご覧になっての感想等)

(歴史・地域文化)

- 自由記述欄の学生の意見は重要であり役に立つと思う。
- ・ <u>選択肢項目に関する詳細な数値はどのように読み取るべきかわからない。統計の専門家の意</u>見を付してほしい。
- 評価結果に関しては、「感想」に止まらず蓄積され活用されることが必要であると思う。

(産業・経営)

・ 一般に数理系科目、ラジオ科目の評価が低いように思われる。 簿記、管理会計いずれもラジオであり、学生からテレビにすべきとの意見がある。 今後はラジオ講座はやめてすべてテレビ授業に切りかえたらどうかと思う。

(物質・宇宙)

- ・ 統計データから意味ある情報を引き出すにはデータ処理に関して更に工夫する必要がある。
- ・ どのような問題に関しても賛否両論がある。それらに対する解決策は、現在の科目提供のシステムの改革しかありえないと考える(4年ごとにほぼ類似の科目を継続すること、それによって提供科目の数と範囲が限られること)。
- 2. 学生による授業評価を今後恒常的に実施していくにあたり、WGでは参考図 1 (P72), 参考図 2 (P73) 及び参考資料 (P76) のような評価結果の活用案を暫定的に取りまとめま した。これらを参考に、以下の点についてお答えください。
- 今回の試行の結果を、領域全体としてどのように活用できると思いますか。

(歴史・地域文化)

- ・ 各科目について、TV科目にするかR科目にするかというメディアの選択が領域全体で最大の問題であると感じた。本領域はR科目が多い故か、各科目ともTV科目に変更してほしいという希望が極めて多かった。「歴史・地域文化」で学ぶ対象を、映像によって視覚的にイメージし理解したいという学生からの要請の強さは予想以上であり、(高い或いは低い)評価についてもメディアの違いが学生たちの期待とかみ合わなかった故と思われるふしが多々ある。この点は領域内で解決できる問題ではないところから、大学全体で考えるべきことであると思う。
- ・ 放送授業については、メディアに応じた、その特色を生かした番組作りが提言されており今 後の課題であると思う。本領域に関しては、特に図像による情報を適切に用いること、原稿の 棒読みは避けること等厳しい注文があった。
- ・ <u>印刷教材については、分かりやすい印刷教材への要望が多く、漠然とした範囲の広い歴史叙述には批判的な意見が多かった。</u>この点から本領域に関しては、全体に共通する要請として、地図、年表、図表、図像、写真、脚注、索引、参考文献などの扱い方についてより適切な方法を考え、ノウハウを蓄積し、領域全体の共通理解としていくことが今後の科目作成に当たって必要であると感じた。また、誤植に対する批判は関係者全てが聞くべき意見であると思う。
- その他、本調査についての今後の活用方法としては、新規科目を制作する際、担当予定の講

師に、関連科目の放送授業を一部視聴してもらうとともに、アンケートの調査結果及び領域と してのまとめを見てもらう方法があるのではないかと思う。

(産業・経営)

- 授業評価は教員個人の問題であり、結果を全教員に送付すれば十分である。
- ・ <u>科目の改廃については、学生評価を重視すべきであるが、その場合、学長を中心に外部者を中心として評価委員会で決定されるべきである。</u>副学長も授業を担当していなければ委員となれる。
- ・ 同僚同士の評価や対策は身内に甘くなりがちで、公平性、独立性は期待できない。

(物質・宇宙)

- ・ どのような内容を講義してほしいかということ、講義の難易度に関して学生の声を聞ける、 講義の表現法に関する示唆がある点では、有益な意見もある。しかし、特に想定外の意見が出 ているわけでもない。
- ・ 講義の技法の向上、内容の範囲、程度に関しては、領域ないしは教育課程編成委員会等で組 織的に行う必要がある。
- 参考図 1 (P72), 参考図 2 (P73) 及び参考資料 (P76) についてのご意見等があればお書きください。

(歴史・地域文化)

- ・ 上記諸点を含めて、よりよい教材、よりよい科目を目指して努力する必要があり、大学全体 の問題として取り組んでいくべきであると思う。現実問題としては、開講中の科目を修正する ことは困難であるので、後継科目・新規科目について、調査結果を活用することを考えたい。
- ・ 本領域に限らず大学全体で、本調査の結果について、関係する部分の「大要」を、放送授業 を担当する制作部(ディレクター)や印刷教材を担当する振興会(編集者)にも知ってもらっ ては如何かと思う。よりよい科目作りに当たっては、そうしたそれぞれの専門家からの更なる 支援が必要であろう。
- ・ 学生の意見が全てではないが、そこに反映されている意見や要望を通して、領域内諸科目の 配置や特徴そして問題点が一部なりと理解できたことは今回の調査の収穫であったと考える。

(産業・経営)

- ・ <u>授業評価の枠組みの決定に際しては、教員の参画は良いが、その実施は上記に記したように、</u> 独立した組織により行われるべきではないか。
- 科目の改廃の基準は明確にされるべきである。

(物質・宇宙)

- ・ 学生はアンケート調査の結果の公表を望んでおり、それが科目あるいは教科システムとして どのように改善することが保障されているかを知りたがっている。
- ・ このアンケートの処理を別紙のごとく扱うことを学生に答える必要がある。